

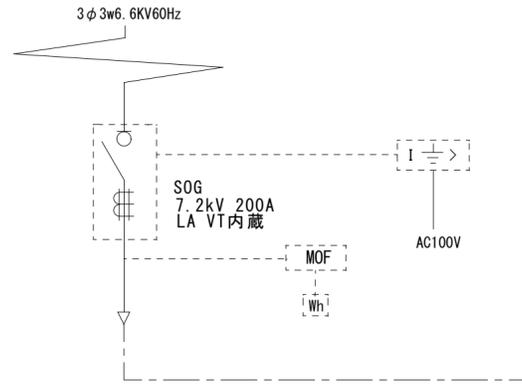
20. 配線器具の設置	(1) 特殊コンセントはプラグ付とする。 (2) 電源の種類により色を区別する。 (3) 配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (4) プレートは、図面に特記なき場合は、新金属製とする。 (5) カバープレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を塗装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (6) フロアプレートは、水平高低調整型（空転防止リング付）とする。
21. 照明器具の設置	(1) コードペンダント以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してよい。（乾燥した場所のコンパクト器具（27W以下）を除く。） (2) 接地線は電灯配線と同一太さのケーブルの1芯（緑色）を使用する。ただし、監督員の指示により1.6mmの絶縁電線（緑線）を添えることとする。 (3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承認を得ること。 (4) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形A級とする。 (5) 天井下地材より支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (6) バイパス吊りの照明器具は振れ止めを施工する。
22. 照明改修の照度の測定	対象室の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所（ ） 測定回数（ ）回
23. 分電盤、制御盤、キュービクル等	(1) 図面ホールダール内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。 また、既設分電盤・制御盤等を改修した場合は、図面を修正するものとする。 (2) 屋外キュービクルで露出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを溶接等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムパッキン等を取付け、接続部から雨水等が浸入しないようにする。
24. 受変電設備、発電設備の設置場所	(1) 保守点検、防火上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2) 基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (3) 電気室には水害、高気圧、ガス管、ダクト等を通さない。
25. 発電設備の燃料配管	(1) フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に通轄の消防署と十分に合意をせよ。 (2) 配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。
26. 電圧関係の計算及び測定	(1) 計算書の提出 電圧強度測定結果による計算書を提出 ・ 施工前 ・ 躯体上がり時 ・ その他（ ） (2) 測定の実施 1) 項目 全受電チャンネルの電圧強度、受電面質、等価C/N、ビット誤り率の測定及び映像写真の撮影を行う。 2) 測定時期 ・ 施工前 ・ 躯体上がり時 ・ 施工後 ・ その他（ ） 3) 報告書提出回数 ・ 2部 ・ （ ）部
27. 土工	(1) 埋戻しの材料及び工法 ・ 自積（材料：掘切り土の中の良質土 / 工法：機器による締固め） ・ その他 ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、GL-600mm以上とする。 (3) 掘切りの種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自家発電設備の基礎等は総掘り、埋設電路等は布掘り、外灯基礎、電柱等は土留掘りとする。 (4) 掘切機掘りは掘切り底をきれいにし、
28. ハンドホール、マンホール	1) 地中線路及びハンドホール等沈下が考慮される場合は、沈下対策を施す。 2) 地耐力 ① 地耐力は、建築基準法施行令第93条の短期応力度とする。 ② 衝撃係数は、設置場所に応じた衝撃係数とする。 3) 高さ900mmを超えるものには、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は4.5mm間隔以内とし、原則として接地を施すこと。
29. 地中配線路の表示杭	下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込口及び引出し口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 道路横断箇所 ⑤ 直線部分では30m程度に1個

3. 機器仕様	下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。 なお、詳細については、図面による。
【電力設備】	
1. 電灯設備	(1) 既設等との取り合い ・ 無し ●壁改造 ●配線接続 ●電源供給 ●その他（ ）
(2) 機器類	●一般照明器具 ●照明制御装置 ・ 外灯（単独設置） ●コンセント等 ●分電盤、制御盤等 ・ その他（ ）
(3) 一般照明器具	1) 形式 ●公共型 ●一般型 2) 灯具 ・ Hf蛍光灯 ●LED灯 ・ HID灯 ・ その他（ ） 3) 用途 ●室内用 ●屋外用 ・ 防災用 4) 環境 ●普通地域 ●災害地域 5) 照明器具は、設計書又は認定書、試験成績書を提出すること。 6) 蛍光灯の点灯管にグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。 7) HIDランプを使用する下面開放形器具及びランプの破損による飛散により怪我をする恐れのある場合は、飛散防止を施したランプとする。
(4) 照明制御装置	1) センサ類 ・ 明るさセンサ ・ 人感センサ ・ タイマ ●調光スイッチ ・ その他（ ） 2) 調光方式 ●連続調光 ・ 段階調光 ●ON/OFF制御 ・ その他（ ）
(5) 外灯（単独設置）	1) 照明用ポール ① 材質 ・ アルミニウム製 ・ 鋼製 ・ 溶融亜鉛メッキ ・ その他（ ） ② 配電用遮断器又はカットアウトスイッチ内蔵型とする。 2) 基礎 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他（ ） 3) 灯具 ・ 水銀灯 ・ ナトリウム灯 ・ Hf蛍光灯 ・ LED灯 ・ その他（ ） 4) 安定器 ・ 一般高力率形（BH） ・ 低始動電流形 ・ その他（ ） 5) 電源 ・ 単独電源（太陽電池式 ・ 風車式） ・ その他（ ） （点灯時間（ ）時間、日照保証日数（ ）日）
(6) 制御	・ E系スイッチ ・ タイマ ・ その他（ ） 7) 接地 ・ 単独接地（本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用） ・ 共用 ・ その他（ ）
(7) 分電盤、制御盤等	●一般型 ●防水型 ●ハイテンションアウトレット（固定型 ・ 上下動型（アップ式を含む））
(8) 分電盤、制御盤等	1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホールダールは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針付（定格電流指示）とする。
2. 動力設備	(1) 既設との取り合い ・ 無し ●壁改造 ●配線接続 ●その他（ ）
(2) 機器類	●分電盤、制御盤等 ・ その他（ ）
(3) 負荷設備	・ 給水 ・ 排水 ・ 消火 ●空調 ・ 換気 ・ 排煙 ・ 昇降機 ・ その他（ ）
(4) 負荷設備への接続	図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。
(5) 電動機等の接地	・ 専用接地 ●金属管接地（7.5kW以下）
(6) 電動機等の力率の改善	本工事を含む制御盤には各負荷に力率改善コンデンサを取り付ける。
(7) 保護継電器	過負荷、欠相、逆相継電器は熱動式とする。
(8) 分電盤、制御盤等	1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホールダールは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針付（定格電流指示）とする。
3. 雷保護設備	(1) 避雷針 1) 受雷部 ・ 突針 ・ 棟上主体 ・ 笠木等の別途施工物 2) 避雷導線 ・ 引下げ導線 ・ 建築構体利用 3) 接地極 ・ 接地極埋設 ・ 建築構体利用 ・ 測定用補助接地極 4) 接地抵抗の測定 ① 測定方法 ・ 電位差計方式 ・ 電圧降下法 ② 測定回数 ・ 3回 ・ （ ）回 5) 接地極埋設様を設置する。
(2) 雷サージ保護	1) 耐雷トランス ・ 設置（単相用 ・ 動力用） ・ 設置しない 2) SPD（低圧用・クラスI ・ クラスII） ・ 通信用（・カテゴリC2 ・ カテゴリD1） 3) 低圧用SPDクラスIの性能 別図による 4) 通信用SPDカテゴリD1の性能 別図による
(3) 電源回路の保護	1) 低圧用SPDに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 2) 主幹機器の2次側に設ける場合の配線用遮断器は、定格遮断容量5kA以上とする。
(4) 通信回線の保護	電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場所は、雷サージから機器を保護するため通信用SPDを設置する。
4. 接地設備	(1) 接地工事 1) 種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 2) 施工 ・ 各種単独 ・ 共有有り（ ）
(2) 接地抵抗の測定	1) 測定方法 ・ 電位差計方式 ・ 電圧降下法 2) 測定回数 ・ 3回 ・ （ ）回
(3) 接地極埋設様	接地には接地極埋設様を施工し、接地極の位置がわかるようにする。
【受変電設備】	
5. 受変電設備	高圧以外の受変電設備については、本項によらず別図による。
(1) 既設との取り合い	・ 無し ・ 改造（機器取替、追加等を含む） ・ 増設 ●配線接続 ・ その他（ ）
(2) 機器類	・ 盤類 ・ 交流遮断器 ・ 断路器 ・ 避雷器 ・ 負荷開閉器 ・ 変圧器 ・ 進相コンデンサ ・ 直列リアクトル ・ 配線用遮断器 ・ 電磁接触器 ・ その他（ ）
(3) 盤類	1) 形式 ・ キュービクル型配電盤（JIS C 4620） ・ 高圧スイッチギア（JEM 1425）（・CX ・ CW ・ PW ・ MW） ・ 開放形配電盤 ・ その他（ ） 2) 中通路 ・ 有 ・ 無 3) 特記事項（ ）
(4) 交流遮断器	真空遮断器（VCB） ① 操作方式 ・ 手動ばね操作 ・ 電動ばね操作 ・ 電磁操作 ② 引外し方式 ・ 電流引外し ・ コンデンサ引外し ・ 直流電圧引外し

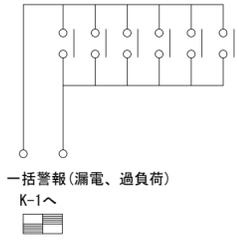
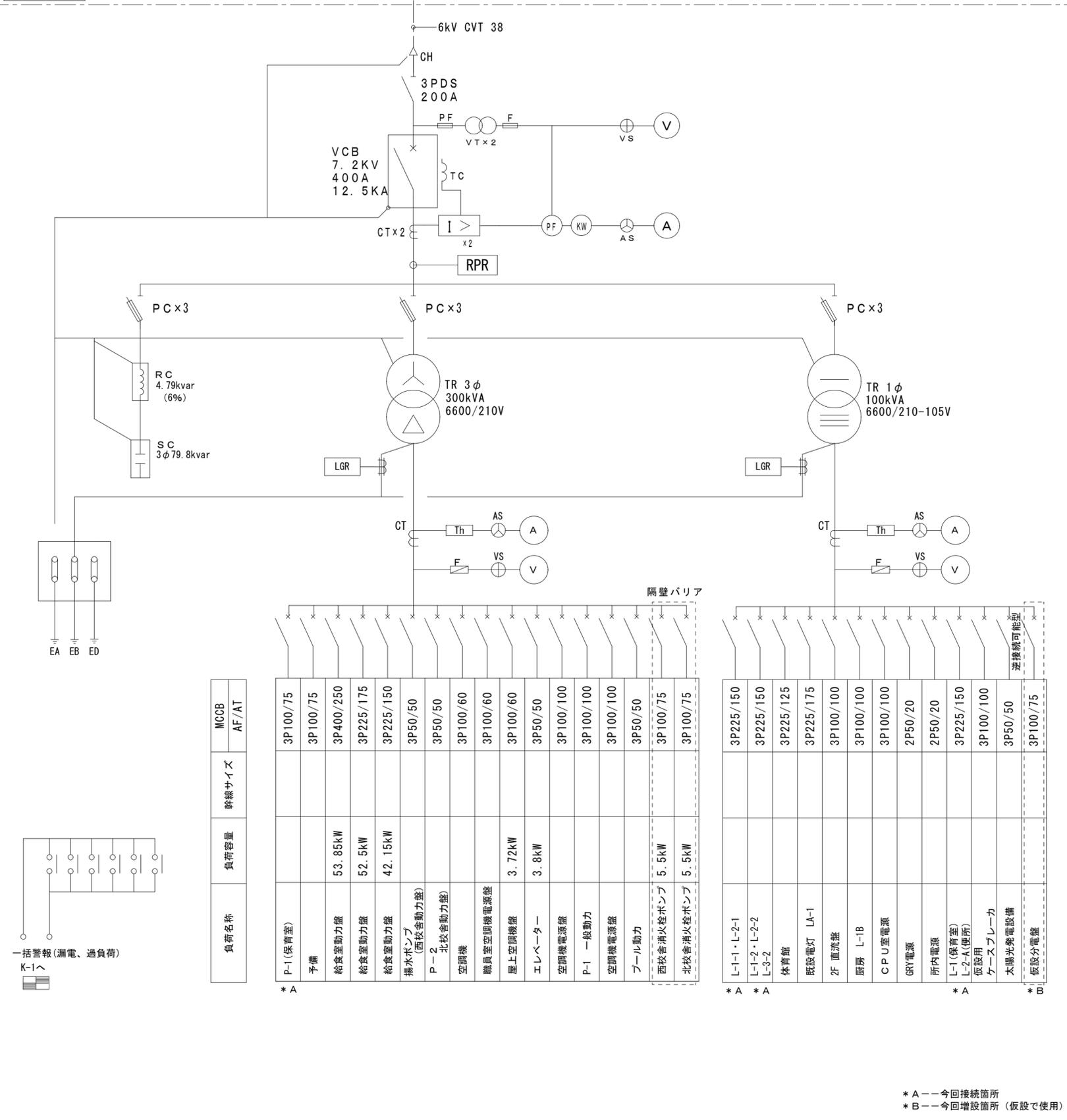
(5) 断路器	1) 形式 ・ 3極単投 ・ 単極単投（避雷器用に限る） 2) 操作方式 ・ 遠方手動操作 ・ フック操作（避雷器用に限る）
(6) 負荷開閉器	1) 形式 ・ 配電盤用 ・ 引込柱用 ・ 地中引込用 2) 配電盤用 ① 操作方式 ・ フック棒操作 ・ 遠方手動操作 ・ 電動操作 ② 脱流ヒューズ ・ 有（ストライカ付き） ・ 無 ③ 引込用装置 ・ ストライク引し ・ 電圧引外し ・ 無 ④ 1) 本体及び制御箱の材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ⑤ 保護装置 ・ 過電流警動トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする ⑥ 避雷器 ・ 内蔵 ・ 無 3) 引込柱用 保護装置は、過電流警動トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする 4) 地中引込用
(7) 変圧器	1) 形式 ・ 油入 ・ モールド 2) 設置場所 ・ 屋外型 ・ 屋内型 3) ダイヤル温度計 ・ 有（・最大値指針 有 ・ 最大値指針 無） ・ 無 油入500kVA以上、モールド150kVA以上の場合は必須とする
(8) 進相コンデンサ	1) 絶縁方式 ・ 油入 ・ モールド ・ ガス入 2) その他 ① 内部異常を検知して動作する保護接点を設けること ② 放電装置を附属又は内蔵すること
(9) 直列リアクトル（進相コンデンサ用）	1) 絶縁方式 ・ 油入 ・ モールド 2) 容量 ・ 6% ・ 13% 3) その他 内部異常を検知して動作する警報接点を設けること
(10) 設備不平衡	高圧受電の三相3線式における不平衡の制限は、設備不平衡率が30%以下となるようにする。
(11) キュービクル等	1) 銘板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホールダールは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設ける。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は室内の作業のしやすい場所に設ける。
(12) 基礎	・ 本工事（・2.1N/m2 ・ 1.8N/m2） ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他（ ）
(13) 配線ピット及び蓋	1) 施工 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他（ ） 2) ピット蓋の加工が必要な場合は、本工事で行うこと。
(14) 設置場所	・ 屋内 ・ 屋外（・地上 ・ 屋上）
【電力貯蔵設備】	
6. 直流電源設備	(1) 用途 ・ 非常用照明器具電源 ・ 受変電設備制御電源 ・ その他（ ） (2) 容量（ ）kVA (3) 整流装置 1) 出力電圧 直流（・12V ・ 24V ・ 48V ・ （ ）V） 2) 整流装置は、蓄電池を充電するための電流並びに監視及び制御等で消費される電流を考慮して選定する。
(4) 蓄電池	1) 種類 ・ 鉛蓄電池（・HS ・ MSE ・ 長寿命形MSE） ・ アルカリ蓄電池（・AH ・ AMH） ・ その他（ ） 2) 最低蓄電池温度 ・ 5℃ ・ 15℃ ・ 25℃ ・ -5℃ ・ （ ）℃
7. 交流無停電電源設備	(1) 用途（ ） (2) 容量（ ）kVA (3) 給電方式 ・ 常時インバータ給電方式 ・ ラインインタラクティブ方式 ・ 常時商用給電方式 ・ その他（ ） 整流装置、インバータ装置は、接続する負荷の特性を配慮し選定する。
(4) 蓄電池	1) 種類 ・ 鉛蓄電池（・HS ・ MSE ・ 長寿命形MSE） ・ アルカリ蓄電池（・AH ・ AMH） ・ その他（ ） 2) 最低蓄電池温度 ・ 5℃ ・ 15℃ ・ 25℃ ・ -5℃ ・ （ ）℃ 停電補償時間（ ）
8. 電力平準化用蓄電設備	(1) 用途（ ） (2) 機能 ・ ピークシフト機能 ・ ピークカット機能 ・ 商用停電時のバックアップ機能
(3) 蓄電池	1) 種類 ・ リチウム二次電池 ・ 鉛蓄電池 ・ ニッケル水素蓄電池 2) 容量 3) 期待寿命 4) 充放電回数 5) 放電時間（ ） 6) 補償時間 ・ 製造者標準 ・ その他（ ）
(4) 性能	1) 交流入出力電気方式 ・ 三相3線式（・200V ・ （ ）V） ・ 単相3線式（200V/100V） ・ 単相2線式（・200V ・ 100V ・ （ ）V） 2) 自立運転 ・ する ・ しない 3) 系統連系 ・ する ・ しない 遠方監視用接点 ・ 設けない ・ 設ける（詳細は別図による） (6) 状態・警報表示 移転用の遠方監視用接点の搭載を必須とする。
9. 分散電源	仕様・マテリアル 仕様詳細は別図による。
【発電設備】	
10. 燃料系発電設備	(1) 用途 ・ 防災電源専用（防災認定品） ・ 防災電源兼用（防災認定品） ・ 一般用 2) 区分 ・ 常用 ・ 非常用 ・ 屋内 ・ 屋外（・普通地域 ・ 災害地域） (3) 機器 ・ 発電装置 ・ 燃料槽 ・ 給油ボックス ・ 燃料移送ポンプ ・ その他（ ） (4) 発電装置 1) 種類 ・ ディーゼル発電装置 ・ ガスエンジン発電装置 ・ ガスタービン発電装置 2) 形式 ・ 簡易形 ・ オープン式 ・ キュービクル式（・8.5dB(A)/1m ・ 7.5dB(A)/1m） 3) 始動時間（停電後） ・ 2秒以内 ・ 10秒以内 ・ 40秒以内 ・ （ ）秒以内 4) 連続運転時間 ・ 2時間以上 ・ 10時間以上 ・ 24時間以上 ・ 72時間以上 ・ その他（ ） 5) 発電機 ① 電気方式 ・ 三相3線式（・6.6kV ・ 200V ・ （ ）V） ・ 単相3線式（200V/100V） ・ 単相2線式（・200V ・ 100V ・ （ ）V） ② 定格周波数 60Hz ③ 定格出力（ ）kVA ④ 定格出力（ ）kW以上（ ）ps以上 ⑤ 冷却方式 ・ ラジエータ方式 ・ 冷却水循環式 ・ その他（ ） (5) 燃料 1) 種類 ・ 軽油 ・ 灯油 ・ A重油 ・ その他（ ） 2) 引渡時状態 ・ 満タン ・ 指定なし ・ その他（ ） (6) 燃料槽 1) 形式及び容量 ・ バックアップ搭載タンク（ ）リットル ・ 主燃料槽（ ）リットル ・ 燃料小出庫 2) 燃料小出庫 ・ 屋外型（ステンレス製 ・ 鋼製） ・ 屋内型（ステンレス製 ・ 鋼製） 3) 主燃料槽 ① 設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外（地上） ・ 地下埋設（タンク室内埋設 ・ 直埋設） ② 形式 ・ 単設タンク ・ 一置設タンク ③ 設置工事 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ その他（ ） ④ タンク室工事 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他（ ） (7) 給油ボックス 1) 材質 ・ ステンレス製 ・ 鋼製 ・ その他（ ） 2) 油量指針計 ・ 有 ・ 無 (8) 燃料移送ポンプ 1) 電動ポンプ（ ・ 衝動ポンプ ・ 油中ポンプ） 2) 手動ポンプ（ウイングポンプ） ・ 有 ・ 無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ・ 有 ・ 無 (9) 基礎 ・ 本工事（・2.1N/m2 ・ 1.8N/m2） ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他（ ）

11. 太陽光発電設備	(1) 機器 ・ 太陽電池アレイ ・ パワーコンディショナ ・ 系統連系保護装置 ・ 接続箱 ・ 情報処理装置 ・ その他（ ） (2) 太陽電池アレイ (3) パワーコンディショナ及び系統連系保護装置 1) 発電能力 公称出力（ ）kW 2) 架台は、JIS C 8955「太陽電池アレイ用支持設計標準」による。 1) 出力電気方式 ・ 三相3線式（・200V ・ （ ）V） ・ 単相3線式（200V/100V） ・ 単相2線式（・200V ・ 100V ・ （ ）V） 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 ・ その他（ ） 4) 設置方式 ・ 壁掛型 ・ 自立型 ・ その他（ ） 5) 機能 ・ 系統連系（・高圧連系 ・ みなし低圧連系 ・ 低圧連系） ・ 自立運転 ・ その他（ ） 6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。 (4) 情報処理装置 1) 装置 ・ データ処理装置 ・ データ表示装置 ・ 気温計 ・ 日射計 ・ その他（ ） 2) 記録作成 ・ 日報 ・ 月報 ・ 年報 ・ その他（ ） (5) 仕様詳細 仕様詳細は「太陽光発電設備特記仕様書」による。
12. 風力発電設備	(1) 機器 ・ 風車発電装置 ・ 制御装置 ・ 系統連系保護装置 ・ 支持構造物 ・ 情報処理装置 ・ その他（ ） (2) 風車発電装置 発電能力 定格出力（ ）kW (3) 制御装置 1) 出力電気方式 ・ 三相3線式（・200V ・ （ ）V） ・ 単相3線式（200V/100V） ・ 単相2線式（・200V ・ 100V ・ （ ）V） 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 ・ その他（ ） 4) 設置方式 ・ 壁掛型 ・ 自立型 ・ その他（ ） 5) 機能 ・ 系統連系（・高圧連系 ・ みなし低圧連系 ・ 低圧連系） ・ 自立運転 ・ その他（ ） 6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。 自重、積載荷重、積雪、振動、衝撃等に対し、安全が確保されたものとする。 (4) 支持構造物 (5) 情報処理装置 1) 装置 ・ データ処理装置 ・ データ表示装置 ・ 風速計 ・ 風向計 ・ 気温計 ・ その他（ ） 2) 記録作成 ・ 日報 ・ 月報 ・ 年報 ・ その他（ ） (6) 仕様詳細 仕様詳細は「風力発電設備特記仕様書」による。
13. その他発電設備	（ ）の仕様詳細は別図による。
【通信・情報設備】	
14. 構内情報通信網設備	(1) インターフェース 1) LAN ・ 1000BASE-T ●無線LAN（ ） ・ その他（ ） 2) WAN（ ） (2) 機器 ・ スイッチ ・ ルータ ・ メディアコンバータ ・ ファイアウォール ・ 時刻同期装置 ・ ネットワーク管理装置 ・ 機器収納ラック ●アウトレット ・ その他（ ） 各機器の仕様詳細は別図による。 (3) ケーブル 1) 幹線系 ●UTP ・ 光ファイバ ・ その他（ ） 2) 支線系 ●UTP ・ 光ファイバ ・ その他（ ） 3) フロア系 ●UTP ・ その他（ ） (4) アウトレット ・ ローテーションアウトレット（固定型 ・ 上下動型（アップ式を含む）） ●壁コンセント ・ その他（ ）
15. 構内交換設備	(1) 機器 ・ 交換装置 ・ 電話機 ・ 端子盤類 ・ アウトレット ・ その他（ ） (2) 交換装置 1) 種別 ・ 構内交換装置（・デジタルPBX ・ IP-PBX ・ VoIPサーバ） ・ ボタン電話装置 ・ その他（ ） 2) 局線応答方式 ・ 局線中継台方式 ・ 分散中継台方式 ・ ダイヤルイン方式 ・ ダイレクトダイヤル方式 ・ ダイレクトインライン方式 ・ その他（ ） 3) 保安用接地 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他（ ） 4) 本配電盤（MDF）自立フレーム（片面形 ・ 両面形） ・ 交換機一体型 ・ 壁掛型 5) 電源装置 ① 形式 ・ 別型型 ・ 一体形 ・ その他（ ） ② 停電補償時間 ・ 30分以上 ・ （ ）以上 (3) 電話機 ・ 一般電話機 ・ 多機能電話機 ・ IP電話機 ・ デジタルコードレス電話機（PHS方式） ・ IPコードレス電話機（無線LAN方式） ・ その他（ ） (4) 端子盤類 1) 端子盤 ・ 中継端子盤（IDF） ・ 室内端子盤 2) 中継端子盤には実装数の20%以上、室内端子盤には10P以上の接続端子板スペースを見込む。 (5) アウトレット ・ ローテーションアウトレット（固定型 ・ 上下動型（アップ式を含む）） ・ 壁コンセント ・ その他（ ）
16. 情報表示設備	(1) 設備 ・ マルチサイン装置 ・ 出退表示装置 ●時刻表示装置 ・ 警報等表示装置 (2) マルチサイン装置 1) 機器 ・ 操作制御部 ・ 情報表示装置 ・ その他（ ） 2) 通信方式 ・ TCP/IP ・ その他（ ） 3) 操作制御部 ・ イメージキャナ ・ 有 ・ 無 4) 情報表示装置 ・ 発光ダイオード式 ・ 液晶式 ・ その他（ ） (3) 出退表示装置 1) 機器 ・ 制御装置 ・ 出退表示装置 ・ その他（ ） 2) 出退表示盤 ・ 発光ダイオード式 ・ 液晶式 ・ その他（ ） (4) 時刻表示装置 1) 機器 ●観時計 ●子時計 ・ 電源装置 ・ 単独時計 ・ その他（ ） 2) 観時計 ① 形式 ●壁掛型 ●自立型 ・ ラックマウント型（ラック架組込） ② 時刻補正機能 ・ FM放送受信（アンテナ設置 ・ 既設利用） ③ 回数数（ ）回数 ④ 機能 ・ 電子チャイム（ ）曲 ・ 時報 ●プログラムタイマ（引渡し時は機器の説明及びプログラムの入力を行うこと。） 3) 子時計 ① 方式 ●アナログ式 ・ デジタル式 ② 設置場所 ●屋内 ●屋外 ・ その他（ ） 4) 電源装置 ① 方式 ・ アナログ式 ② 設置場所 ・ 屋内 ・ 屋外 ・ その他（ ） ③ 時刻補正機能 ・ 有 ・ 無 (5) 警報等表示装置 1) 機器 ・ 表示盤 ・ 検出装置 ・ その他（ ） 2) 表示盤 ① 表示方式 ・ 表示窓式 ・ その他（ ） ② 施工 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他（ ） 3) 検出装置 ① 検出方式 ・ 電極 ・ 無電圧接点 ・ その他（ ） ② 施工 ・ 本工事 ・ 別途工事 ・ 既設利用 ・ その他（ ） 4) 図面に特記明示がない場合、検出装置への接続は本工事とする。

<p>17. 映像・音響設備</p> <p>(1)設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 映像機器 音響機器 操作装置 <p>(2)映像機器</p> <p>1)表示機器</p> <ul style="list-style-type: none"> プロジェクタ(・前面投射式・背面投射式) スクリーン(・反射マトリクス型・反射ビーズ形・反射ストライプ形・透過形) スクリーン巻上装置(・電動式・手動式) 液晶ディスプレイ <p>2)付属機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 録音再生装置(・HDD・Blu-ray/DVD・その他) テレビチューナー(・UHF・BS・CS・その他) カメラ パソコン その他の機器 <p>(3)音響機器</p> <p>1)増幅器</p> <ul style="list-style-type: none"> 出力()W 方式(ステレオ・モノラル) 出力インピーダンス(Lo形・Hi形) <p>2)付属機器</p> <ul style="list-style-type: none"> グラフィックイコライザー オーディオミキサー 録音再生装置(・CD・メモリアーディオ・その他) ラジオチューナー(・FM・AM・その他) 有線マイクロホン 無線マイクロホン(・電波式(・アナログ・デジタル)・赤外線式) その他の機器 <p>3)スピーカー</p> <ul style="list-style-type: none"> 天井分散配置方式 集中配置方式 併用方式 その他 <p>(4)操作装置</p> <p>1)形状</p> <ul style="list-style-type: none"> 卓型 キャビネットラック型 その他 <p>2)設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 固定式 可動式 その他 <p>18. 拡声設備</p> <p>(1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 増幅器 付属機器 操作装置 スピーカー その他 <p>(2)増幅器</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常放送兼用(仕様は非常放送装置を参照) 専用出力(360)W 出力インピーダンス(Lo形・Hi形) <p>(3)付属機器</p> <ul style="list-style-type: none"> オーディオミキサー リモコンマイク 電源制御器 録音再生装置(・CD・メモリアーディオ・その他) アナウンスレコーダ(・チャイム・独自メッセージ・プログラムタイム) その他の機器 有線マイクロホン 無線マイクロホン(・電波式(・アナログ・デジタル)・赤外線式) ラジオチューナー(・FM・AM・その他) スピーカー切替装置 その他の機器 <p>(4)操作装置</p> <ul style="list-style-type: none"> 卓型 キャビネットラック型 壁掛型 その他 <p>(5)スピーカー</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常放送兼用(仕様は非常放送装置を参照) 専用出力(1W・3W)W インピーダンス(Lo形・Hi形) 設置場所(・屋内・屋外・その他) <p>19. 誘導支援設備</p> <p>(1)設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声誘導装置 インターホン トイレ等呼出装置 <p>(2)音声誘導装置</p> <p>1)検出方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 磁気式 無線式 画像認識式 その他 <p>2)設置場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋外(防雨形) 屋内 <p>3)機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動火災報知設備より火災報知信号を受信した場合停止する タイムスケジュールにより停止及び開始を可能とする その他 <p>4)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 制御装置 送信機 受信機 その他 <p>5)制御装置</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛型 卓上形 複合盤組込 その他 <p>6)送信機</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛形 卓上形 埋込形 その他 <p>7)受信機</p> <ul style="list-style-type: none"> スピーカー式 イヤホン式 その他 <p>(3)インターホン</p> <p>1)用途</p> <ul style="list-style-type: none"> 内部受付用 外部受付用 夜間訪問用 身体障害者用 保守用 その他 <p>2)機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 音通話 映像モニタ 通話網 録音式 相互通話 複合式 <p>4)通話方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 同時通話式 交互通話式 その他 <p>5)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 親機 子機 その他 <p>①形状</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛型 卓上形 複合盤組込 その他 <p>②送受話器</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話機形 マイク形 その他 <p>7)子機</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛形 卓上形 埋込形 その他 <p>①形状</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛形 卓上形 埋込形 その他 <p>②送受話器</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話機形 マイク形 その他 <p>(4)トイレ等呼出装置</p> <p>1)用途</p> <ul style="list-style-type: none"> トイレ呼出 受付呼出 非常通報 その他 <p>2)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 親機 呼出しスイッチ 警報装置 その他 <p>3)親機</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛型 卓上型 複合盤組込 その他 <p>4)呼出しスイッチ</p> <ul style="list-style-type: none"> 押ボタン式 引紐式 その他 <p>5)警報装置</p> <ul style="list-style-type: none"> 光 音声 ラザー ベル その他 <p>20. テレビ共同受信設備</p> <p>(1)受信放送</p> <ul style="list-style-type: none"> UHF BS CS FM CATV その他 <p>(2)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 増幅器 混合器 分波器 分岐器 分配器 機器収容箱 アンテナ その他 <p>(3)アンテナ</p> <p>1)放送</p> <ul style="list-style-type: none"> UHF BS CS FM その他 <p>2)マスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 地上波用(・壁面取付・自立・既設利用・その他) 衛星用(・壁面取付・自立・既設利用・その他) その他 <p>3)自立用基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事 別途工事 既設利用 その他 <p>21. テレビ電波障害防除設備</p> <p>(1)対象戸数</p> <ul style="list-style-type: none"> ()戸 <p>(2)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 増幅器 混合器 分波器 分岐器 分配器 機器収容箱 アンテナ ヘッドエンド装置 その他 <p>(3)アンテナ</p> <p>1)放送</p> <ul style="list-style-type: none"> UHF BS CS FM その他 <p>2)マスト</p> <ul style="list-style-type: none"> 地上波用(・壁面取付・自立・既設利用・その他) 衛星用(・壁面取付・自立・既設利用・その他) その他 <p>3)自立用基礎</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事 別途工事 既設利用 その他 <p>22. 監視カメラ設備</p> <p>(1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> カメラ モニタ装置 録音装置 ハウジング 旋回装置 その他 <p>(2)伝送方式</p> <ul style="list-style-type: none"> アナログ伝送方式 ネットワーク伝送方式 その他 <p>(3)カメラ</p> <p>1)色方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 白黒 カラー <p>2)駆動方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 固定式 遠隔可動式 <p>3)撮影条件</p> <ul style="list-style-type: none"> 昼間 薄明時 夜間 <p>4)設置場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋内 屋外 その他 <p>(4)モニタ装置</p> <p>1)色方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 白黒 カラー <p>2)モニタ</p> <ul style="list-style-type: none"> 液晶 PC その他 <p>3)設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立型 卓上型 壁掛型 その他 <p>(5)録画装置</p> <p>1)記憶媒体</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタル記憶媒体とする <p>2)記憶容量</p> <ul style="list-style-type: none"> () <p>3)時刻補正機能</p> <ul style="list-style-type: none"> FM放送受信(・アンテナ設置・既設利用) 長波標準電波受信(・アンテナ設置・既設利用) その他 	<p>23. 駐車場管制設備</p> <p>(1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 管制盤 検知器 信号灯 警報灯 発券機 カーゲート カードリーダー その他 <p>(2)管制盤</p> <p>1)機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 入場管理 退場管理 発券管理 その他 <p>2)形式</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立型 壁掛型 卓上型 <p>(3)検知器</p> <p>1)方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 赤外線式 超音波センサ式 ループコイル式 その他 <p>2)検知器外箱</p> <ul style="list-style-type: none"> ステンレス製 鋼製 <p>3)検出対象車両</p> <ul style="list-style-type: none"> 四輪軽自動車以上 <p>4)検出対象速度</p> <ul style="list-style-type: none"> 2~40km/h その他 <p>(4)信号灯・警報灯</p> <p>1)方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 発光ダイオード式 その他 <p>2)警報音</p> <ul style="list-style-type: none"> 音声 ブザー その他 <p>3)外箱</p> <ul style="list-style-type: none"> ステンレス製 鋼製 <p>(5)発券機</p> <p>1)発行券</p> <ul style="list-style-type: none"> 磁気式 ICカード式 その他 <p>2)発券方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 入場時発行 事前発行 その他 <p>(6)カーゲート</p> <ul style="list-style-type: none"> バース(・ガラスファイバー製・アルミ製・鋼製(防錆処理)) その他 <p>24. 防犯・入退室管理設備</p> <p>(1)設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 防犯装置 入退室管理装置 <p>(2)防犯装置</p> <p>1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> センサ 制御装置 認識部 電気錠(・本工事(・建築工事・電気設備工事)・別途工事・既設利用) セキュリティゲート その他 <p>2)センサ</p> <ul style="list-style-type: none"> パッシブセンサ 赤外線センサ 画像センサ マグネットセンサ その他 <p>3)制御装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ①形式 自立型 壁掛型 卓上型 複合盤組込 その他 時刻補正機能 FM放送受信(・アンテナ設置・既設利用) 長波標準電波受信(・アンテナ設置・既設利用) その他 <p>4)機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 警報 記録 監視カメラ運動制御 センサ切制御 その他 <p>(3)入退室管理装置</p> <p>1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 制御装置 認識部 電気錠(・本工事(・建築工事・電気設備工事)・別途工事・既設利用) セキュリティゲート その他 <p>2)制御装置</p> <ul style="list-style-type: none"> ①形式 自立型 壁掛型 卓上型 複合盤組込 その他 時刻補正機能 FM放送受信(・アンテナ設置・既設利用) 長波標準電波受信(・アンテナ設置・既設利用) その他 <p>③基本機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 施錠制御 許可・不許可設定 設定データバックアップ機能 こじ開け報の搭載は必須とする <p>④特記機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 遠隔施錠制御 スケジュール設定制御 記録機能 照明空調制御 防災防犯インテグレーション機能 暗証番号 磁気カード ICカード その他 <p>3)認識部</p> <ul style="list-style-type: none"> バイオメトリクス その他 <p>4)セキュリティゲート</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕様詳細は別図による <p>(4)セキュリティゲート</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕様詳細は別図による <p>25. 自動火災報知設備</p> <p>(1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 受信機 副受信機(表示装置) 中継器 発信機 感知器 その他 <p>(2)受信機</p> <p>1)型式</p> <ul style="list-style-type: none"> P型1級 P型2級 R型 <p>2)回線数</p> <ul style="list-style-type: none"> (30)回線 ()アドレス <p>3)試験機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動試験機能 遠隔試験機能 壁掛型 その他 <p>4)壁形式</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立型 壁掛型 その他 <p>2)回線数</p> <ul style="list-style-type: none"> (30)回線 ()アドレス <p>3)表示装置の仕様詳細は別図による <p>(4)中継器</p> <ul style="list-style-type: none"> 試験機能 自動試験機能 遠隔試験機能 <p>(5)発信機</p> <p>1)型式</p> <ul style="list-style-type: none"> アドレス付 P型1級 P型2級 <p>2)消火栓ポンプ起動</p> <ul style="list-style-type: none"> 特記なき場合は、発信機連動方式とし、発信機表面に「消火栓起動」等の文字を併記する <p>3)設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 単独設置 機器収容箱に組込 消火栓ボックス(別途)に組込 その他 <p>(6)感知器</p> <p>1)型式</p> <ul style="list-style-type: none"> アドレス付 一般型 <p>2)種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 熱感知器 煙感知器 炎感知器 自動試験機能 遠隔試験機能 <p>3)試験機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動試験機能 遠隔試験機能 <p>4)設置場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋内(・一般・防水・防塵・防食・その他) 屋外(・防水・その他) <p>26. 自動閉鎖設備</p> <p>(1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 運動制御器 感知器 自動閉鎖装置 自動開錠装置 その他 <p>(2)運動制御器</p> <p>1)制御対象</p> <ul style="list-style-type: none"> 防火戸 防火シャッター 防排煙ダンパー 非常口等の扉 その他 <p>2)回線数</p> <ul style="list-style-type: none"> ()回線 ()アドレス <p>3)設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 単独(・壁掛形) 遠方復帰機構 火災受信機等との複合盤 その他 <p>(3)感知器</p> <p>1)型式</p> <ul style="list-style-type: none"> アドレス付 一般型 <p>2)種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 煙感知器(・2種・3種) 熱感知器 自動試験機能 遠隔試験機能 <p>3)試験機能</p> <ul style="list-style-type: none"> 自動試験機能 遠隔試験機能 <p>4)設置場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 屋内(・一般・防水・防塵・防食・その他) 屋外(・防水・その他) <p>(4)自動閉鎖装置</p> <p>1)方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 電磁式 ラッチ式 その他 <p>2)施工</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事(・建築工事・電気設備工事) 別途工事 既設利用 その他 <p>(5)自動開錠装置</p> <p>1)方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 電気錠 その他 <p>2)施工</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事(・建築工事・電気設備工事) 別途工事 既設利用 その他 <p>27. 非常警報設備</p> <p>(1)設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 非常放送装置 非常ベル <p>(2)非常放送装置</p> <p>1)消防法基準適合マーク品とする</p> <p>2)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 増幅器 スピーカー 非常用リモコンマイク その他 <p>3)増幅器</p> <ul style="list-style-type: none"> ①出力(360)W ②出力インピーダンス(Lo形・Hi形) ③形式 ロングラック型 スタンダードラック型 壁掛型 その他 ④機能 自動火災報知設備連動放送 緊急地震速報設備連動放送 その他 ⑤用途 拡声設備兼用 非常放送専用 <p>4)スピーカー</p> <ul style="list-style-type: none"> ①規格 1W 3W Hi形 ②インピーダンス(Lo形・Hi形) ③設置場所 屋内 屋外 その他 ④用途 拡声設備兼用 非常放送専用 <p>5)非常用リモコンマイク</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛形 ラック収納形 卓上形 その他 <p>(3)非常ベル(自動式サイレンを含む)</p> <p>1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 起動装置 非常ベル 表示灯 その他 <p>2)設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 単独設置 機器収容箱に組込 消火栓ボックス(別途)に組込 その他 </p>	<p>【中央監視制御設備】</p> <p>29. 中央監視制御設備</p> <p>(1)監視制御対象設備</p> <ul style="list-style-type: none"> 動力設備 受変電設備 発電設備 火災報知設備 その他 <p>(2)既設との取り扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> 無し 盤改造 配線接続 その他 <p>(3)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 監視操作装置 信号処理装置 記録装置 伝送装置 端末装置 その他 <p>仕様詳細は別図による</p> <p>(4)機能</p> <p>(5)監視操作装置</p> <p>1)形式</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛型 自立型 卓型 その他 <p>2)表示装置</p> <ul style="list-style-type: none"> 液晶ディスプレイ その他 <p>3)操作装置</p> <ul style="list-style-type: none"> タッチパネル キーボード マウス その他 <p>(6)信号処理装置</p> <p>1)形式</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛型 自立型 卓型 ラック型 卓上型 その他 <p>2)設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 単独 監視操作装置に組込 その他 <p>(7)記録装置</p> <p>1)形式</p> <ul style="list-style-type: none"> 壁掛型 自立型 卓型 ラック型 卓上型 その他 <p>2)設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 単独 監視操作装置に組込 その他 <p>3)装置</p> <ul style="list-style-type: none"> プリンタ 記録メディア その他 <p>【医療関係設備】</p> <p>30. 非接地電源用分電盤</p> <p>(1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 絶縁変圧器 絶縁監視装置 電流監視装置 医用接地センタポディー その他 <p>仕様詳細は別図による</p> <p>(2)仕様詳細</p> <p>31. ナースコール設備</p> <p>(1)形式</p> <ul style="list-style-type: none"> 基本形ナースコール装置 携帯形ナースコール装置 情報表示形ナースコール装置 病床ユニット <p>仕様詳細は別図による</p> <p>(2)仕様詳細</p> <p>【構内配電線路】</p> <p>32. 構内配電線路</p> <p>(1)配線方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 地中線式(・直埋・管路) 架空線式(・直接・ちよう架線添架) 建築物等添架式(・露出配管・隠蔽配管) その他 <p>(2)建柱</p> <p>1)施工</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事 既設柱利用 その他 <p>2)電柱</p> <ul style="list-style-type: none"> コンクリート柱 鋼管柱 ハンザマスト その他 <p>3)支持材</p> <ul style="list-style-type: none"> 根かせ 根はじき 根巻き 底板 支線(保護ガード) 有 無 <p>4)装柱材料</p> <ul style="list-style-type: none"> 有(電力仕様) 無 <p>5)銘板</p> <ul style="list-style-type: none"> 有 無 <p>(3)装柱機器(高圧用)</p> <p>1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 開閉器 避雷器 カットアウト 端子 その他 <p>2)耐環境性</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般用 耐塩用 <p>3)開閉器</p> <ul style="list-style-type: none"> 仕様は5. 変電設備(6)負荷開閉器 による <p>(4)装柱機器(低圧用)</p> <p>1)機器</p> <ul style="list-style-type: none"> 開閉器 開閉器箱 避雷器 カットアウト 端子 その他 <p>2)耐環境性</p> <ul style="list-style-type: none"> 一般用 耐塩用 <p>(5)ハンドホール、マンホール</p> <p>1)形式</p> <ul style="list-style-type: none"> ブロック式 現場打ち <p>2)施工</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事(・建築工事・電気設備工事) 別途工事 既設利用 その他 <p>3)ケーブル支持金物の取付</p> <ul style="list-style-type: none"> 2箇所 4箇所 ()箇所 <p>(6)錆防止</p> <p>1)錆防止の刻印は「強電」、「電力」又は「高圧」とする</p> <p>2)雨水の流れ込みを防ぐため防水パッキンとする</p> <p>(7)地中ケーブル保護材料</p> <p>1)種類</p> <ul style="list-style-type: none"> FEP GLT(ポリエチレン管) VE HIVE SGP その他 <p>2)標示杭埋設</p> <ul style="list-style-type: none"> コンクリート製 鉄製(アスファルト部分) <p>3)埋設保護シート</p> <ul style="list-style-type: none"> 2倍長 その他 <p>4)埋設保護シートの表記は電力用であることがわかるものとする</p> <p>【構内通信線路】</p> <p>33. 構内通信線路</p> <p>(1)用途</p> <ul style="list-style-type: none"> 電話用 拡声用 時刻表示用 火災報知用 非常警報用 インターホン用 テレビ共同受信用 防犯用 制御用 その他 <p>(2)配線方式</p> <ul style="list-style-type: none"> 地中線式(・直埋・管路) 架空線式(・直接・ちよう架線添架) 建築物等添架式(・露出配管・隠蔽配管) その他 <p>(3)建柱</p> <p>1)施工</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事 既設柱利用 構内配電線柱に添架 その他 <p>2)電柱</p> <ul style="list-style-type: none"> コンクリート柱 鋼管柱 ハンザマスト その他 <p>3)支持材</p> <ul style="list-style-type: none"> 根かせ 根はじき 根巻き 底板 支線(保護ガード) 有 無 <p>4)装柱材料</p> <ul style="list-style-type: none"> 有 無 <p>5)銘板</p> <ul style="list-style-type: none"> 有 無 <p>(4)ハンドホール、マンホール</p> <p>1)形式</p> <ul style="list-style-type: none"> ブロック式 現場打ち <p>2)施工</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事(・建築工事・電気設備工事) 別途工事 既設利用 その他 <p>3)ケーブル支持金物の取付</p> <ul style="list-style-type: none"> 2箇所 4箇所 ()箇所 <p>(5)錆防止</p> <p>1)錆防止の刻印は「弱電」又は「通信」とする</p> <p>2)雨水の流れ込みを防ぐため防水パッキンとする</p> <p>(6)地中ケーブル保護材料</p> <p>1)種類</p> <ul style="list-style-type: none"> FEP GLT(ポリエチレン管) VE HIVE SGP その他 <p>2)標示杭埋設</p> <ul style="list-style-type: none"> コンクリート製 鉄製(アスファルト部分) <p>3)埋設保護シート</p> <ul style="list-style-type: none"> 2倍長 その他 <p>4)埋設保護シートの表記は弱電用であることがわかるものとする</p> <p>【その他】</p> <p>34. 消火器</p> <p>1)設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 本工事(・建築工事・電気設備工事・機械設備工事) 別途工事 <p>2)消火器</p> <ul style="list-style-type: none"> 種類() 数量()本 <p>3)消火器収納箱</p> <ul style="list-style-type: none"> 材質() 数量()面 	<p>Ⅲ. 機器標準取付高さ</p> <p>標準的な高さであり、詳細については監督員と協議する。(○印はバリアフリー対応)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>名 称</th> <th>側 点</th> <th>取付高さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">電力</td> <td>接地端子盤</td> <td>床下～下端</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取引用計器</td> <td>地上～窓中心</td> <td>1,800～2,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>引込開閉器</td> <td>床下～中心</td> <td>1,800～2,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">電灯</td> <td>分電盤</td> <td>床下～中心</td> <td>1,500</td> <td>上端1,900mm</td> </tr> <tr> <td>スイッチ</td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> <td>○1,000mm</td> </tr> <tr> <td>コンセント(一般)</td> <td>床下～中心</td> <td>300</td> <td>○400mm</td> </tr> <tr> <td>コンセント(和室)</td> <td>床下～中心</td> <td>200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンセント(台上)</td> <td>床下～中心</td> <td>150</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンセント(WP)</td> <td>床下～中心</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンセント(地下)</td> <td>床下～中心</td> <td>1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">動力</td> <td>コンセント(土間)</td> <td>床下～中心</td> <td>500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブラケット(一般)</td> <td>床下～中心</td> <td>2,100～2,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブラケット(鏡上)</td> <td>鏡上端～中心</td> <td>150</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブラケット(処理場)</td> <td>床下～中心</td> <td>2,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁掛型制御盤</td> <td>床下～中心</td> <td>1,500</td> <td>上端1,900mm</td> </tr> <tr> <td>手元開閉器</td> <td>床下～中心</td> <td>1,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>操作スイッチ</td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">電話</td> <td>端子盤</td> <td>床下～下端</td> <td>300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>保安器盤</td> <td>床下～中心</td> <td>2,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>位置ボックス</td> <td>床下～中心</td> <td>300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>位置ボックス(和室)</td> <td>床下～中心</td> <td>200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>子機(身障者用)</td> <td>床下～中心</td> <td>1,100</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">時計・拡声</td> <td>壁掛型時計</td> <td>床下～中心</td> <td>1,500</td> <td>上端1,900mm</td> </tr> <tr> <td>子時計</td> <td>床下～中心</td> <td>2,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁掛型スピーカー</td> <td>床下～中心</td> <td>2,300</td> <td>2,500mm</td> </tr> <tr> <td>アッテネータ</td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁付インターホン</td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">表示</td> <td>位置ボックス</td> <td>床下～中心</td> <td>300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>位置ボックス(和室)</td> <td>床下～中心</td> <td>200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>呼出しボタン(身障者用)</td> <td>床下～中心</td> <td>800～950</td> <td>便座先端から後方へ100～200mm 2個目(高700mm、便座先端から前方400mm)</td> </tr> <tr> <td>表示灯(身障者用)</td> <td>床下～中心</td> <td>1,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発信器</td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">テレビ</td> <td>表示灯</td> <td>床下～中心</td> <td>1,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>機器収容箱</td> <td>床下～中心</td> <td>2,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>直列ユニット</td> <td>床下～中心</td> <td>300</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">火災報知</td> <td>直列ユニット(和室)</td> <td>床下～中心</td> <td>200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>受信機・副受信機</td> <td>床下～中心</td> <td>1,500</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発信器</td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">参考資料：高齢者が居住する住宅の設計に係る指針(最終改訂 平成21年国土省告示第906号)ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例 整備基準の解説等(平成25年4月 三重県)</td> <td>表示灯</td> <td>床下～中心</td> <td>1,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発信器</td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ベル</td> <td>床下～中心</td> <td>2,300</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		名 称	側 点	取付高さ (mm)	備 考	電力	接地端子盤	床下～下端			取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000		引込開閉器	床下～中心	1,800～2,000		電灯	分電盤	床下～中心	1,500	上端1,900mm	スイッチ	床下～中心	1,300	○1,000mm	コンセント(一般)	床下～中心	300	○400mm	コンセント(和室)	床下～中心	200		コンセント(台上)	床下～中心	150		コンセント(WP)	床下～中心	1,000		コンセント(地下)	床下～中心	1,000		動力	コンセント(土間)	床下～中心	500		ブラケット(一般)	床下～中心	2,100～2,300		ブラケット(鏡上)	鏡上端～中心	150		ブラケット(処理場)	床下～中心	2,500		壁掛型制御盤	床下～中心	1,500	上端1,900mm	手元開閉器	床下～中心	1,500		操作スイッチ	床下～中心	1,300		電話	端子盤	床下～下端	300		保安器盤	床下～中心	2,000		位置ボックス	床下～中心	300		位置ボックス(和室)	床下～中心	200		子機(身障者用)	床下～中心	1,100		時計・拡声	壁掛型時計	床下～中心	1,500	上端1,900mm	子時計	床下～中心	2,300		壁掛型スピーカー	床下～中心	2,300	2,500mm	アッテネータ	床下～中心	1,300		壁付インターホン	床下～中心	1,300		表示	位置ボックス	床下～中心	300		位置ボックス(和室)	床下～中心	200		呼出しボタン(身障者用)	床下～中心	800～950	便座先端から後方へ100～200mm 2個目(高700mm、便座先端から前方400mm)	表示灯(身障者用)	床下～中心	1,800		発信器	床下～中心	1,300		テレビ	表示灯	床下～中心	1,800		機器収容箱	床下～中心	2,000		直列ユニット	床下～中心	300		火災報知	直列ユニット(和室)	床下～中心	200		受信機・副受信機	床下～中心	1,500		発信器	床下～中心	1,300		参考資料：高齢者が居住する住宅の設計に係る指針(最終改訂 平成21年国土省告示第906号)ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例 整備基準の解説等(平成25年4月 三重県)	表示灯	床下～中心	1,800		発信器	床下～中心	1,300		ベル	床下～中心	2,300	
	名 称	側 点	取付高さ (mm)	備 考																																																																																																																																																																																	
電力	接地端子盤	床下～下端																																																																																																																																																																																			
	取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000																																																																																																																																																																																		
	引込開閉器	床下～中心	1,800～2,000																																																																																																																																																																																		
電灯	分電盤	床下～中心	1,500	上端1,900mm																																																																																																																																																																																	
	スイッチ	床下～中心	1,300	○1,000mm																																																																																																																																																																																	
	コンセント(一般)	床下～中心	300	○400mm																																																																																																																																																																																	
	コンセント(和室)	床下～中心	200																																																																																																																																																																																		
	コンセント(台上)	床下～中心	150																																																																																																																																																																																		
	コンセント(WP)	床下～中心	1,000																																																																																																																																																																																		
	コンセント(地下)	床下～中心	1,000																																																																																																																																																																																		
動力	コンセント(土間)	床下～中心	500																																																																																																																																																																																		
	ブラケット(一般)	床下～中心	2,100～2,300																																																																																																																																																																																		
	ブラケット(鏡上)	鏡上端～中心	150																																																																																																																																																																																		
	ブラケット(処理場)	床下～中心	2,500																																																																																																																																																																																		
	壁掛型制御盤	床下～中心	1,500	上端1,900mm																																																																																																																																																																																	
	手元開閉器	床下～中心	1,500																																																																																																																																																																																		
	操作スイッチ	床下～中心	1,300																																																																																																																																																																																		
電話	端子盤	床下～下端	300																																																																																																																																																																																		
	保安器盤	床下～中心	2,000																																																																																																																																																																																		
	位置ボックス	床下～中心	300																																																																																																																																																																																		
	位置ボックス(和室)	床下～中心	200																																																																																																																																																																																		
	子機(身障者用)	床下～中心	1,100																																																																																																																																																																																		
時計・拡声	壁掛型時計	床下～中心	1,500	上端1,900mm																																																																																																																																																																																	
	子時計	床下～中心	2,300																																																																																																																																																																																		
	壁掛型スピーカー	床下～中心	2,300	2,500mm																																																																																																																																																																																	
	アッテネータ	床下～中心	1,300																																																																																																																																																																																		
	壁付インターホン	床下～中心	1,300																																																																																																																																																																																		
表示	位置ボックス	床下～中心	300																																																																																																																																																																																		
	位置ボックス(和室)	床下～中心	200																																																																																																																																																																																		
	呼出しボタン(身障者用)	床下～中心	800～950	便座先端から後方へ100～200mm 2個目(高700mm、便座先端から前方400mm)																																																																																																																																																																																	
	表示灯(身障者用)	床下～中心	1,800																																																																																																																																																																																		
	発信器	床下～中心	1,300																																																																																																																																																																																		
テレビ	表示灯	床下～中心	1,800																																																																																																																																																																																		
	機器収容箱	床下～中心	2,000																																																																																																																																																																																		
	直列ユニット	床下～中心	300																																																																																																																																																																																		
火災報知	直列ユニット(和室)	床下～中心	200																																																																																																																																																																																		
	受信機・副受信機	床下～中心	1,500																																																																																																																																																																																		
	発信器	床下～中心	1,300																																																																																																																																																																																		
参考資料：高齢者が居住する住宅の設計に係る指針(最終改訂 平成21年国土省告示第906号)ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例 整備基準の解説等(平成25年4月 三重県)	表示灯	床下～中心	1,800																																																																																																																																																																																		
	発信器	床下～中心	1,300																																																																																																																																																																																		
	ベル	床下～中心	2,300																																																																																																																																																																																		



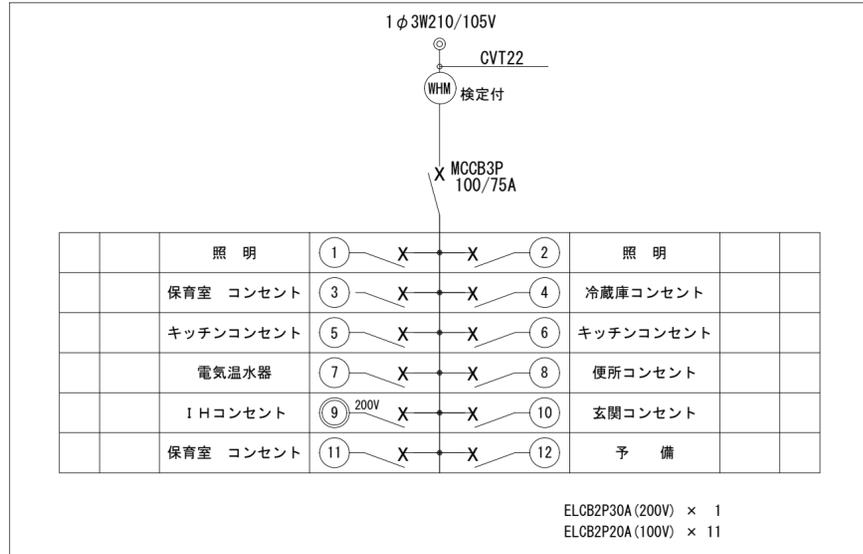
単線結線図



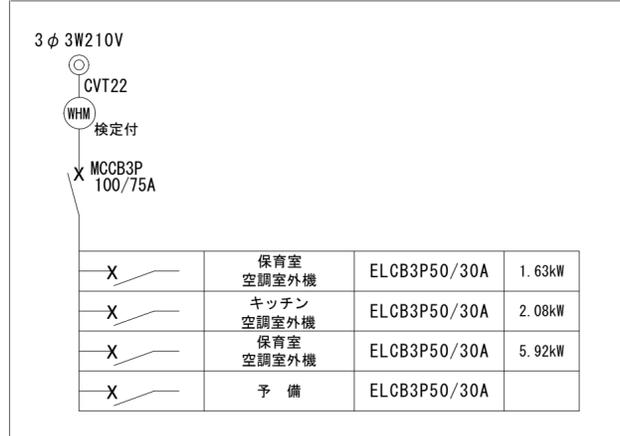
負荷名称	負荷容量	幹線サイズ	MCCB AF/AT
P-1(保青室)			3P100/75
予備			3P100/75
給食室動力盤	53.85kW		3P400/250
給食室動力盤	52.5kW		3P225/175
給食室動力盤	42.15kW		3P225/150
揚水ポンプ (西校舎動力力盤)			3P50/50
P-2 北校舎動力力盤			3P50/50
空調機			3P100/60
職員室空調機電源盤			3P100/60
屋上空調機盤	3.72kW		3P100/60
エレベーター	3.8kW		3P50/50
空調機電源盤			3P100/100
P-1 一般動力			3P100/100
空調機電源盤			3P100/100
プール動力			3P50/50
西校舎消火栓ポンプ	5.5kW		3P100/75
北校舎消火栓ポンプ	5.5kW		3P100/75
L-1-1・L-2-1			3P225/150
L-1-2・L-2-2			3P225/150
L-3-2			3P225/125
体育館			3P225/175
既設電灯 LA-1			3P100/100
2F 直流盤			3P100/100
厨房 L-1B			3P100/100
CPU室電源			3P100/100
GRY電源			2P50/20
所内電源			2P50/20
L-1(保青室)			3P225/150
L-2-A(便所)			3P100/100
仮設用			3P50/50
ケースブレーカ			3P100/100
太陽光発電設備			3P50/50
仮設分電盤			3P100/75

* A --- 今回接続箇所
* B --- 今回増設箇所 (仮設で使用)

電灯盤 放課後児童クラブ(特別教室管理棟保育室) 鋼板製 露出型



開閉器盤 P-1-1 (WP SUS製)



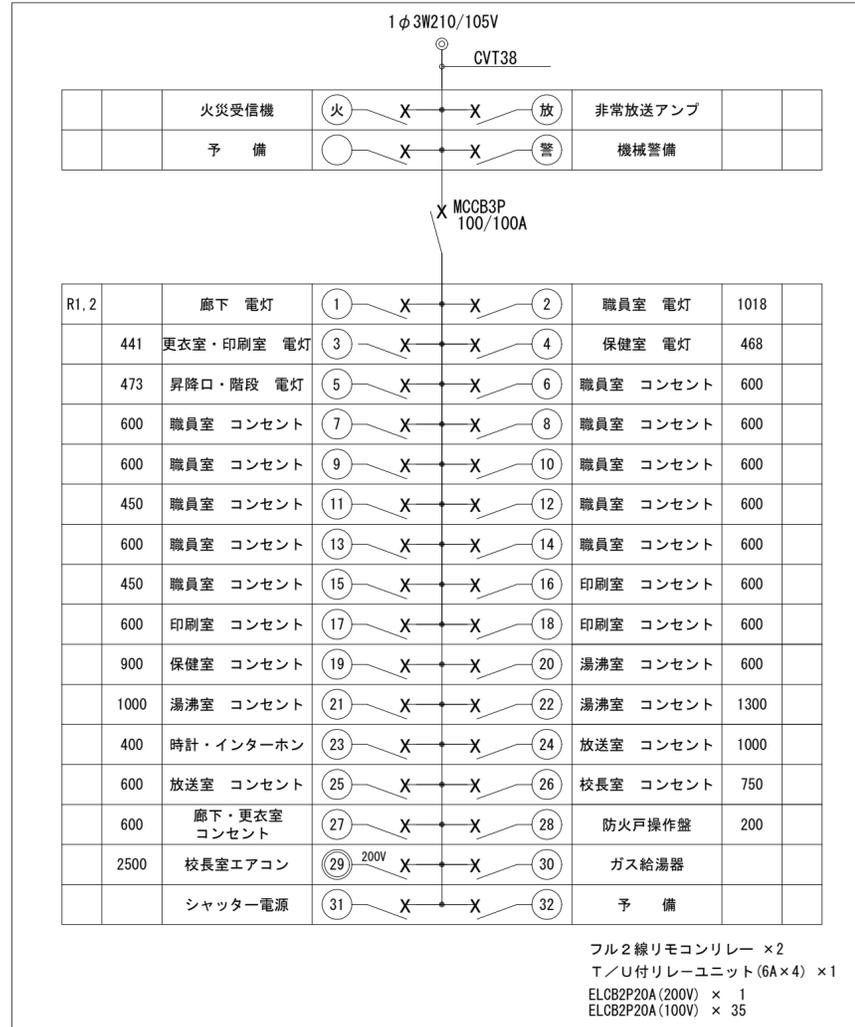
開閉器盤 (WP SUS製)



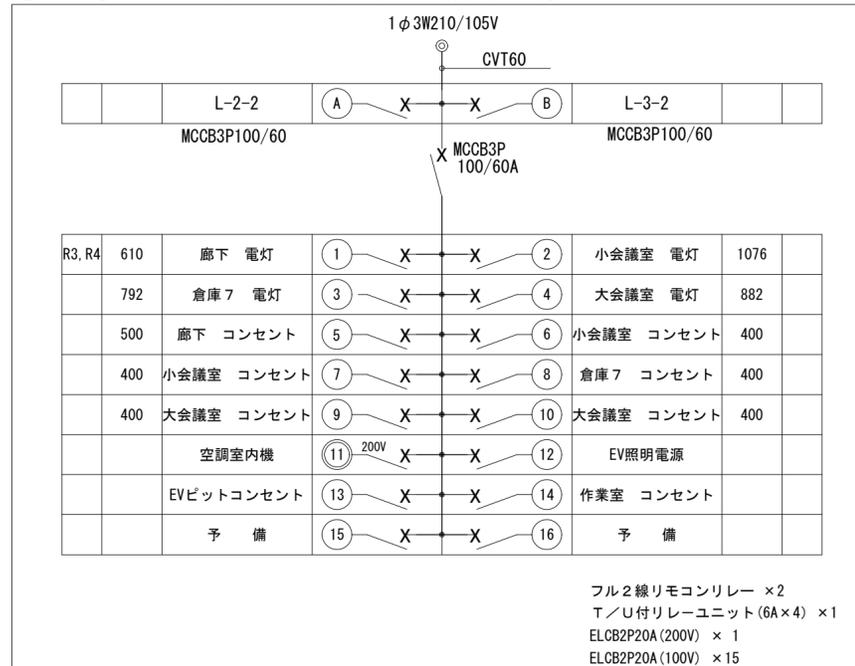
職員室空調機電源盤 (WP SUS製)



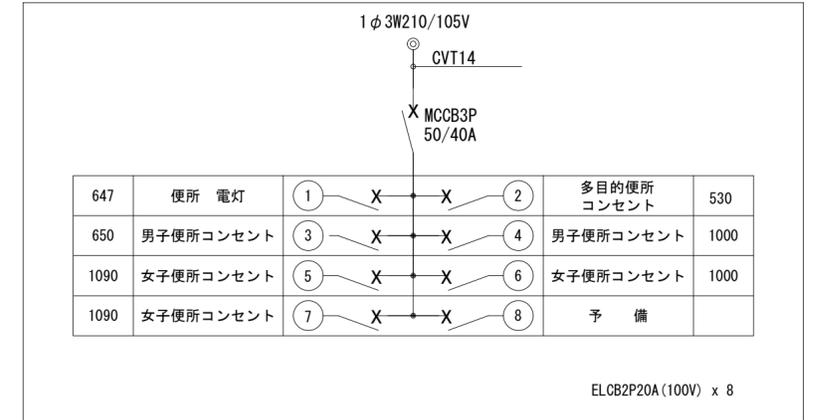
電灯分電盤 L-1-1(特別教室管理棟) 鋼板製 露出型



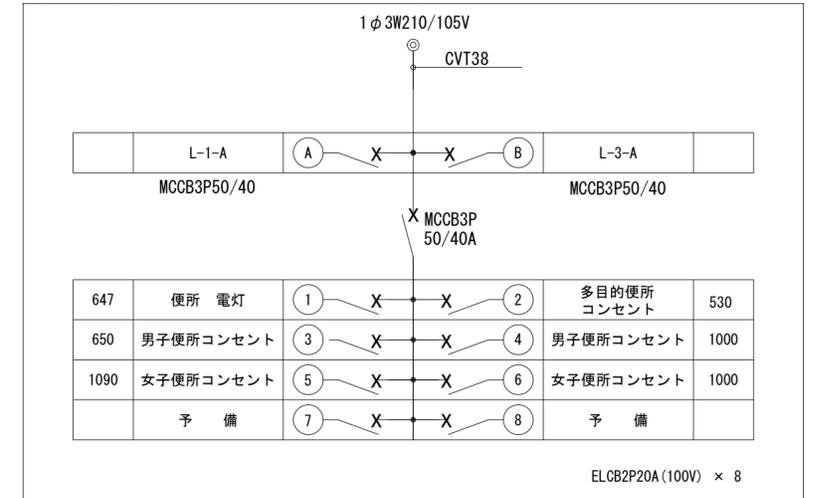
電灯分電盤 L-1-2(特別教室管理棟) 鋼板製 露出型



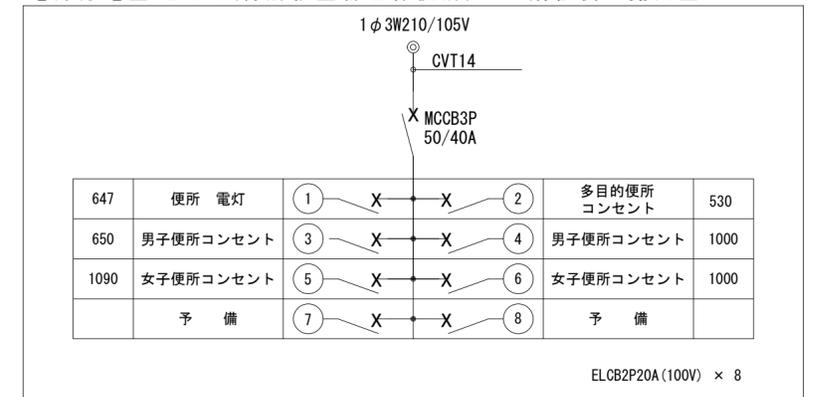
電灯分電盤 L-1-A(特別教室管理棟便所) 鋼板製 露出型



電灯分電盤 L-2-A(特別教室管理棟便所) 鋼板製 露出型



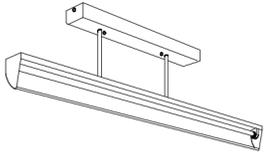
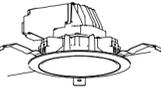
電灯分電盤 L-3-A(特別教室管理棟便所) 鋼板製 露出型



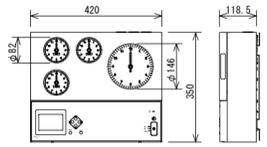
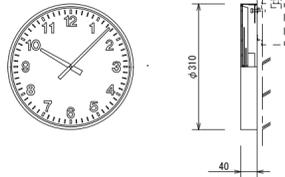
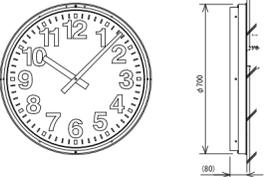
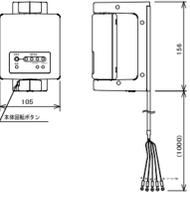
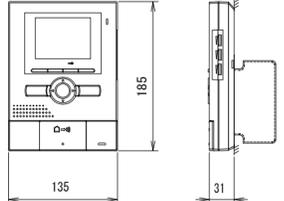
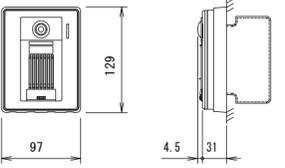
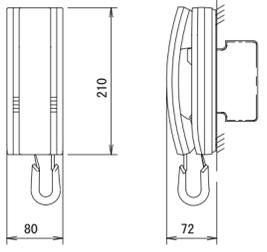
端子盤リスト

	拡声	時計	テレビ	備考
T-1A	100P	—	—	露出壁掛型
T-1B	100P	10P	2分岐 8分配 CATV増幅器	露出壁掛型

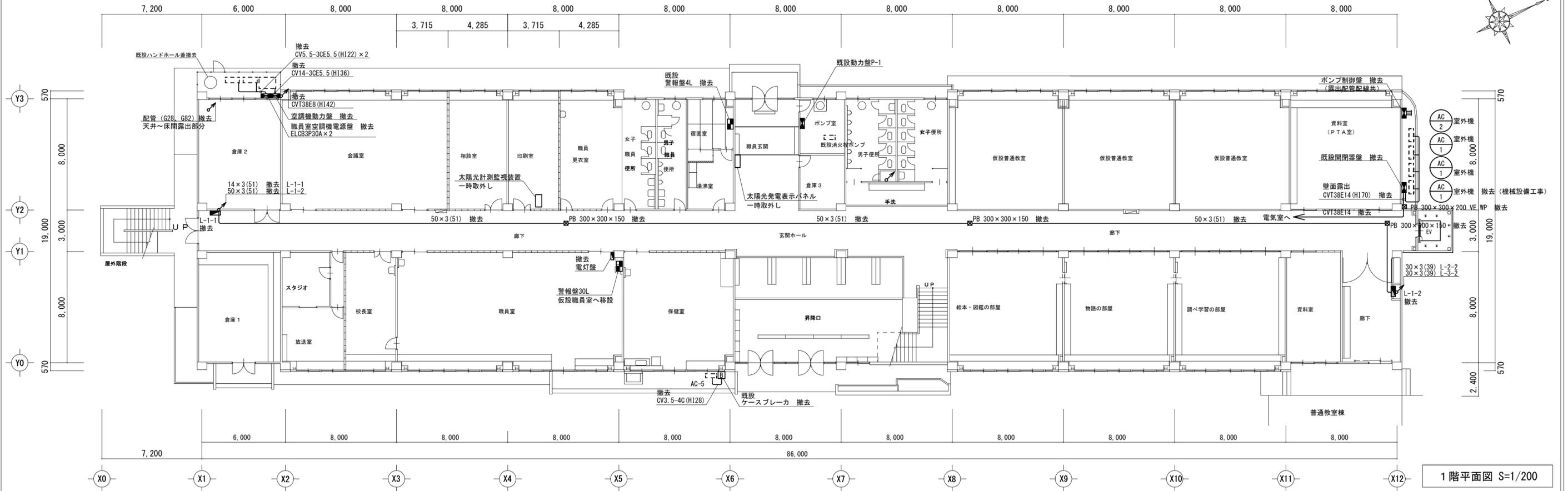
照明器具姿図

 <p>LSS9-6800LM</p>		 <p>照射角度切替可能形 参考型番 LET-41094-LS9</p>		 <p>LSS9-2350LM</p>																																																																	
A32	LEDベースライト	B31	LED 黒板灯	C31	LEDベースライト																																																																
 <p>LRS1-850LM</p>		 <p>参考型番 LGW72353LE1</p>		 <p>防湿・防雨型 参考型番 NNFW21800LE9</p>																																																																	
D10	LEDダウンライト	E10	防湿型ダウンライト	F21	LDL20×1 ウォールライト																																																																
 <p>参考型番 直付XL674CBVC</p>		 <p>参考型番 LGB85043LE1</p>		 <p>参考型番 LGB52085LE1</p>																																																																	
G34	LEDベースライト	H10	LEDミラーライト	I	LEDキッチンライト																																																																
 <p>参考型番 NNFS21852LE9</p>		 <p>参考型番 NNFS21850LE9</p>		<p>警報盤一覧表(既設)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>名称</th> <th>番号</th> <th>名称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>1号消火水槽 満水</td><td>16</td><td>受変電設備 故障</td></tr> <tr><td>2</td><td>1号消火水槽 減水</td><td>17</td><td>1号消火ポンプ 運転</td></tr> <tr><td>3</td><td>1号呼水槽 減水</td><td>18</td><td>2号消火ポンプ 運転</td></tr> <tr><td>4</td><td>1号受水槽 満水</td><td>19</td><td>充水槽 満水</td></tr> <tr><td>5</td><td>1号受水槽 減水</td><td>20</td><td>充水槽 減水</td></tr> <tr><td>6</td><td>2号消火水槽 満水</td><td>21</td><td>太陽光発電設備 故障</td></tr> <tr><td>7</td><td>2号消火水槽 減水</td><td>22</td><td>予 備</td></tr> <tr><td>8</td><td>2号呼水槽 減水</td><td>23</td><td>予 備</td></tr> <tr><td>9</td><td>2号受水槽 満水</td><td>24</td><td>予 備</td></tr> <tr><td>10</td><td>2号受水槽 減水</td><td>25</td><td>予 備</td></tr> <tr><td>11</td><td>高架水槽 満水</td><td>26</td><td>予 備</td></tr> <tr><td>12</td><td>高架水槽 減水</td><td>27</td><td>予 備</td></tr> <tr><td>13</td><td>1号ポンプ 故障</td><td>28</td><td>予 備</td></tr> <tr><td>14</td><td>2号ポンプ 故障</td><td>29</td><td>予 備</td></tr> <tr><td>15</td><td>揚水ポンプ 故障</td><td>30</td><td>予 備</td></tr> </tbody> </table>		番号	名称	番号	名称	1	1号消火水槽 満水	16	受変電設備 故障	2	1号消火水槽 減水	17	1号消火ポンプ 運転	3	1号呼水槽 減水	18	2号消火ポンプ 運転	4	1号受水槽 満水	19	充水槽 満水	5	1号受水槽 減水	20	充水槽 減水	6	2号消火水槽 満水	21	太陽光発電設備 故障	7	2号消火水槽 減水	22	予 備	8	2号呼水槽 減水	23	予 備	9	2号受水槽 満水	24	予 備	10	2号受水槽 減水	25	予 備	11	高架水槽 満水	26	予 備	12	高架水槽 減水	27	予 備	13	1号ポンプ 故障	28	予 備	14	2号ポンプ 故障	29	予 備	15	揚水ポンプ 故障	30	予 備
番号	名称	番号	名称																																																																		
1	1号消火水槽 満水	16	受変電設備 故障																																																																		
2	1号消火水槽 減水	17	1号消火ポンプ 運転																																																																		
3	1号呼水槽 減水	18	2号消火ポンプ 運転																																																																		
4	1号受水槽 満水	19	充水槽 満水																																																																		
5	1号受水槽 減水	20	充水槽 減水																																																																		
6	2号消火水槽 満水	21	太陽光発電設備 故障																																																																		
7	2号消火水槽 減水	22	予 備																																																																		
8	2号呼水槽 減水	23	予 備																																																																		
9	2号受水槽 満水	24	予 備																																																																		
10	2号受水槽 減水	25	予 備																																																																		
11	高架水槽 満水	26	予 備																																																																		
12	高架水槽 減水	27	予 備																																																																		
13	1号ポンプ 故障	28	予 備																																																																		
14	2号ポンプ 故障	29	予 備																																																																		
15	揚水ポンプ 故障	30	予 備																																																																		
J	LEDウォールライト Hf16形×1灯器具相当	K	LEDウォールライト Hf16形×1灯器具相当																																																																		

弱電機器姿図

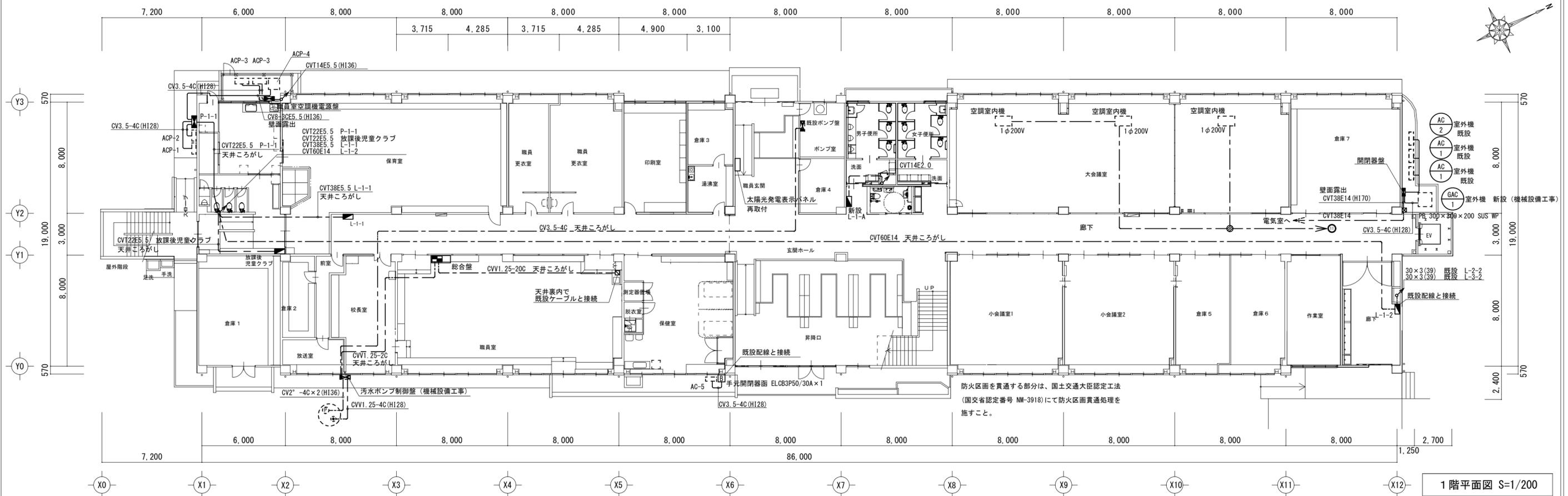
<p>T-A 3回線壁掛型水晶式親時計</p> <p>参考型番 TA9531N</p>  <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>AC100V±10% 50Hz/60Hz</td></tr> <tr><td>時間精度</td><td>±0.7秒/週(25℃)、電波受信機能により積算誤差0秒</td></tr> <tr><td>時刻修正</td><td>長波J J Y (標準電波)又はNHK-FM放送受信による</td></tr> <tr><td>停電補償時間</td><td>子時計駆動:30時間以上</td></tr> <tr><td></td><td>30時間を越える停電時は、停電復帰時自動調整</td></tr> <tr><td>子時計出力</td><td>DC24V 30秒有極パルス パルス幅0.5秒</td></tr> <tr><td>表示</td><td>白色LEDバックライト付液晶</td></tr> <tr><td>ケース仕様</td><td>前ケース・後ケース:鋼板 オイスターグレー色塗装</td></tr> <tr><td></td><td>スイッチパネル:ABS樹脂 オイスターグレー色</td></tr> <tr><td>子時計接続台数</td><td>1回線当り30台(消費電流合計360mA以内)</td></tr> </table>		定格	AC100V±10% 50Hz/60Hz	時間精度	±0.7秒/週(25℃)、電波受信機能により積算誤差0秒	時刻修正	長波J J Y (標準電波)又はNHK-FM放送受信による	停電補償時間	子時計駆動:30時間以上		30時間を越える停電時は、停電復帰時自動調整	子時計出力	DC24V 30秒有極パルス パルス幅0.5秒	表示	白色LEDバックライト付液晶	ケース仕様	前ケース・後ケース:鋼板 オイスターグレー色塗装		スイッチパネル:ABS樹脂 オイスターグレー色	子時計接続台数	1回線当り30台(消費電流合計360mA以内)	<p>T-1 φ310壁掛型子時計</p> <p>SWR30 GP B1</p>  <table border="1"> <tr><td>ケース</td><td>鋼板製 クリーム色</td></tr> <tr><td>文字板</td><td>アルミニウム 白色</td></tr> <tr><td>文字</td><td>黒色印刷</td></tr> <tr><td>指針</td><td>アルミニウム 黒色</td></tr> <tr><td>ガラス</td><td>透明 2t</td></tr> <tr><td>機体</td><td>DC24V 有極30秒運針</td></tr> </table>		ケース	鋼板製 クリーム色	文字板	アルミニウム 白色	文字	黒色印刷	指針	アルミニウム 黒色	ガラス	透明 2t	機体	DC24V 有極30秒運針
定格	AC100V±10% 50Hz/60Hz																																		
時間精度	±0.7秒/週(25℃)、電波受信機能により積算誤差0秒																																		
時刻修正	長波J J Y (標準電波)又はNHK-FM放送受信による																																		
停電補償時間	子時計駆動:30時間以上																																		
	30時間を越える停電時は、停電復帰時自動調整																																		
子時計出力	DC24V 30秒有極パルス パルス幅0.5秒																																		
表示	白色LEDバックライト付液晶																																		
ケース仕様	前ケース・後ケース:鋼板 オイスターグレー色塗装																																		
	スイッチパネル:ABS樹脂 オイスターグレー色																																		
子時計接続台数	1回線当り30台(消費電流合計360mA以内)																																		
ケース	鋼板製 クリーム色																																		
文字板	アルミニウム 白色																																		
文字	黒色印刷																																		
指針	アルミニウム 黒色																																		
ガラス	透明 2t																																		
機体	DC24V 有極30秒運針																																		
<p>T-2 φ700壁掛型子時計</p> <p>参考型番 TCF1107</p>  <table border="1"> <tr><td>定格</td><td>DC24V有極30秒運針 消費電流16mA</td></tr> <tr><td>文字板</td><td>鋼板 白色塗装 文字黒色印刷</td></tr> <tr><td>指針</td><td>アルミ 黒色塗装</td></tr> <tr><td>表ガラス</td><td>ガラス 透明 t=3</td></tr> <tr><td>ケース</td><td>鋼板 クリームホワイト色塗装</td></tr> </table>		定格	DC24V有極30秒運針 消費電流16mA	文字板	鋼板 白色塗装 文字黒色印刷	指針	アルミ 黒色塗装	表ガラス	ガラス 透明 t=3	ケース	鋼板 クリームホワイト色塗装	<p>長波受信ユニット(防雨型)</p> <p>参考型番 TDW9000</p>  <table border="1"> <tr><td>受信電波</td><td>長波J J Y (標準電波)</td></tr> <tr><td>受信周波数</td><td>40kHz/60kHz (自動切替式)</td></tr> <tr><td>受信感度</td><td>50dBμV/m以下</td></tr> <tr><td>ケース</td><td>PC樹脂 クールホワイト色</td></tr> </table>		受信電波	長波J J Y (標準電波)	受信周波数	40kHz/60kHz (自動切替式)	受信感度	50dBμV/m以下	ケース	PC樹脂 クールホワイト色														
定格	DC24V有極30秒運針 消費電流16mA																																		
文字板	鋼板 白色塗装 文字黒色印刷																																		
指針	アルミ 黒色塗装																																		
表ガラス	ガラス 透明 t=3																																		
ケース	鋼板 クリームホワイト色塗装																																		
受信電波	長波J J Y (標準電波)																																		
受信周波数	40kHz/60kHz (自動切替式)																																		
受信感度	50dBμV/m以下																																		
ケース	PC樹脂 クールホワイト色																																		
<p>A モニター付親機</p> <p>参考型番 JH-2MAP-T</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>本体:自己消火性樹脂・アクリルパネル部:難燃性樹脂</td></tr> <tr><td>通話方式</td><td>拡声自動交互通話/ブレストーク通話</td></tr> <tr><td>モニター</td><td>3.5型TFTカラー液晶</td></tr> <tr><td>移報接点入力</td><td>無電圧メークまたはブレーク接点</td></tr> <tr><td>増設親機</td><td>モニター付またはモニター無し合計3台</td></tr> <tr><td>録画機能</td><td>自動・手動録画、再生、保護、消去</td></tr> </table>		電源電圧	AC100V 50/60Hz	形状	壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)	材質	本体:自己消火性樹脂・アクリルパネル部:難燃性樹脂	通話方式	拡声自動交互通話/ブレストーク通話	モニター	3.5型TFTカラー液晶	移報接点入力	無電圧メークまたはブレーク接点	増設親機	モニター付またはモニター無し合計3台	録画機能	自動・手動録画、再生、保護、消去	<p>D カメラ付玄関子機</p> <p>参考型番 JH-DA</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>モニター付親機から供給</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>自己消火性樹脂</td></tr> <tr><td>カメラ</td><td>1/4型カラーCMOS</td></tr> <tr><td>通話方式</td><td>拡声自動交互通話</td></tr> <tr><td>備考</td><td>防雨形(JIS C 0920 IPX3 相当)</td></tr> </table>		電源電圧	モニター付親機から供給	形状	壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)	材質	自己消火性樹脂	カメラ	1/4型カラーCMOS	通話方式	拡声自動交互通話	備考	防雨形(JIS C 0920 IPX3 相当)				
電源電圧	AC100V 50/60Hz																																		
形状	壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)																																		
材質	本体:自己消火性樹脂・アクリルパネル部:難燃性樹脂																																		
通話方式	拡声自動交互通話/ブレストーク通話																																		
モニター	3.5型TFTカラー液晶																																		
移報接点入力	無電圧メークまたはブレーク接点																																		
増設親機	モニター付またはモニター無し合計3台																																		
録画機能	自動・手動録画、再生、保護、消去																																		
電源電圧	モニター付親機から供給																																		
形状	壁取付型(JIS1個用スイッチボックス)																																		
材質	自己消火性樹脂																																		
カメラ	1/4型カラーCMOS																																		
通話方式	拡声自動交互通話																																		
備考	防雨形(JIS C 0920 IPX3 相当)																																		
<p>I 壁掛形子機</p> <p>参考型番 TB-SE</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁掛形(JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> </table>		形状	壁掛形(JIS1個用スイッチボックス)	材質	樹脂																														
形状	壁掛形(JIS1個用スイッチボックス)																																		
材質	樹脂																																		

改修前



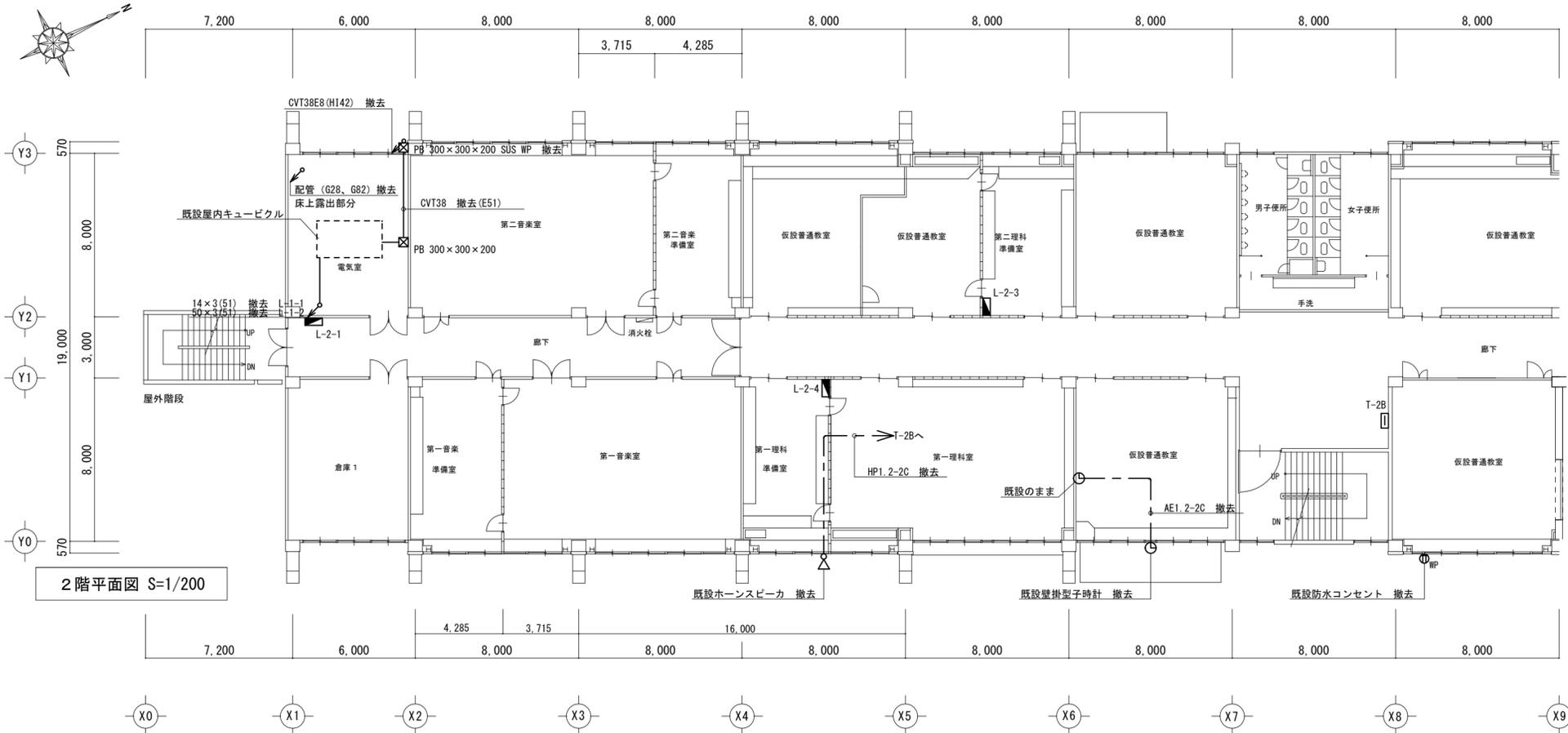
1階平面図 S=1/200

改修後

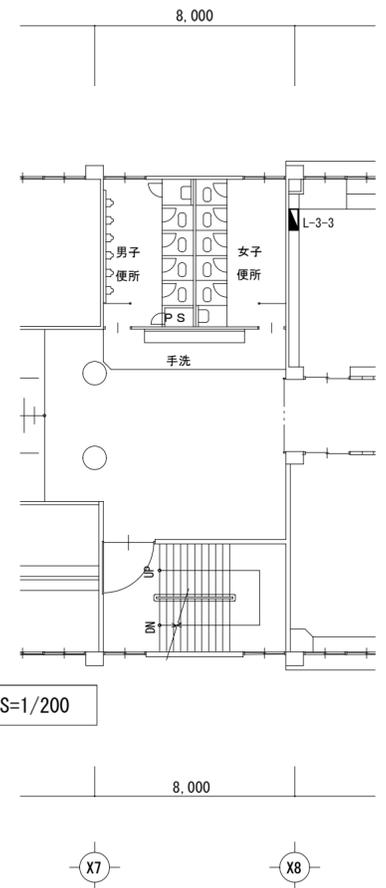


1階平面図 S=1/200

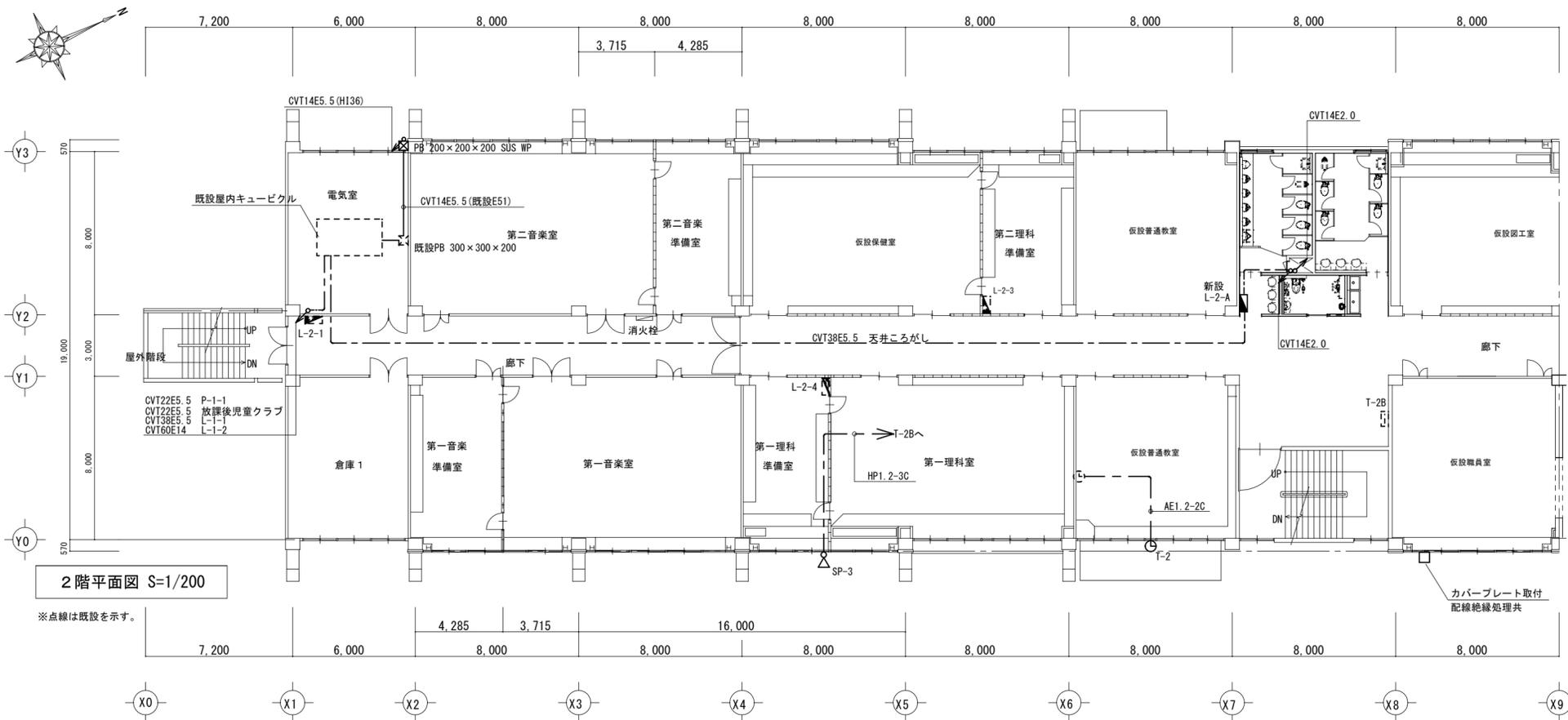
改修前



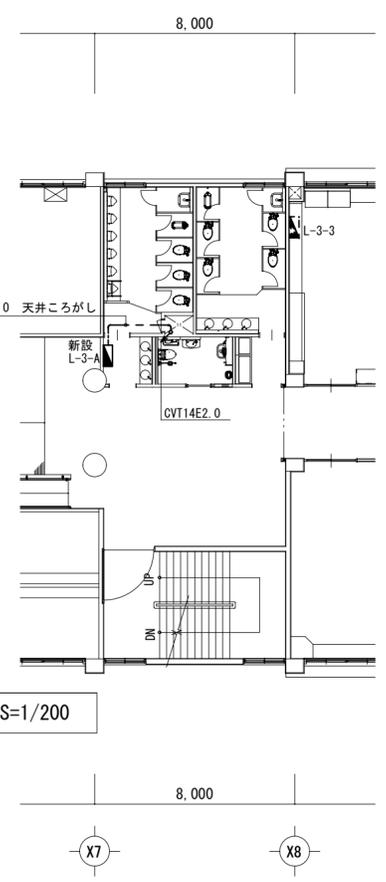
3階平面図 S=1/200



改修後

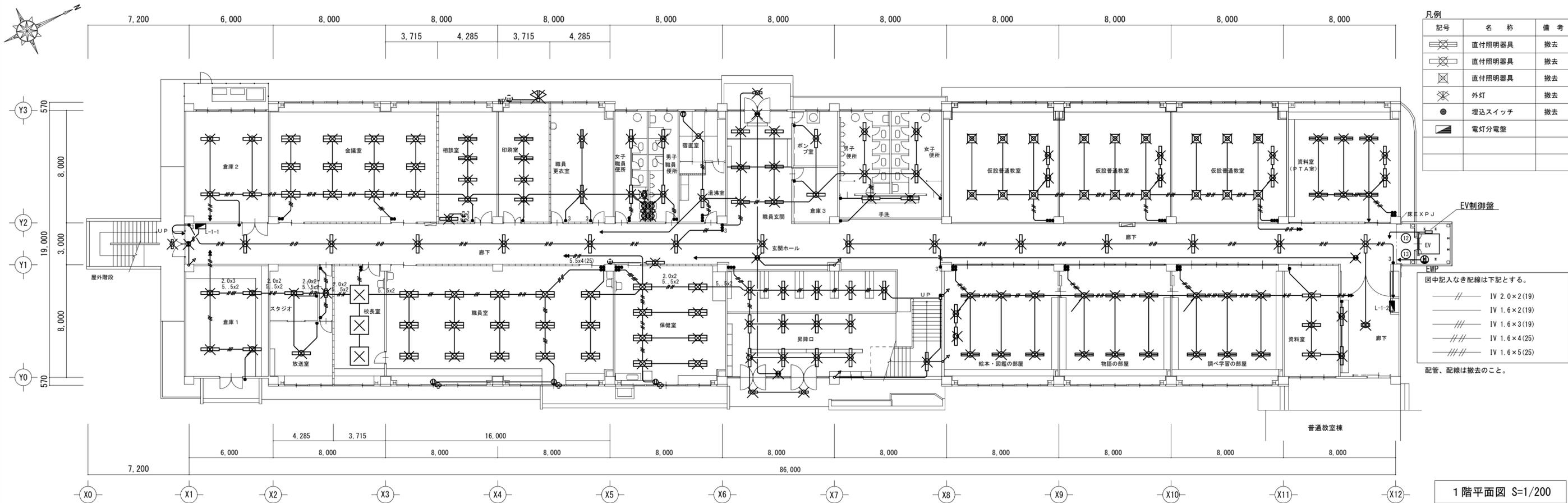


3階平面図 S=1/200



工事名称	図面名称	縮尺	日付	訂正	担当	承認	備考
★ 津市立新町小学校大規模改修 (第三期) 工事	★ 幹線動力・弱電設備 特別教室管理棟 2階、3階平面図 (改修前・改修後)	A2: 1/200 A3: 1/282	★	★	★	★	★

改修前



記号	名称	備考
○	直付照明器具	撤去
□	直付照明器具	撤去
⊗	直付照明器具	撤去
⊗	外灯	撤去
●	埋込スイッチ	撤去
■	電灯分電盤	

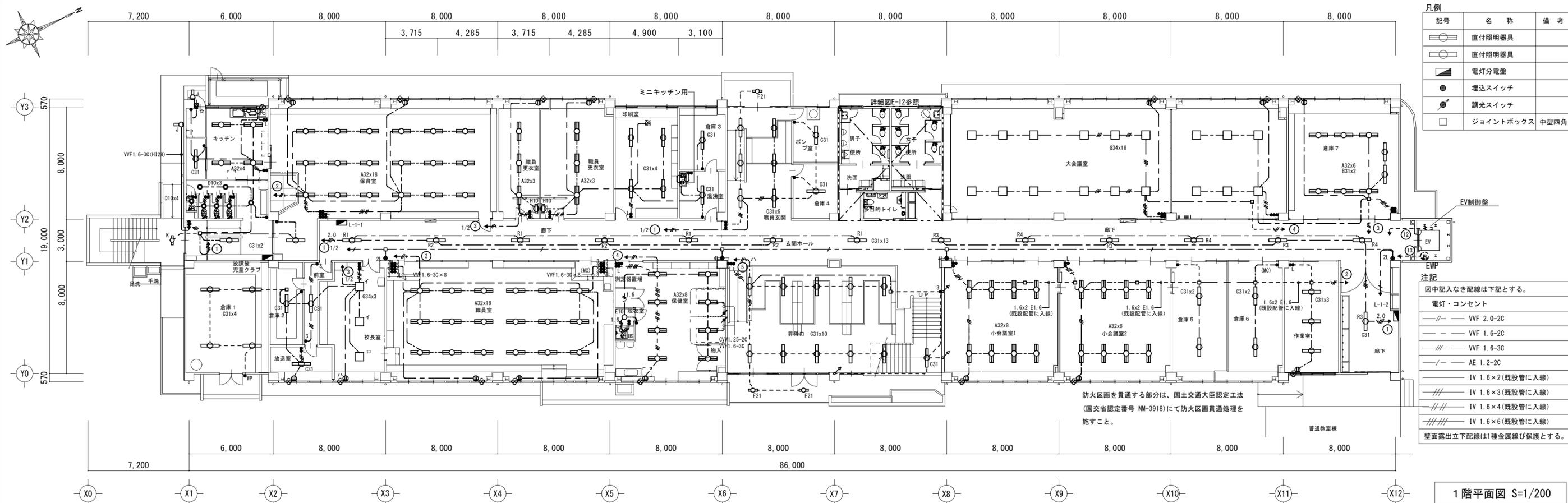
図中記入なき配線は下記とする。

———	IV 2.0×2(19)
———	IV 1.6×2(19)
———	IV 1.6×3(19)
———	IV 1.6×4(25)
———	IV 1.6×5(25)

配管、配線は撤去のこと。

1階平面図 S=1/200

改修後



記号	名称	備考
○	直付照明器具	
□	直付照明器具	
■	電灯分電盤	
●	埋込スイッチ	
●	調光スイッチ	
□	ジョイントボックス 中型四角	

図中記入なき配線は下記とする。

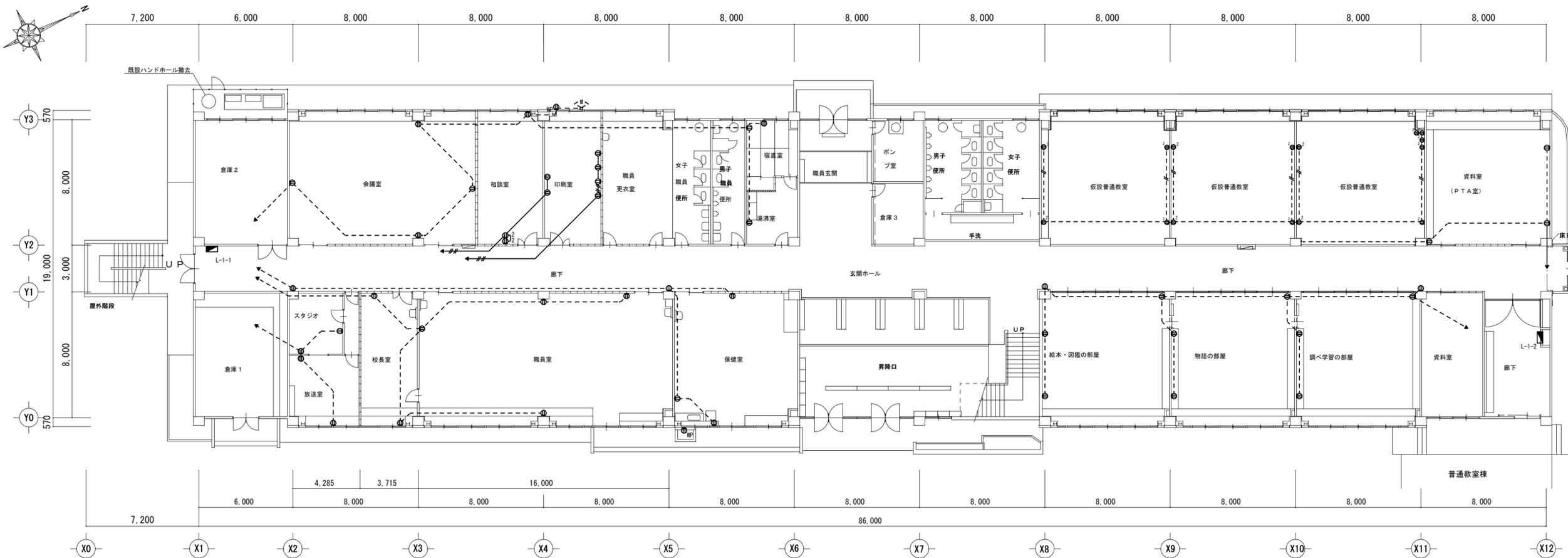
———	VVF 2.0-2C
———	VVF 1.6-2C
———	VVF 1.6-3C
———	AE 1.2-2C
———	IV 1.6×2(既設管に入線)
———	IV 1.6×3(既設管に入線)
———	IV 1.6×4(既設管に入線)
———	IV 1.6×6(既設管に入線)

防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定工法(国交省認定番号 NM-3918)にて防火区画貫通処理を施すこと。

壁面露出立下配線は1種金属線び保護とする。

1階平面図 S=1/200

改修前



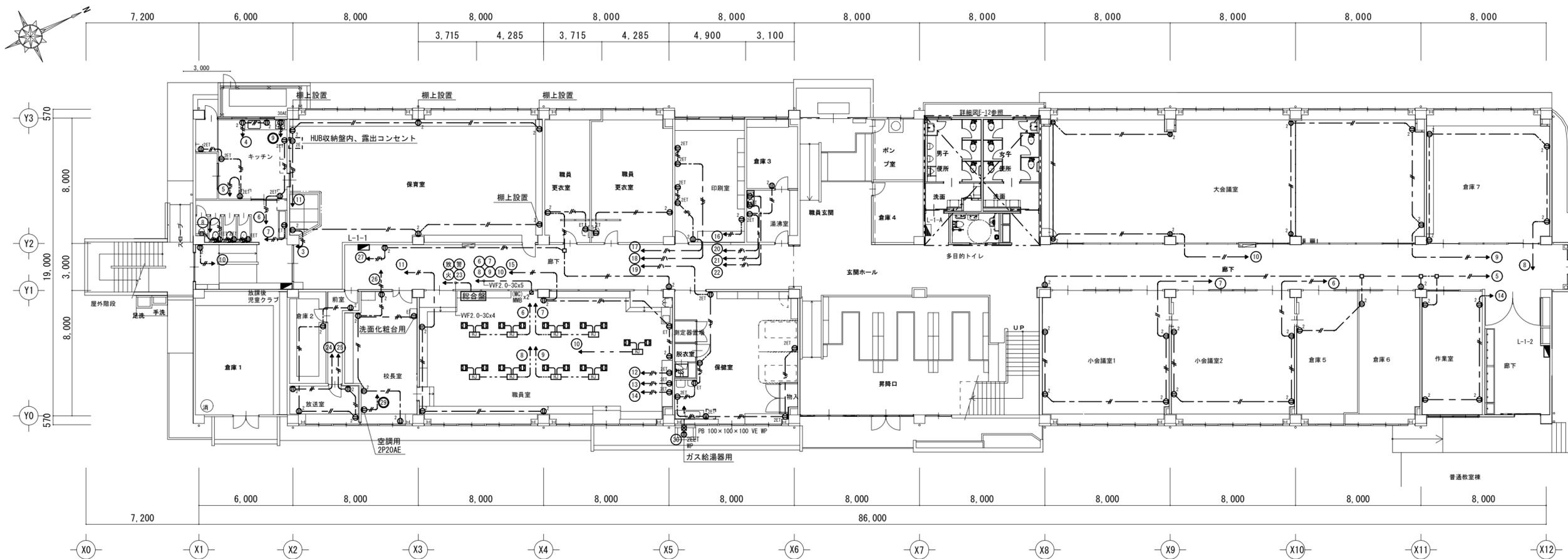
凡例

記号	名称	備考
Ⓚ	埋込コンセント	撤去
Ⓚ	露出コンセント	撤去
■	電灯分電盤	

図中記入なき配線は下記とする。
 ---//--- IV 2.0×2(19)
 ---//--- IV 2.0×4(25)

1階平面図 S=1/200

改修後

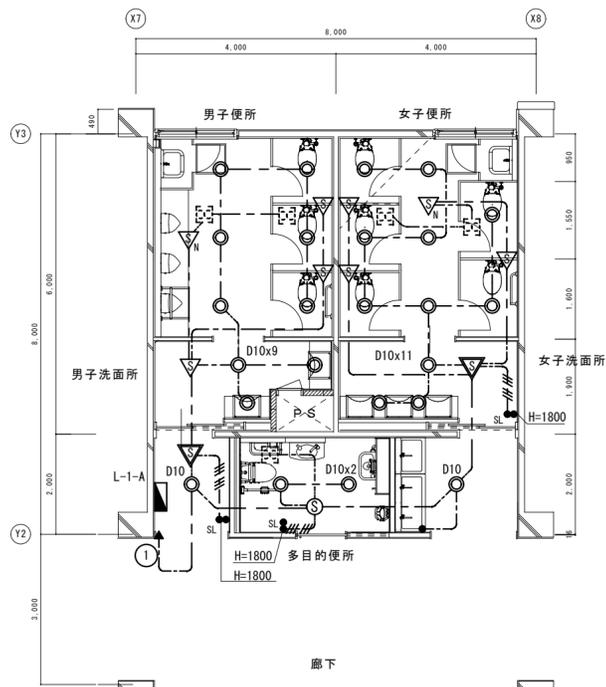


凡例

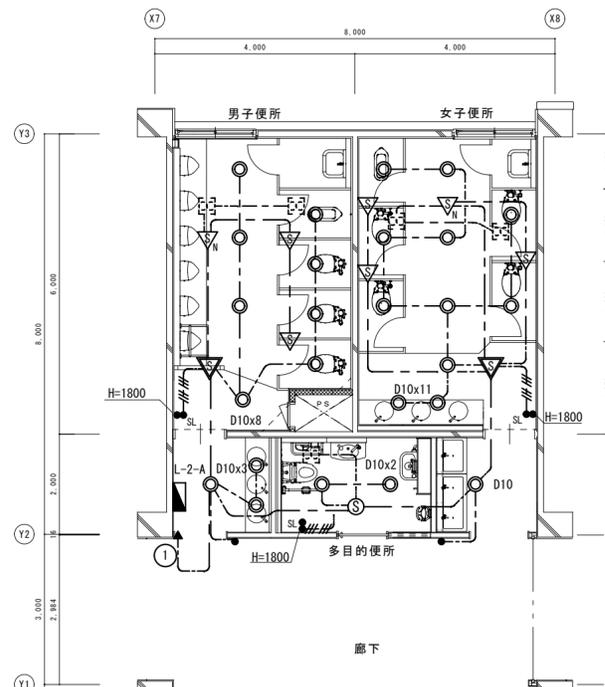
記号	名称	備考
Ⓚ	埋込コンセント	2P15A×1
Ⓚ ²	埋込コンセント	2P15A×2
■	電灯分電盤	
HJ	ハースジョイントボックス	2分岐
□	テーブルタップ	4口 3Mコード付き

注記
 図中記入なき配線は下記とする。
 電灯・コンセント
 ---//--- VVF 2.0-20
 ---//--- VVF 2.0-30
 壁面露出立下配線は1種金属線び保護とする。
 防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定工法(国交省認定番号 NM-3918)にて防火区画貫通処理を施すこと。

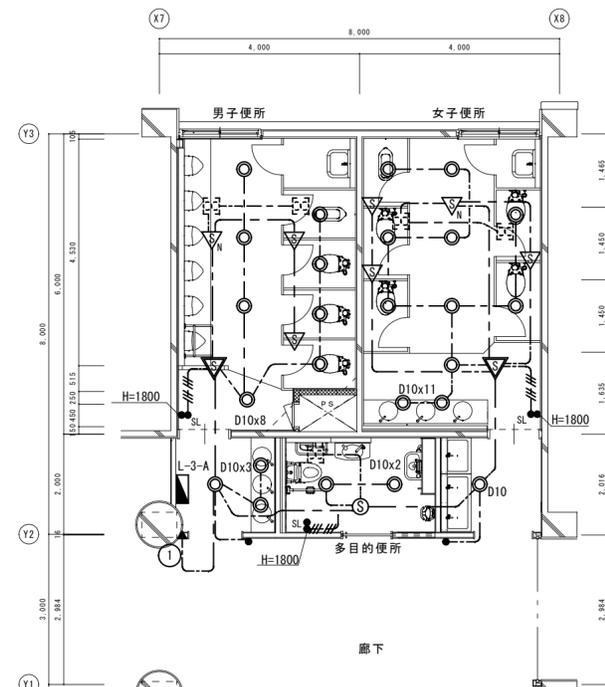
1階平面図 S=1/200



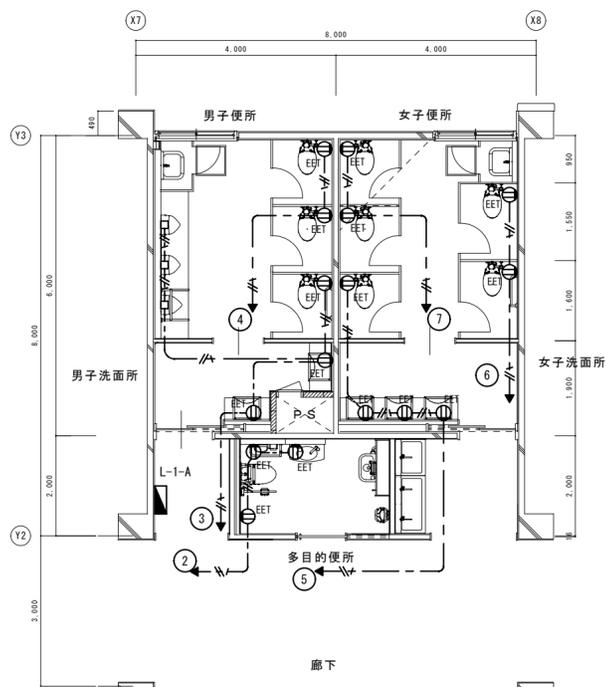
改修後
1階 児童用便所平面図 1/100



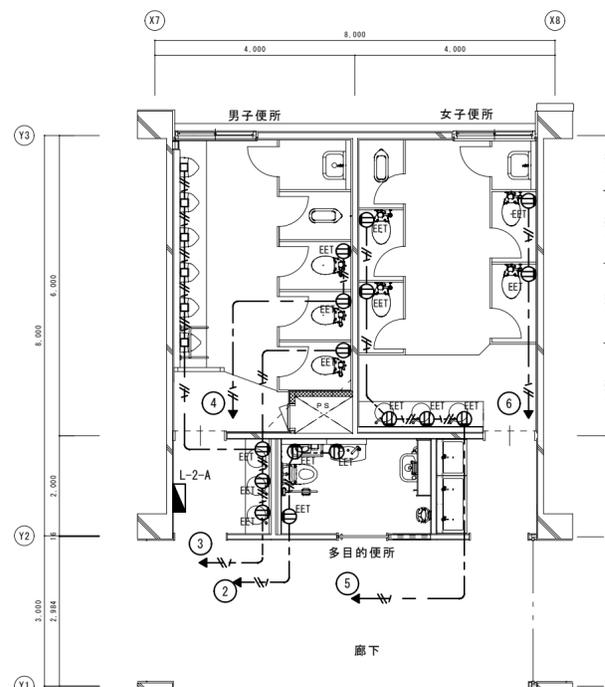
改修後
2階 児童用便所 平面図 1/100



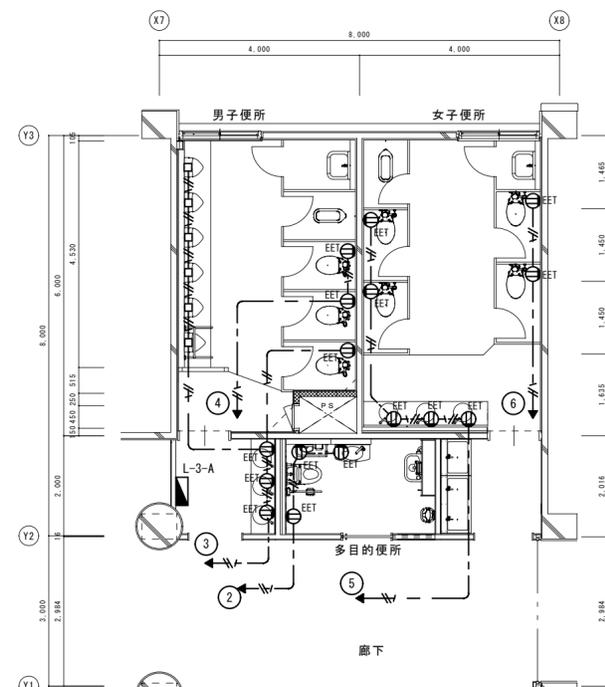
改修後
3階 児童用便所 平面図 1/100



改修後
1階 児童用便所平面図 1/100



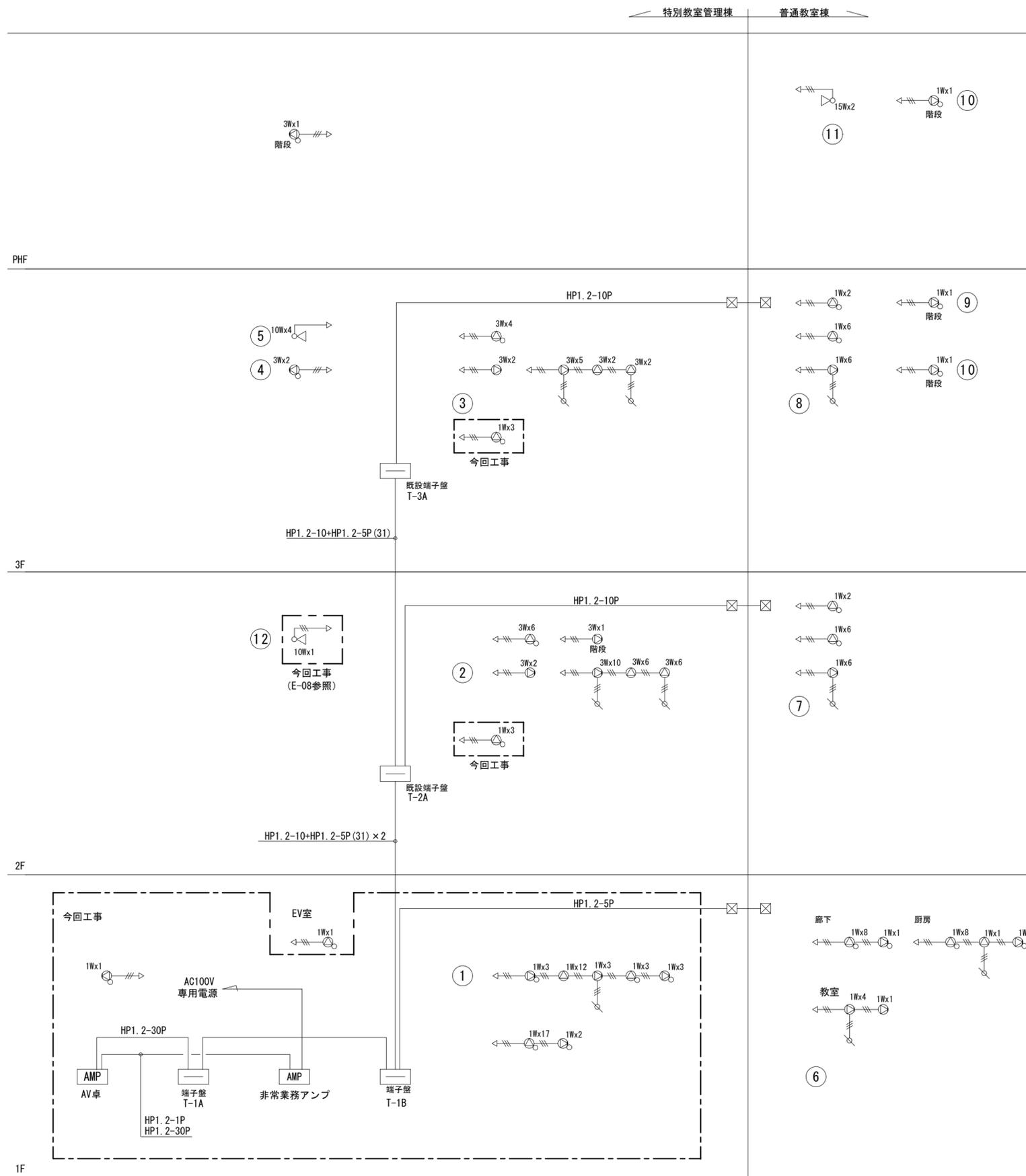
改修後
2階 児童用便所 平面図 1/100



改修後
3階 児童用便所 平面図 1/100

注記

1. 図中記入なき配線は下記とする。		保護管
電灯・コンセント		
— #1 —	VVF2. 0-3C (1E)	PF22
— #2.0 —	VVF2. 0-2C	PF16
— # —	VVF1. 6-2C	PF16
— — —	VVF1. 6-3C (1E)	PF22
— #/ —	VVF1. 6-3C	PF22
— // —	VVF1. 6-2C x 2	PF22
— /// —	VVF1. 6-2C+3C	PF22
— #/# —	VVF1. 6-3C x 2	PF22
Ⓛ _{EET}	埋込コンセント 2P15A×1+EET	
△	熱線センサー (親器)	WTK24819 相当品
▽	熱線センサー (子器)	WTK2910 相当品
△/▽	熱線センサー (子器) 換気機能付	WTK29319 相当品
Ⓢ	熱線センサー (親器) 換気機能付	WTK2304 相当品
Ⓜ	操作ユニット	WTC5822W 相当品
防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定工法		
(国交省認定番号 NW-3918)にて防火区画貫通処理を施すこと。		
二重天井内はケーブルところがし配線とし、コンクリート部及び壁内立下り部はP管にて保護とする。		
壁面露出立下り配線は1種金属線び保護とする。		



拡声設備系統図

今回工事以外は、全て配線、機器共既設である。
既設スピーカーは認定品である。

非常放送回路番号表

番号	名称
1	西棟 1階 教室・廊下
2	西棟 2階 教室・廊下
3	西棟 3階 教室・廊下
4	西棟 階段
5	体育館
6	北棟 1階 教室・廊下
7	北棟 2階 教室・廊下
8	北棟 3階 教室・廊下
9	北棟 東階段
10	北棟 西階段
11	運動場
12	外部非常階段
13	
14	
15	
16	
17	
18	
19	
20	

一般放送回路番号表

番号	名称
1	西棟 1階
2	西棟 2階
3	西棟 3階
4	北棟 1階
5	北棟 2階
6	北棟 3階
7	体育館
8	屋上
9	
10	

放送区域 スピーカー名称・容量	特別教室管理棟	普通教室棟	計	入力容量計
スピーカー 1W	31	56	87	1W×87=87W
スピーカー 3W	48		48	3W×48=144W
スピーカー 10W	5		5	10W×5=50W
スピーカー 15W		2	2	15W×2=30W
合計				311W

合計311Wで放送室内の360W非常放送アンプに取替

凡例

記号	名称	備考
⊙	天井埋込型スピーカー	
⊙	天井埋込型スピーカー	アッテネータ付
⊙	壁掛型スピーカー	
⊙	壁掛型スピーカー	アッテネータ付
∠	アッテネータ	
∠	ホーンスピーカー	
⊠	プルボックス	
□	端子盤	

弱電機器姿図

SP-1	天井埋込型スピーカ	SC6-Hi-1V0-M	SP-2	壁掛型スピーカ	SW2Hi-1V0
SP-1A	天井埋込型スピーカ ATT付	SC6-Hi-1V3-M	SP-2A	壁掛型スピーカ ATT付	SW2Hi-1V3

防火認定品

定格入力	3 W (3.3 kΩ), 2 W (5 kΩ)
出力音圧レベル	92 dB (1 W, 1 m)
周波数特性	100 Hz ~ 12 kHz
スピーカ	16 cmコーン型
その他	スピーカカバー一体型

防火認定品

定格入力	3 W (3.3 kΩ), 2 W (5 kΩ)
出力音圧レベル	1 W (10 kΩ)
出力音圧レベル	92 dB (1 W, 1 m)
周波数特性	150 Hz ~ 13 kHz
スピーカ	16 cmコーン型

SP-3

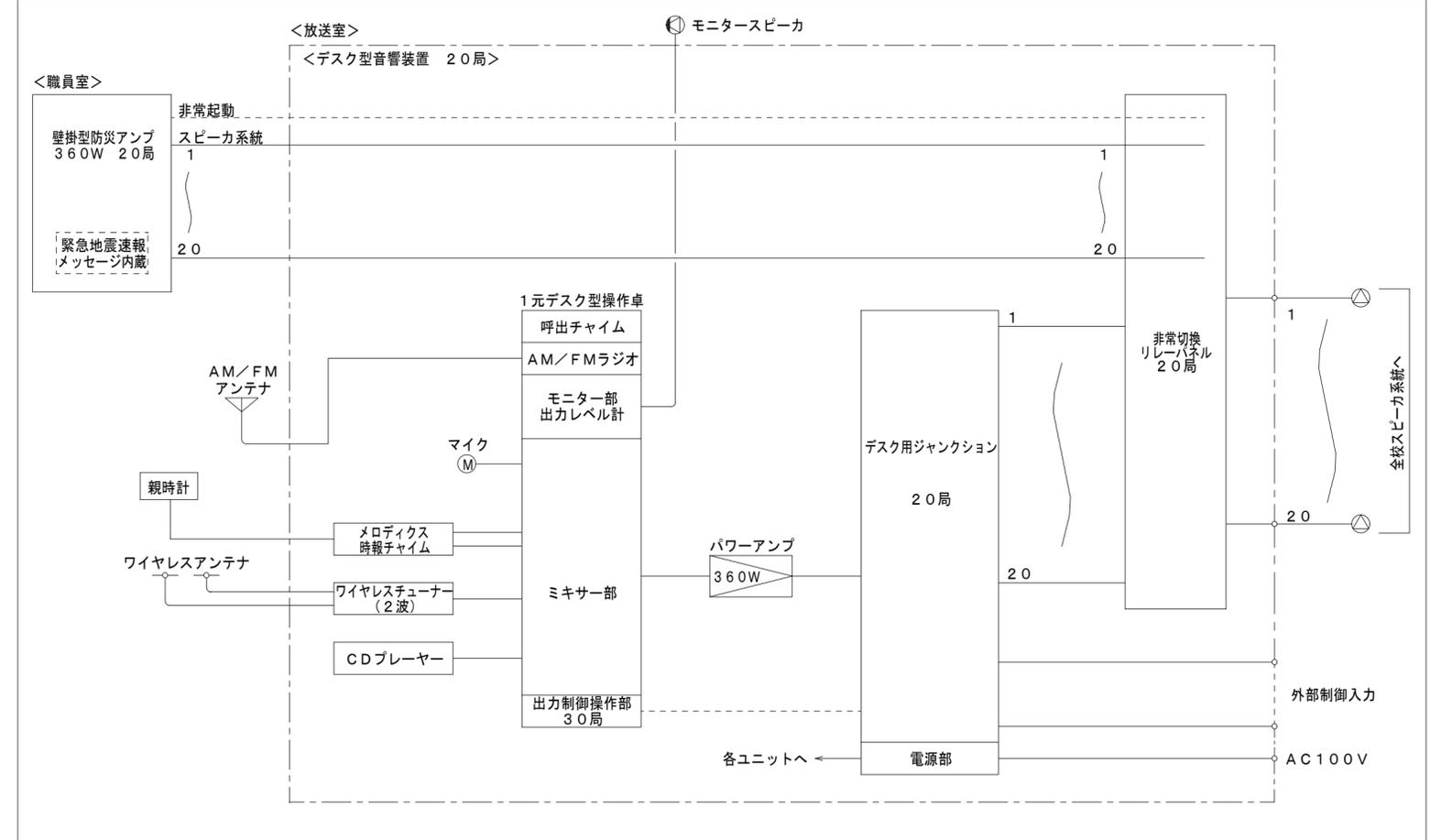
防火認定品

定格入力/種別	10W, 20W/L級
入力インピーダンス	330Ω・500Ω・1kΩ
周波数特性	180Hz~15kHz
出力音圧レベル	101dB (1m/1W)

アッテネータ V-1S

入力容量	0.5~6 W
音量切替	5段階切替
仕上	プレート: アルミ

システム系統図



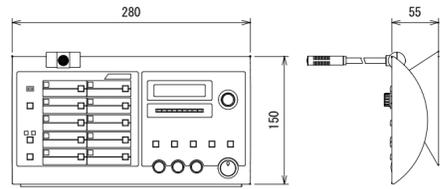
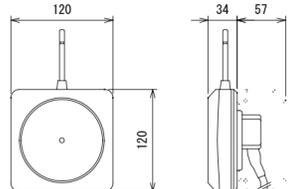
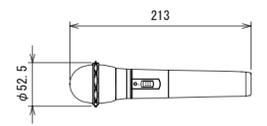
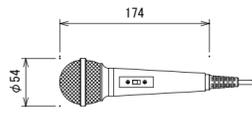
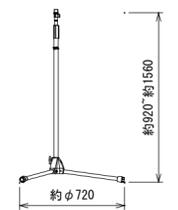
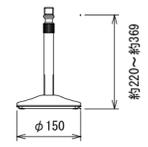
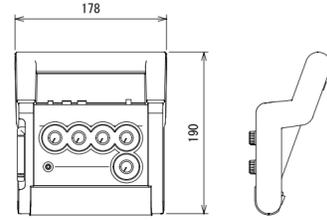
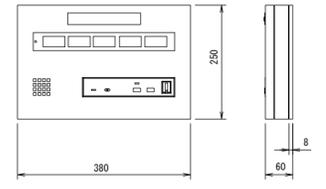
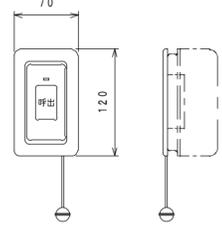
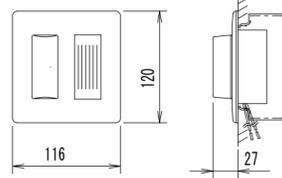
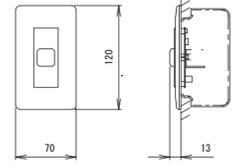
A V デスク型音響装置

No.	名称
1	1元デスク型操作卓 20局
2	デスク型用袖卓
3	メロディクス時報チャイム
4	ワイヤレスチューナー
5	通気パネル
6	非常切替リレーパネル 20局
7	パワーアンプ 360W
8	デスク用増設ジャンクション 10局
9	デスク用ジャンクション 10局
10	CDプレーヤー

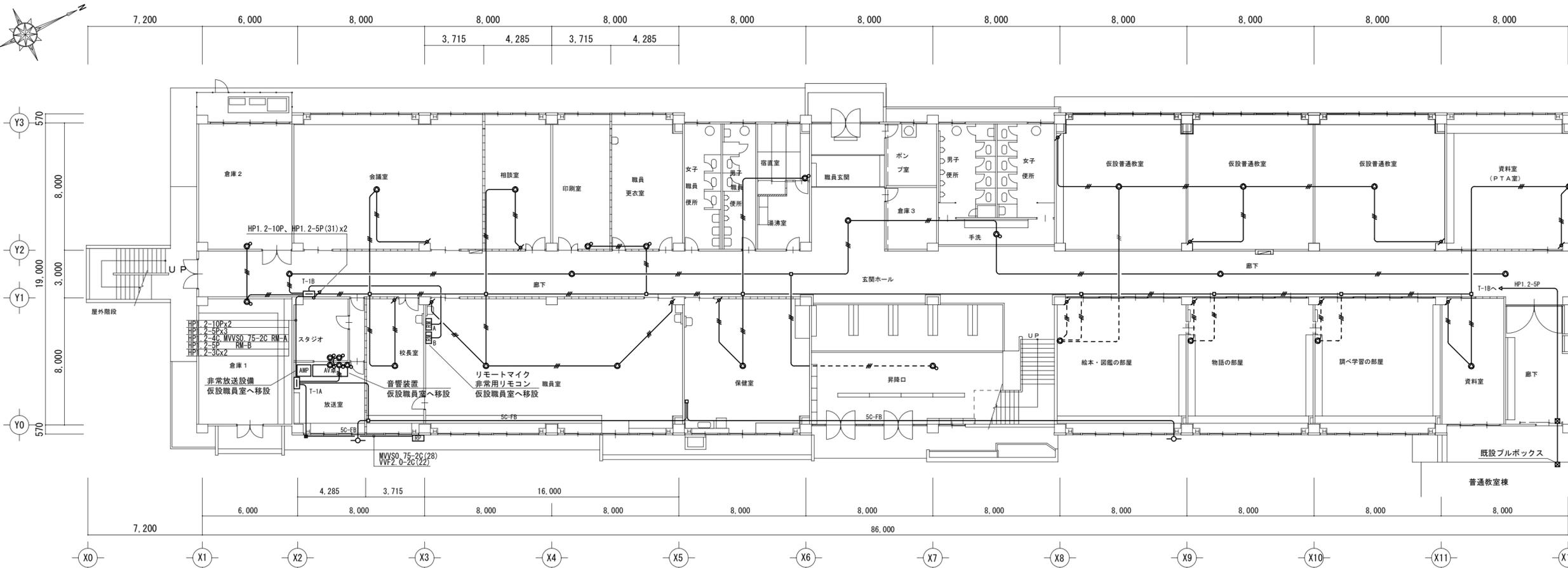
電 源	AC100V 50/60Hz
定 格 出 力	360W
入 力 回 路	入力1: マイク×1、ライン×1 入力2: マイク×1、ライン×1 入力3: ライン×4
出 力 制 御	優先順位は入力1、入力2、入力3 AM/FMラジオ組込、4音チャイムユニット組込
メロディクス時報チャイム	20局一斉
入 力	起動×8、停止
出 力	メロディ、ビジー、異常
音 量 調 節	曲ごとに8段階設定可
演 奏 曲 目	8曲 曲目は別売の曲目カード (MCシリーズ) より そ の 他 メロディクスカード付
ワイヤレスチューナー	
受 信 方 式	ダイバシティ受信方式
受 信 周 波 数	800MHz帯 最大4波実装可
受 信 方 式	PLLシンセサイザー方式
入 力	アンテナ×4、ミキシング×1
出 力	単独×4、ミキシング×1

■非常切替リレーパネル	
入 力	非常音声×10、非常時断24V、非常回路
出 力	選択制御×10、業務音声×10、 業務回路選択制御×11
ス ピ ー カ	本体作動中、業務操作、DC24V出力
回 線	20回路
■CDプレーヤー	
周 波 数 特 性	20 Hz ~ 20 kHz (±1.5 dB)
出 力	アナログ: ステレオ (L, R)、デジタル
演 奏 可 能 デ ィ ス ク	CD、CD-R、CD-RW
演 奏 可 能 フォーマット	オーディオCD (CD-DA)、WAV、MP3
そ の 他	プログラム再生機能、リピート機能、 ピッチコントローラー機能付

弱電機器姿図

<p>RM マルチリモコン</p>  <p>※ACアダプタ付</p> <table border="1"> <tr><td>電源</td><td>DC24V (ACアダプターより供給)</td></tr> <tr><td>外部入力</td><td>-2dB 20kΩ 2系統 (不平衡)</td></tr> <tr><td>録音出力</td><td>-2dB 10kΩ 1系統 (不平衡)</td></tr> <tr><td>音声出力</td><td>-2dB 600Ω 1系統 (平衡)</td></tr> <tr><td>制御回路</td><td>放送エリア×20、一斉、個別</td></tr> <tr><td>機能</td><td>角度調整 (本体/マイク)、コールサイン10種類</td></tr> <tr><td>マイクロホン</td><td>エレクトレットコンデンサ型</td></tr> </table>	電源	DC24V (ACアダプターより供給)	外部入力	-2dB 20kΩ 2系統 (不平衡)	録音出力	-2dB 10kΩ 1系統 (不平衡)	音声出力	-2dB 600Ω 1系統 (平衡)	制御回路	放送エリア×20、一斉、個別	機能	角度調整 (本体/マイク)、コールサイン10種類	マイクロホン	エレクトレットコンデンサ型	<p>ワイヤレスアンテナ</p>  <table border="1"> <tr><td>電源</td><td>DC12V (受信機・分配器より供給)</td></tr> <tr><td>入力周波数</td><td>806MHz~810MHz帯</td></tr> <tr><td>出力周波数</td><td>260MHz帯</td></tr> <tr><td>出力インピーダンス</td><td>75Ω</td></tr> <tr><td>取付方法</td><td>壁取付型</td></tr> </table>	電源	DC12V (受信機・分配器より供給)	入力周波数	806MHz~810MHz帯	出力周波数	260MHz帯	出力インピーダンス	75Ω	取付方法	壁取付型	<p>ワイヤレスマイクロホン (ハンド型) (2本)</p>  <table border="1"> <tr><td>電波形式</td><td>F3E</td></tr> <tr><td>受信方式</td><td>水晶制御PLLシンセサイザー方式</td></tr> <tr><td>変調方式</td><td>リアクタンス変調方式</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)</td></tr> <tr><td>使用マイク</td><td>単一指向性エレクトレットコンデンサマイク</td></tr> <tr><td>制御信号</td><td>電池残量用: 3種類</td></tr> </table>	電波形式	F3E	受信方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式	変調方式	リアクタンス変調方式	周波数特性	100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)	使用マイク	単一指向性エレクトレットコンデンサマイク	制御信号	電池残量用: 3種類	<p>ダイナミックマイクロホン</p>  <table border="1"> <tr><td>形式</td><td>ダイナミック型</td></tr> <tr><td>感度</td><td>-53dB</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>70Hz~12kHz</td></tr> <tr><td>指向特性</td><td>カーディオイド</td></tr> <tr><td>出力インピーダンス</td><td>500Ω (不平衡型)</td></tr> </table>	形式	ダイナミック型	感度	-53dB	周波数特性	70Hz~12kHz	指向特性	カーディオイド	出力インピーダンス	500Ω (不平衡型)
電源	DC24V (ACアダプターより供給)																																																
外部入力	-2dB 20kΩ 2系統 (不平衡)																																																
録音出力	-2dB 10kΩ 1系統 (不平衡)																																																
音声出力	-2dB 600Ω 1系統 (平衡)																																																
制御回路	放送エリア×20、一斉、個別																																																
機能	角度調整 (本体/マイク)、コールサイン10種類																																																
マイクロホン	エレクトレットコンデンサ型																																																
電源	DC12V (受信機・分配器より供給)																																																
入力周波数	806MHz~810MHz帯																																																
出力周波数	260MHz帯																																																
出力インピーダンス	75Ω																																																
取付方法	壁取付型																																																
電波形式	F3E																																																
受信方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式																																																
変調方式	リアクタンス変調方式																																																
周波数特性	100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)																																																
使用マイク	単一指向性エレクトレットコンデンサマイク																																																
制御信号	電池残量用: 3種類																																																
形式	ダイナミック型																																																
感度	-53dB																																																
周波数特性	70Hz~12kHz																																																
指向特性	カーディオイド																																																
出力インピーダンス	500Ω (不平衡型)																																																
<p>マイクロホンスタンド (床上型) (2本)</p>  <table border="1"> <tr><td>スタンドねじ</td><td>3/8-16UNC PF1/2x14 (変換ねじ使用時)</td></tr> </table>	スタンドねじ	3/8-16UNC PF1/2x14 (変換ねじ使用時)	<p>マイクロホンスタンド (卓上型) (2本)</p>  <table border="1"> <tr><td>スタンドねじ</td><td>PF1/2x14</td></tr> </table>	スタンドねじ	PF1/2x14	<p>ポータブルワイヤレス送信機</p>  <table border="1"> <tr><td>電波形式</td><td>F3E</td></tr> <tr><td>受信方式</td><td>水晶制御PLLシンセサイザー方式</td></tr> <tr><td>変調方式</td><td>リアクタンス変調方式</td></tr> <tr><td>制御方式</td><td>トーンスケルチ信号によるASK</td></tr> <tr><td>周波数特性</td><td>100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)</td></tr> <tr><td>自動ミュート</td><td>ミュート量切替: 切/小/大、入力検出感度切替: 低/中/高</td></tr> </table>	電波形式	F3E	受信方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式	変調方式	リアクタンス変調方式	制御方式	トーンスケルチ信号によるASK	周波数特性	100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)	自動ミュート	ミュート量切替: 切/小/大、入力検出感度切替: 低/中/高																															
スタンドねじ	3/8-16UNC PF1/2x14 (変換ねじ使用時)																																																
スタンドねじ	PF1/2x14																																																
電波形式	F3E																																																
受信方式	水晶制御PLLシンセサイザー方式																																																
変調方式	リアクタンス変調方式																																																
制御方式	トーンスケルチ信号によるASK																																																
周波数特性	100Hz~10kHz (1kHz基準、50μsエンファシス)																																																
自動ミュート	ミュート量切替: 切/小/大、入力検出感度切替: 低/中/高																																																
<p>トイレ呼出表示器 参考型番: CBN-5C</p>  <table border="1"> <tr><td>電源電圧</td><td>AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)</td></tr> <tr><td>形状</td><td>壁取付形</td></tr> <tr><td>材質</td><td>SPCC t1.2</td></tr> <tr><td>窓数</td><td>5窓</td></tr> <tr><td>表示方式</td><td>呼出音と表示窓点灯</td></tr> </table>	電源電圧	AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)	形状	壁取付形	材質	SPCC t1.2	窓数	5窓	表示方式	呼出音と表示窓点灯	<p>呼出ボタン (引きひも付) 参考型番: NBR-7HWA</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> <tr><td>備考</td><td>引きひも 60cm (調節可) 復旧ボタン付、抗菌仕様</td></tr> </table>	形状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	樹脂	備考	引きひも 60cm (調節可) 復旧ボタン付、抗菌仕様	<p>ブザー付呼出表示灯 参考型番: NR-BZLB27</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>埋込形 (JIS2個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>樹脂</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>赤色</td></tr> <tr><td>備考</td><td>ブザー付</td></tr> </table>	形状	埋込形 (JIS2個用スイッチボックス)	材質	樹脂	表示灯	赤色	備考	ブザー付	<p>復帰ボタン 参考型番: NBR-2A-C</p>  <table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)</td></tr> <tr><td>材質</td><td>ABS樹脂</td></tr> </table>	形状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)	材質	ABS樹脂																		
電源電圧	AC100V 50/60Hz (内部電源DC12V)																																																
形状	壁取付形																																																
材質	SPCC t1.2																																																
窓数	5窓																																																
表示方式	呼出音と表示窓点灯																																																
形状	埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)																																																
材質	樹脂																																																
備考	引きひも 60cm (調節可) 復旧ボタン付、抗菌仕様																																																
形状	埋込形 (JIS2個用スイッチボックス)																																																
材質	樹脂																																																
表示灯	赤色																																																
備考	ブザー付																																																
形状	壁埋込形 (JIS1個用スイッチボックス)																																																
材質	ABS樹脂																																																

改修前



凡例

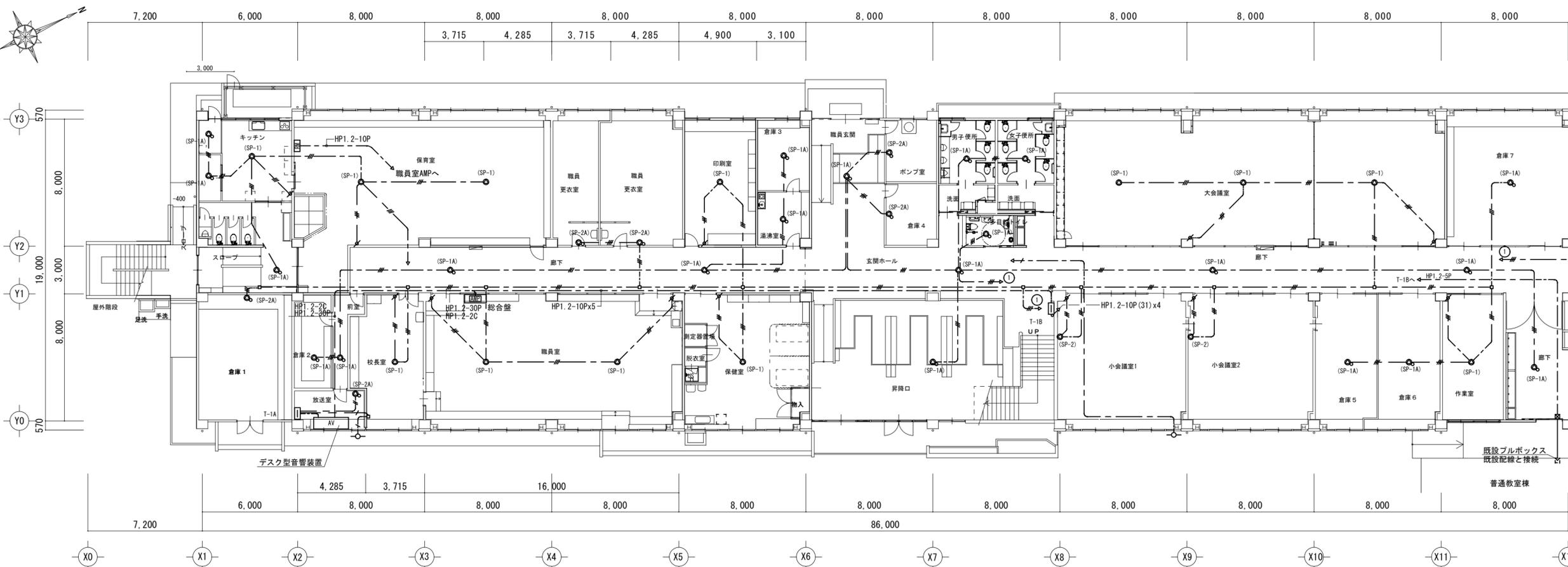
記号	名称	備考
⊙	天井埋込スピーカ	撤去
⊗	壁掛スピーカ	撤去
∅	アッテネータ	撤去
⊠	プルボックス	撤去
□	端子盤	撤去

図中記入なき配線は下記とする。

—— HP1.2-2C
 —— HP1.2-3C

1階平面図 S=1/200

改修後



凡例

記号	名称	備考
⊙	天井埋込スピーカ	
⊗	壁掛スピーカ	
∅	アッテネータ	
⊠	プルボックス	
□	端子盤	
RM	壁掛型非常リモコン 20L	

図中記入なき配線は下記とする。

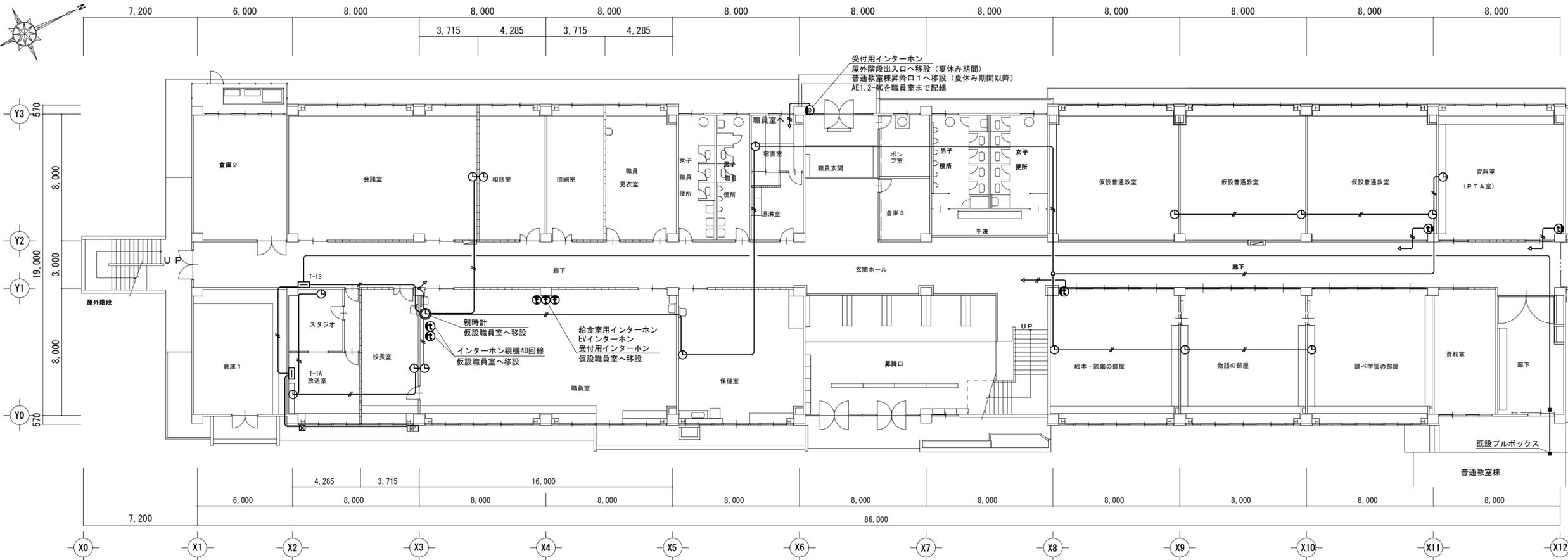
—— HP1.2-2C
 —— HP1.2-3C

壁面露出下配線は1種金属線ひ保護とする。

防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定工法（国土省認定番号 NM-3918）にて防火区画貫通処理を施すこと。

1階平面図 S=1/200

改修前



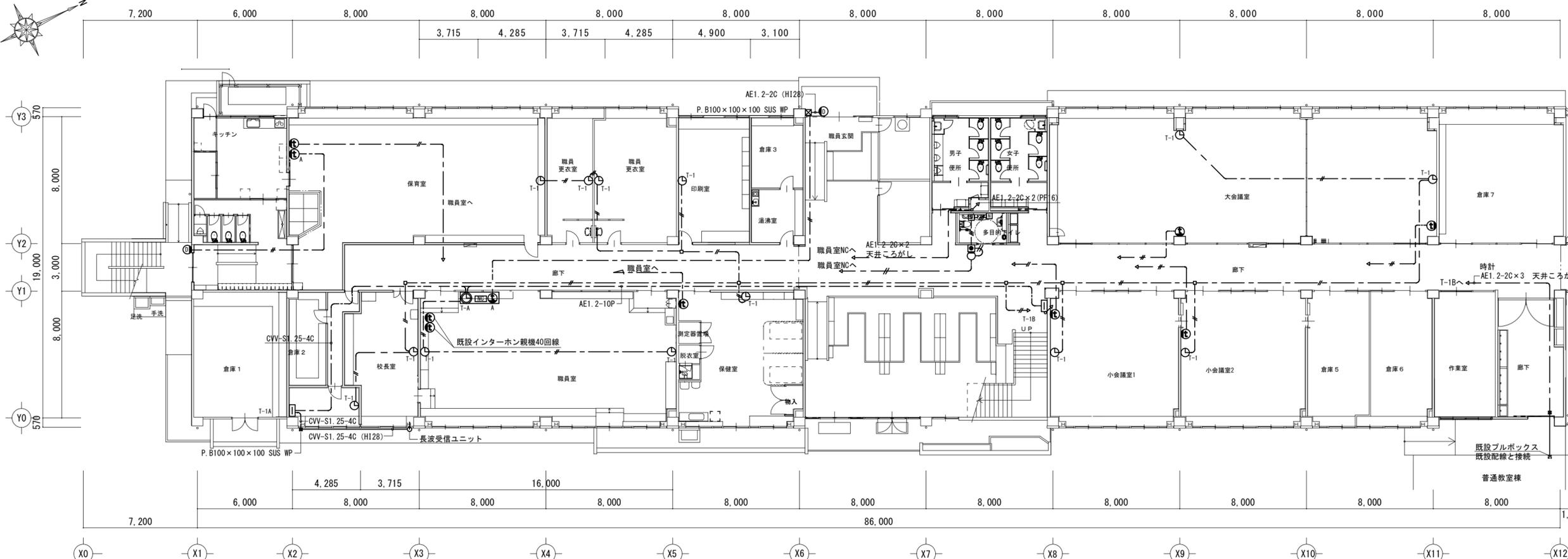
凡例

記号	名称	備考
Ⓜ	インターホン	撤去
Ⓜ	電気時計	撤去
Ⓜ	プルボックス	
Ⓜ	端子盤	

図中記入なき配線は下記とする。
 — 〃 — AE1.2-2C

1階平面図 S=1/200

改修後



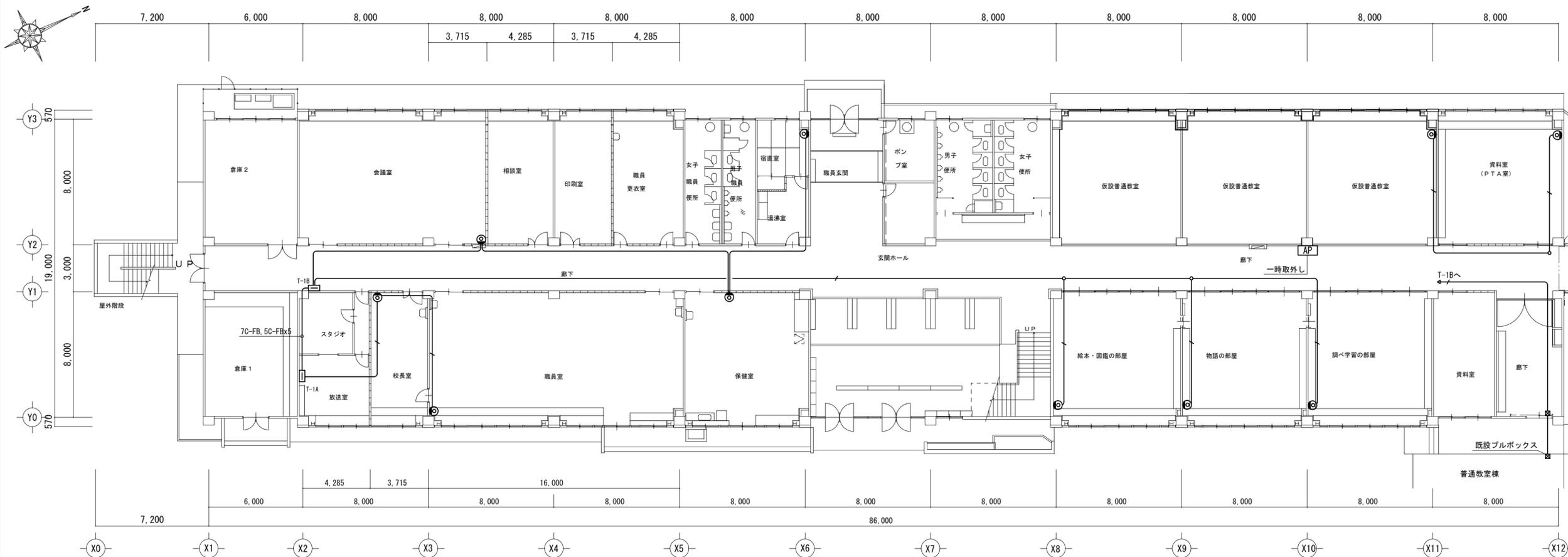
凡例

記号	名称	備考
Ⓜ	インターホン	
Ⓜ	電気時計	
Ⓜ	プルボックス	
Ⓜ	端子盤	

図中記入なき配線は下記とする。
 — 〃 — AE1.2-2C
 壁面露出立下配線は1種金属線保護とする。
 防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定工法（国交省認定番号 NM-3918）にて防火区画貫通処理を施すこと。

1階平面図 S=1/200

改修前



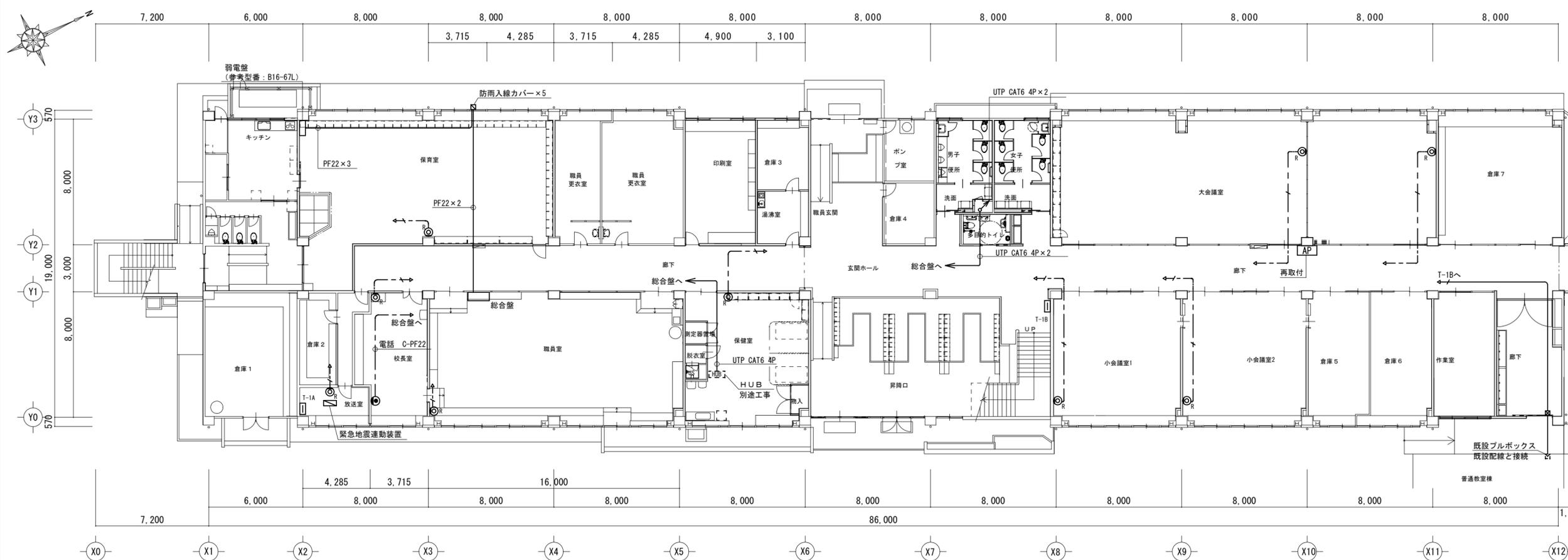
凡例

記号	名称	備考
①	情報用アウトレット	撤去
②	直列ユニット	撤去
③	プルボックス	撤去
④	端子盤	撤去
AP	HUB	一時取外し

図中記入なき配線は下記とする。
 — 5C-2V

1階平面図 S=1/200

改修後



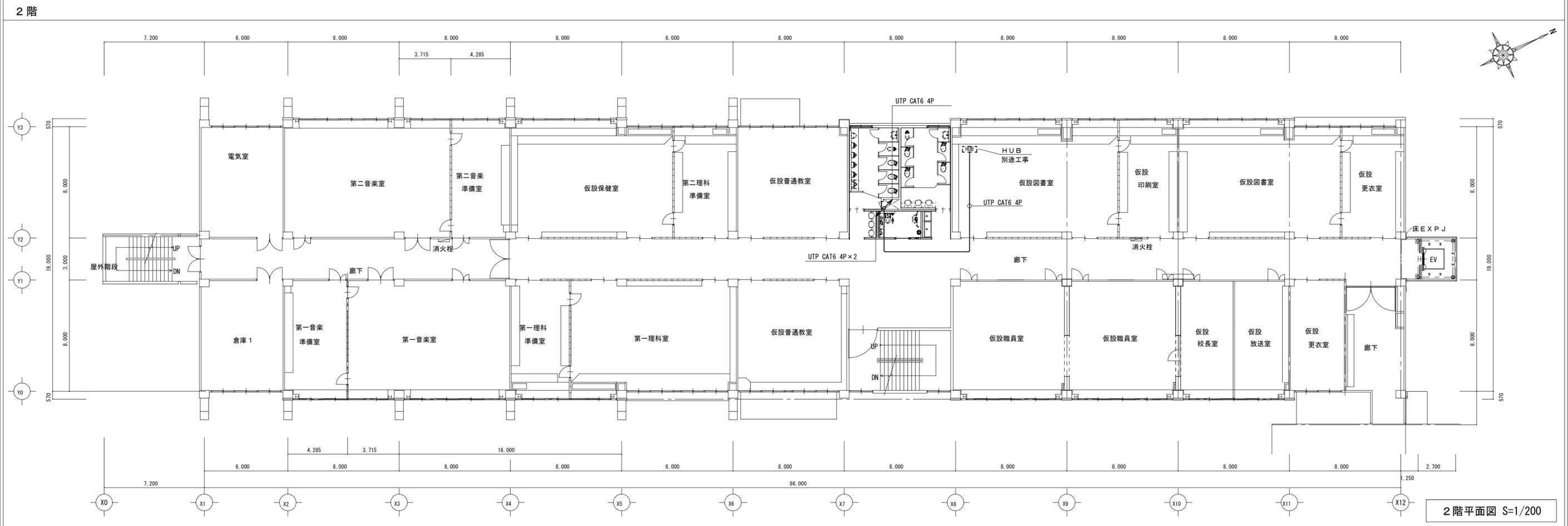
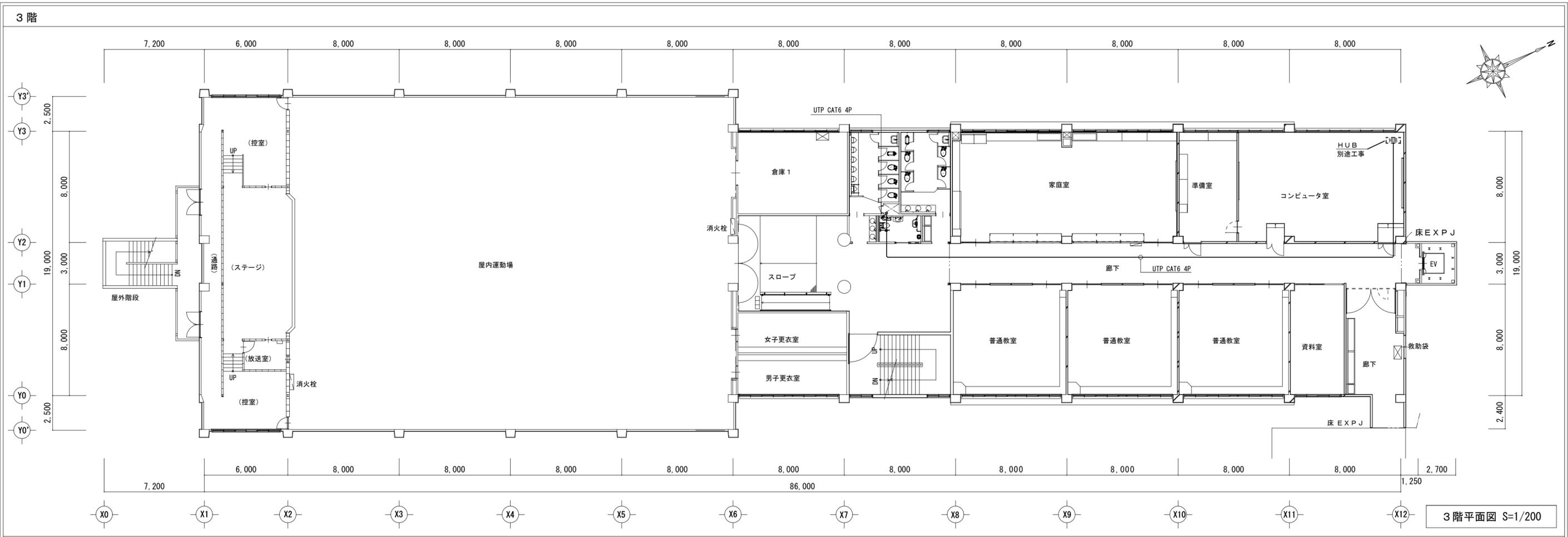
凡例

記号	名称	備考
①	情報用アウトレット	
②	直列ユニット	
③	電話受口	
④	プルボックス	
⑤	端子盤	
AP	HUB	再取付

図中記入なき配線は下記とする。
 — S-5C-FB
 壁面露出立下配線は1種金属線び保護とする。

防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定工法 (国交省認定番号 NM-3918) にて防火区画貫通処理を施すこと。

1階平面図 S=1/200



特別教室管理棟

普通教室棟

凡例表

記号	名称	備考
	受信機 P型1級30線	壁掛型
	副受信機 30回線	壁掛型
	消火栓組込	
	P型1級発信機	
	表示灯	
	ベル	
	煙感知器 2種	
	差動式スポット型感知器 2種	
	定温式スポット型感知器 1種防水	
	定温式スポット型感知器 特種	
	終端抵抗器	
	中継ボックス	
	立ち上がり、立ち下がり	
	警戒区域番号	

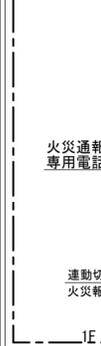
PHF

3F

2F

今回工事

1E



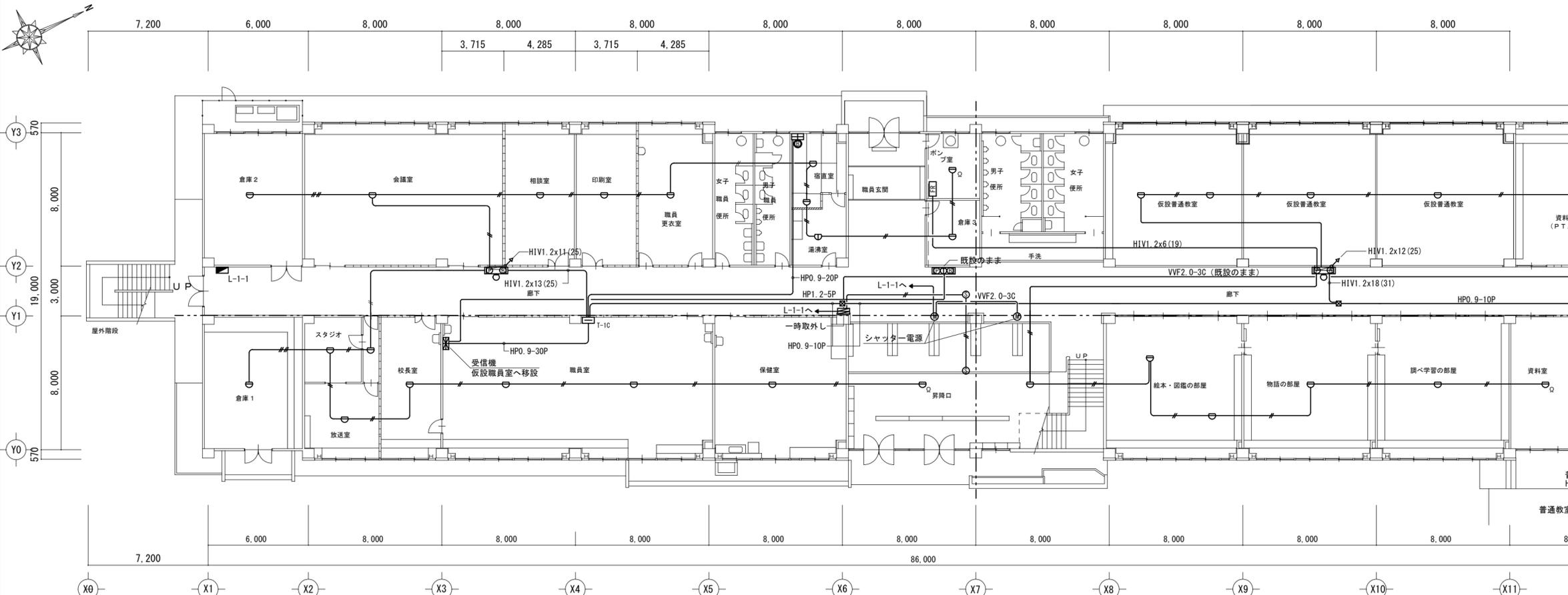
自動火災報知設備系統図

防災アンプとの自火報連動はせず、ベルカットとする。
 表示灯は、消火ポンプ起動時はフリッカすること。
 表示灯の電源は、屋内消火栓ポンプより供給すること。

P型1級30線 受信機警戒区域一覧表

番号	名称	番号	名称
1	西校舎 1階 南西	16	北校舎 2階 東
2	西校舎 1階 南東	17	北校舎 2階 西
3	西校舎 1階 北西	18	北校舎 3階 東
4	西校舎 1階 北東	19	北校舎 3階 西
5	西校舎 2階 南西	20	北校舎 東階段
6	西校舎 2階 南東	21	北校舎 西階段
7	西校舎 2階 北西	22	特別教室管理棟 EV
8	西校舎 2階 北東	23	普通教室棟 厨房
9	西校舎 3階 北西	24	北校舎 リフト
10	西校舎 3階 北東	25	
11	体育館 南	26	
12	体育館 北	27	
13	西校舎 階段	28	
14	北校舎 1階 東	29	
15	北校舎 1階 西	30	

改修前



凡例

記号	名称	備考
⊖	差動式スポット型感知器	撤去
⊕	定温式スポット型感知器	撤去
[P/B]	発信機、表示灯、ベル	一部撤去
Ⓢ	煙感知器	一時取外し
Ⓜ	防火戸連動制御器 1回路	一時取外し

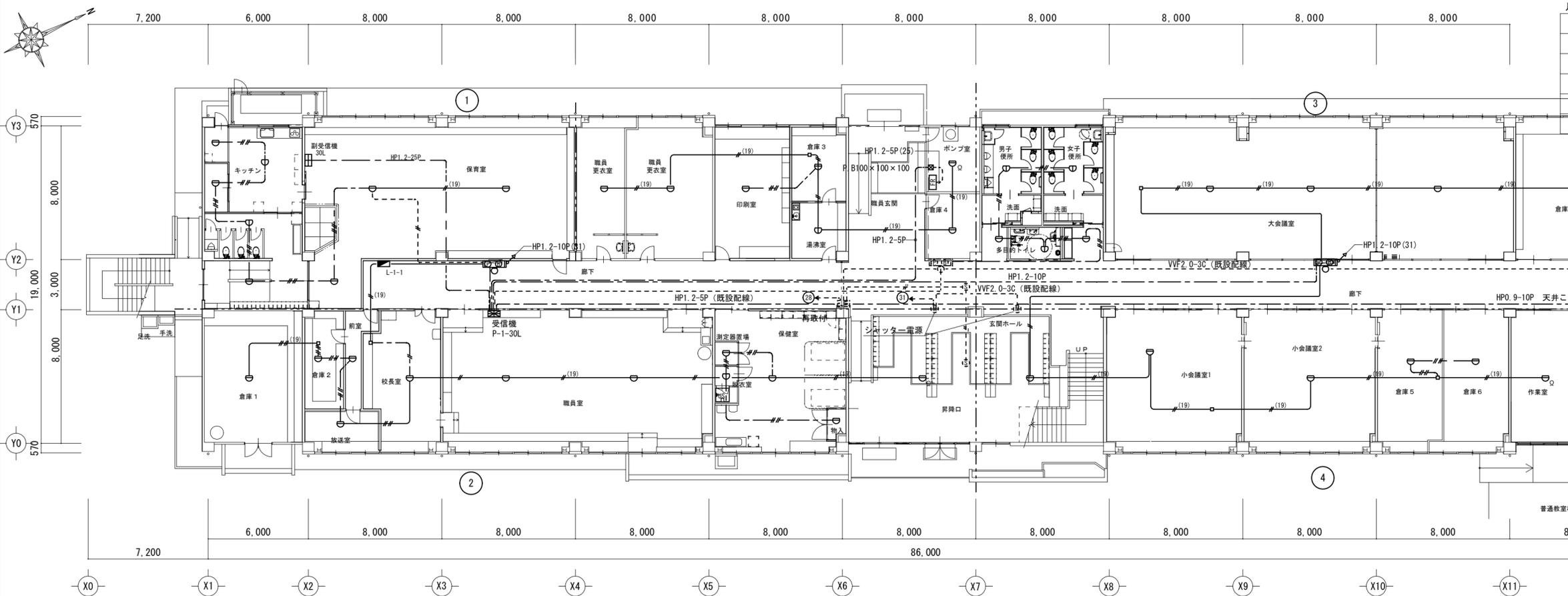
図中記入なき配線は下記とする。

— (19) — IV 1.2x2(19) 配線のみ撤去

— (19) — IV 1.2x4(19) 配線のみ撤去

1階平面図 S=1/200

改修後



凡例

記号	名称	備考
⊖	差動式スポット型感知器	2種
⊕	定温式スポット型感知器	1種 防水
[P/B]	発信機、表示灯、ベル	消火栓ボックス内蔵
Ⓢ	煙感知器	再取付
Ⓜ	防火戸連動制御器 1回路	再取付

図中記入なき配線は下記とする。

— (19) — HP 1.2-20(19) 既設管に入線

— (19) — HP 1.2-40(19) 既設管に入線

— (19) — HP 1.2-20 天井ころがし

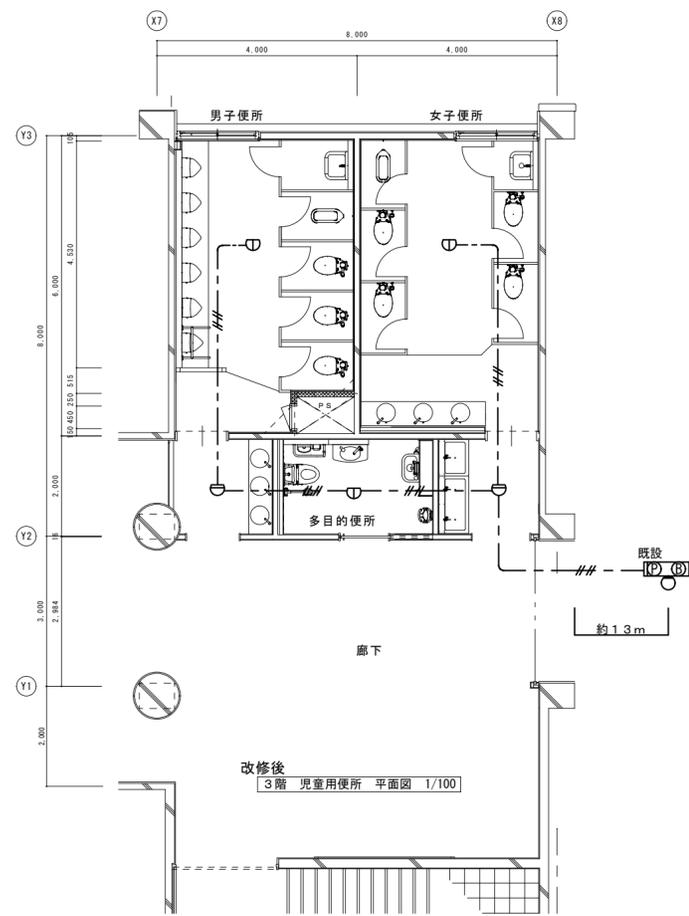
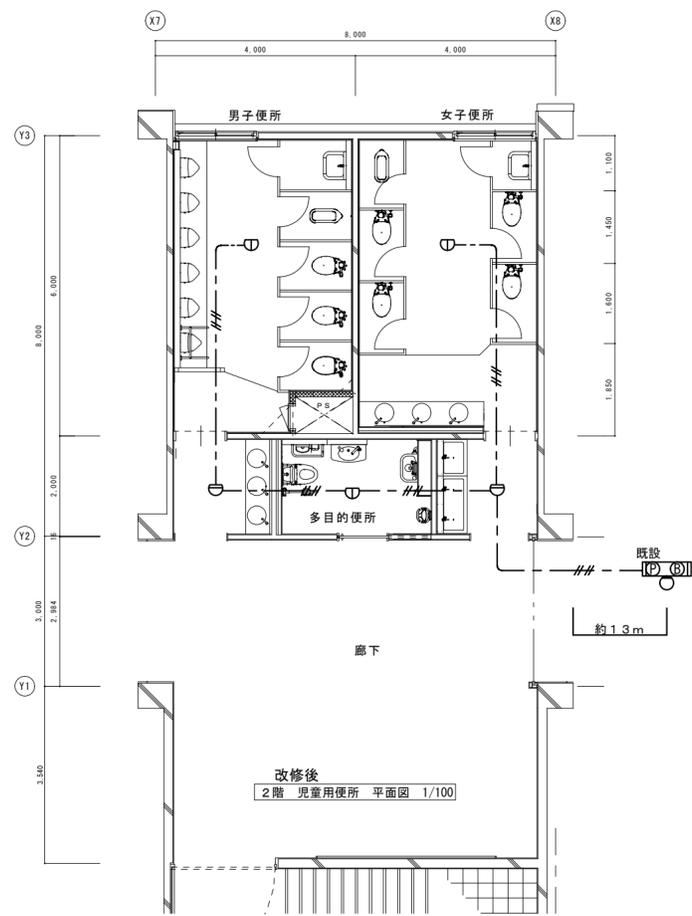
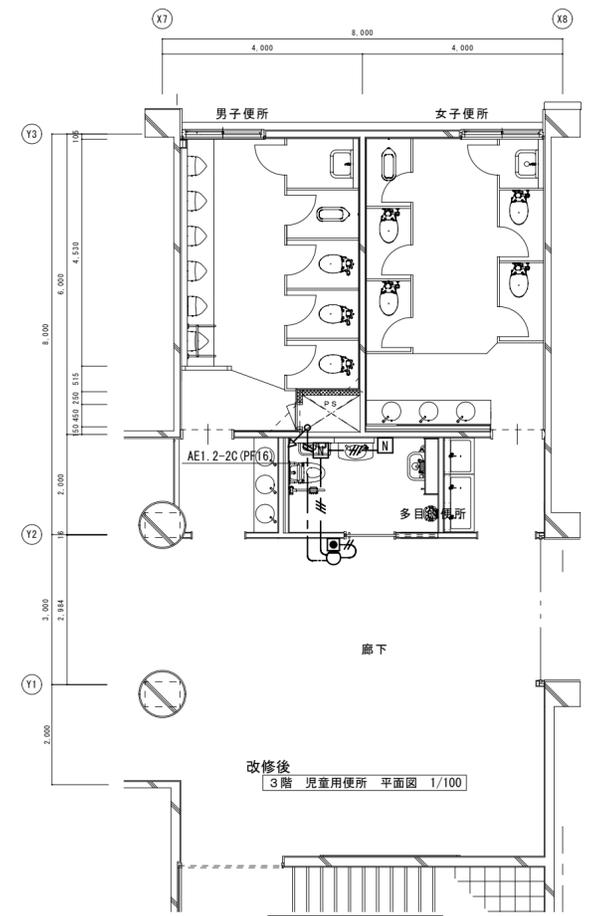
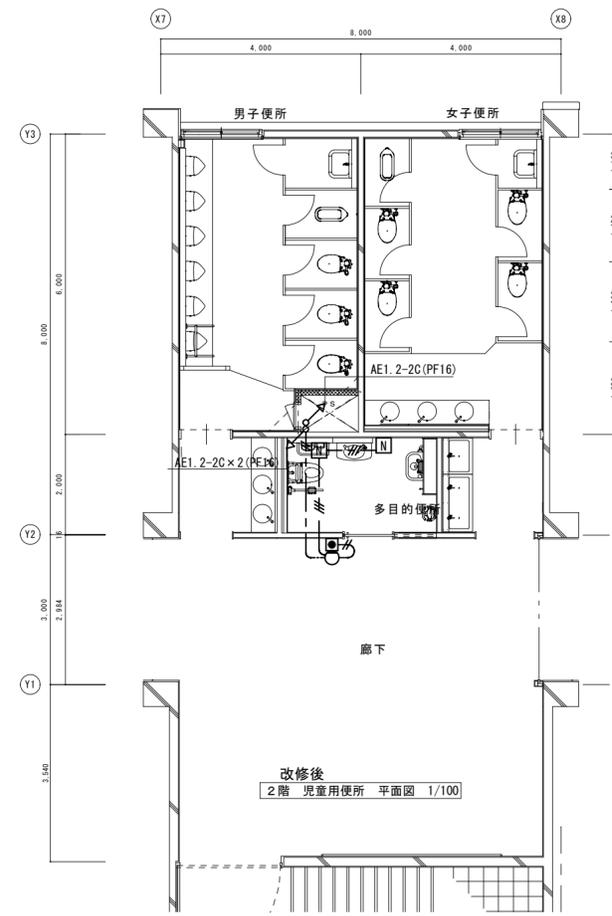
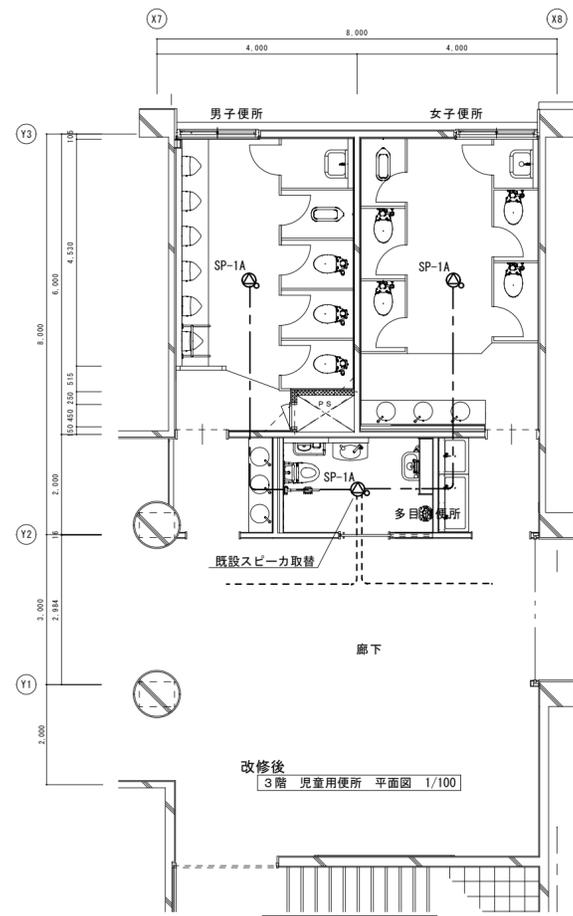
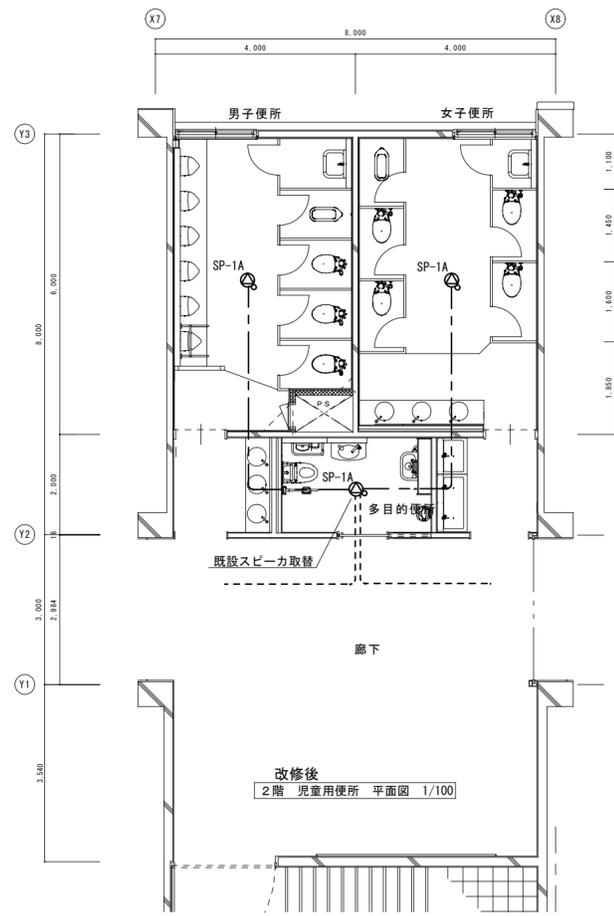
— (19) — HP 1.2-40 天井ころがし

壁面露出上下配線は1種金属線び保護とする。

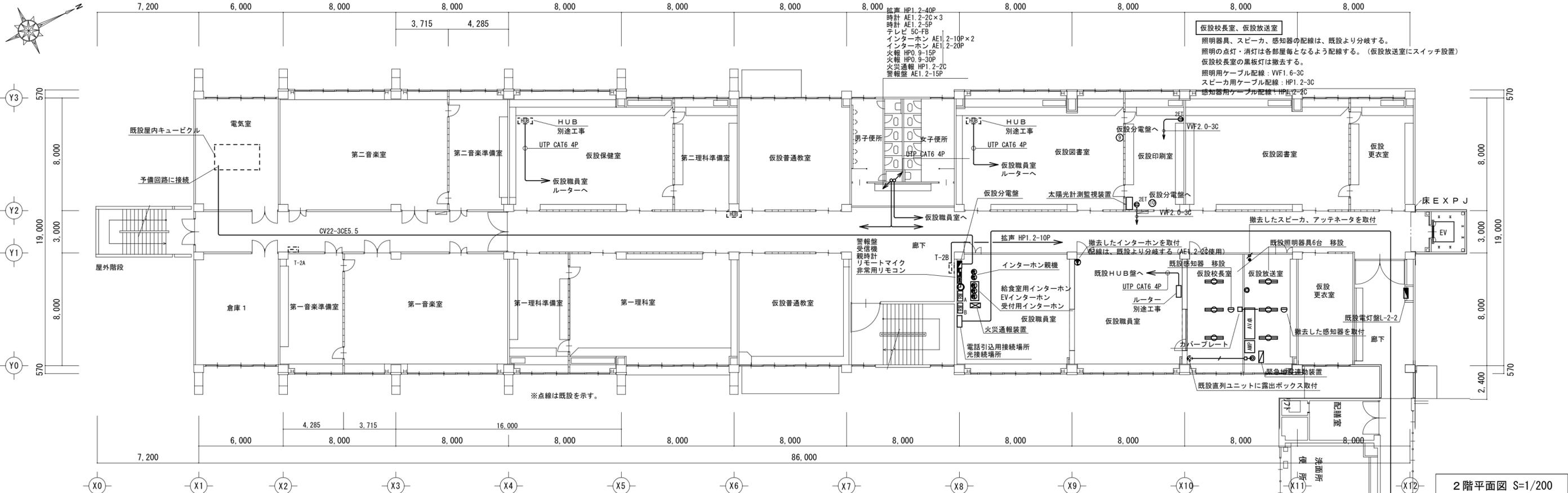
点線は既設を示す。

防火区画を貫通する部分は、国土交通大臣認定工法 (国交省認定番号 NM-3918) にて防火区画貫通処理を施すこと。

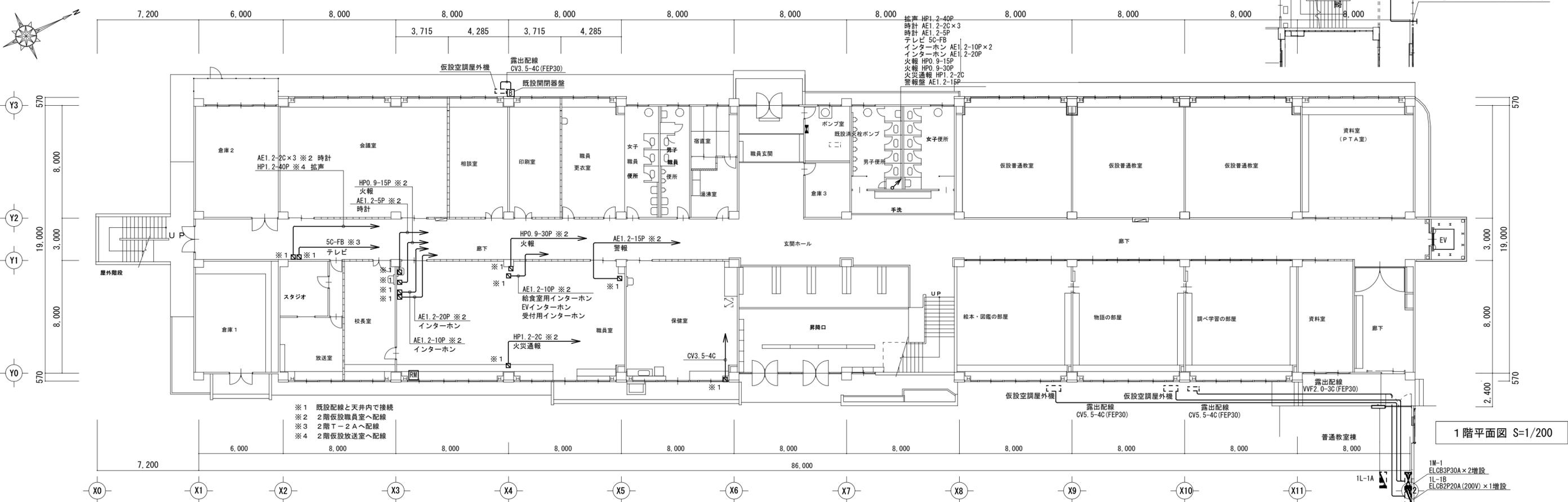
1階平面図 S=1/200



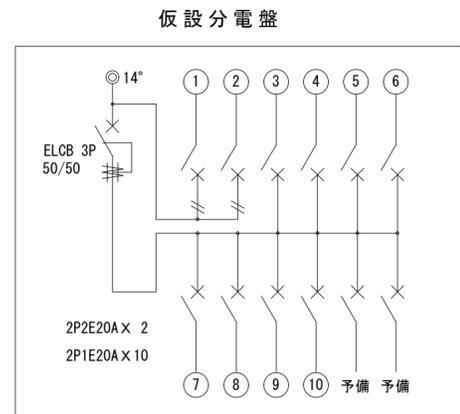
2階仮設工事



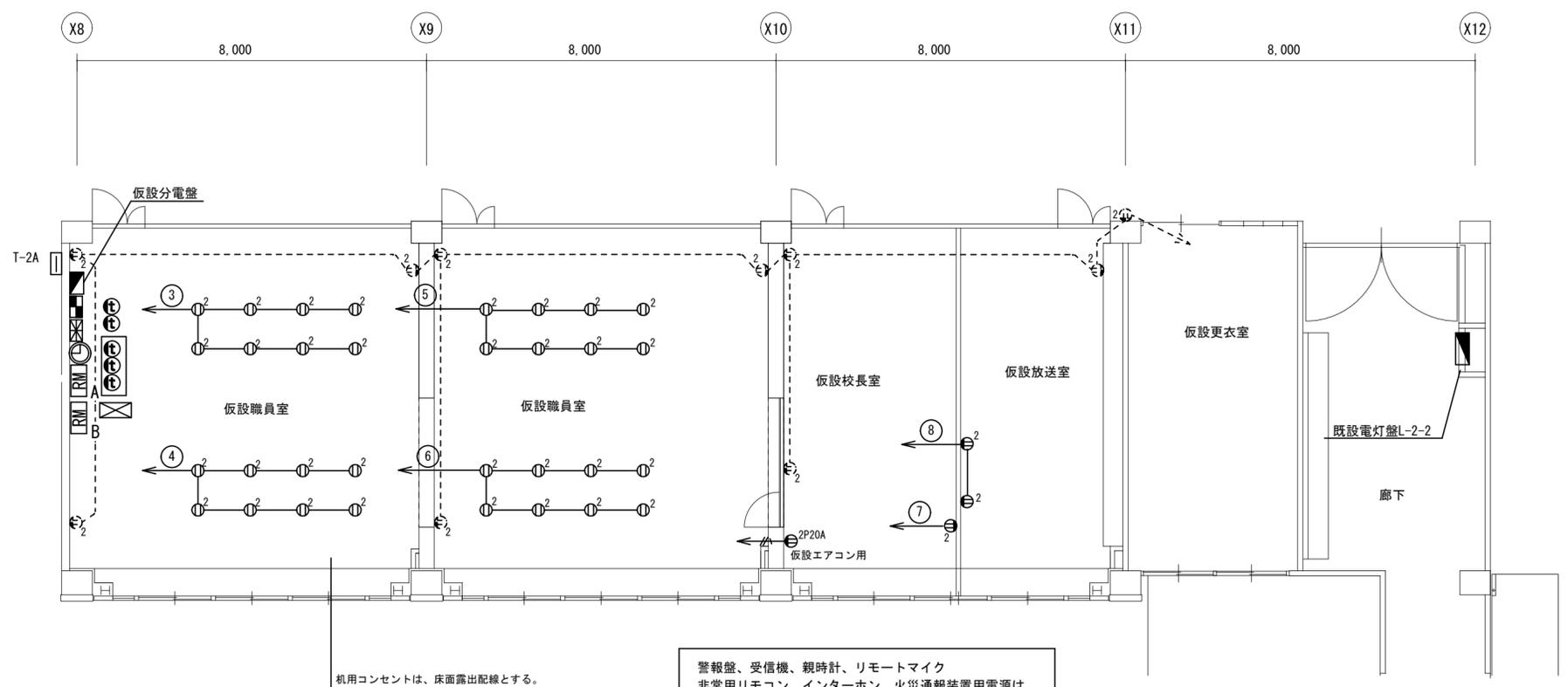
1階仮設工事



2階仮設工事 (コンセント図)



※点線は既設を示す。

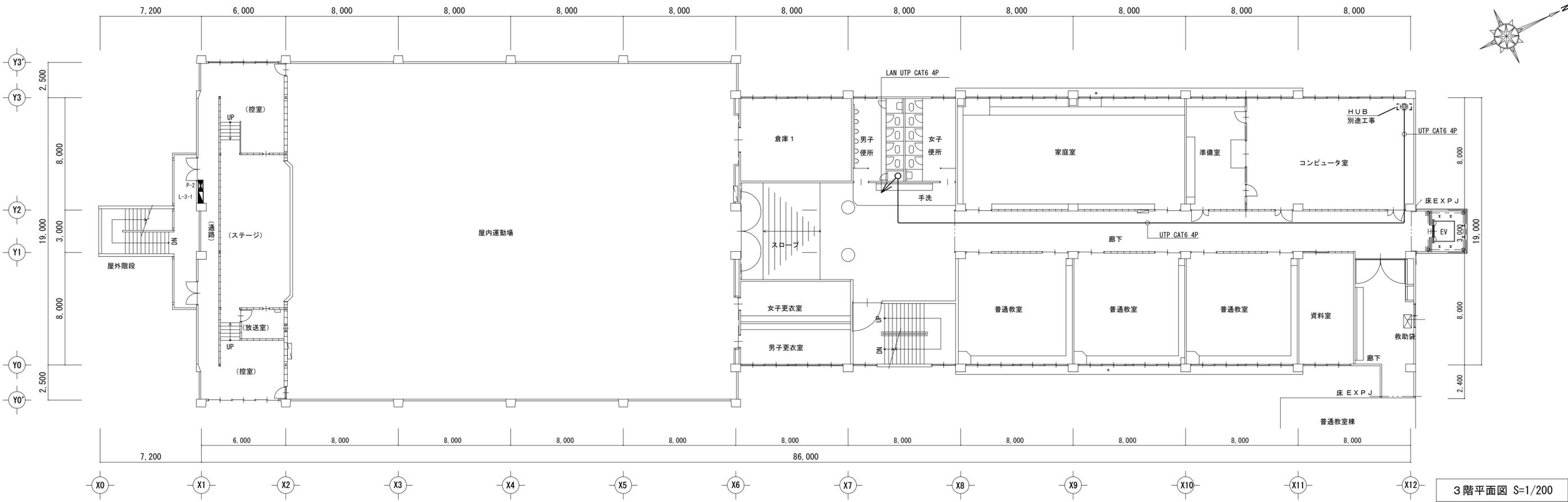


机用コンセントは、床面露出配線とする。

警報盤、受信機、親時計、リモートマイク
非常用リモコン、インターホン、火災通報装置用電源は
仮設分電盤より配線とする

2階平面図 S=1/100

3階仮設工事



3階平面図 S=1/200

<p>機械設備工事特記仕様書</p> <p>1 工事名称 津市立新町小学校大規模改造（第三期）工事</p> <p>2 工事場所 津市 八町三丁目 地内</p> <p>3 建築概要</p> <p>4 適用基準 消法令の適用 図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、以下による 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 「公共建築工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）平成28年版」 「公共建築改修工事標準仕様書（建築、電気、機械設備工事編）平成28年版」 「公共建築設備工事標準図（電気、機械設備工事編）平成28年版」 「建築、電気、機械設備工事監理指針平成28年版」 独立行政法人 建築研究所監修 「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」 下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、■印のついたものを適用する。</p>		<p>(11) 発生材の処理等 ■建築工事に準じる</p> <p>1) 引渡しを要するもの（ ） 上記以外の引き渡しを要するものについては別途、監督員が指示する。</p> <p>2) 特別管理産業廃棄物（ ） 処理方法（ ）</p> <p>3) 現場内において再利用を図るもの □発生土 □その他（ ）</p> <p>4) 再資源化を図るもの（ □コンクリート塊 □アスファルトコンクリート塊 □建設発生木材 ）</p> <p>5) 発注者へ引き渡すものについては「現場発生品調査」を提出すること。また再利用を図るものについても調査を作成し、監督員へ提出すること。</p> <p>6) 引渡しを要しないものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令によるほか、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切処理し、監督員に報告すること。（マニマシA、B2、D票を提示すること。）</p> <p>(12) 電気保安技術者 □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>(13) 施工条件 監督員及び依頼局と協議調整し決定すること。 1) 施工可能日（ ）一部に土、日曜日、祝祭日施工あり □ 指定なし 2) 施工可能時間帯 ■ 指定なし □ 指定あり（ 時 ～ 時 ）</p> <p>(14) 概成工期 建築物等の使用を想定して総合運転調整を行ううえで、関連工事を含めた各工事が支障のない状態で完了していること。 ■ 指定なし □ 指定あり（ 平成 年 月 日 ）</p> <p>(15) 仮設工事 構内既存の施設 ■建築工事に準じる 1) 便所 □ 利用できる □ 利用できない 2) 工事用水 □ 利用できる（有償） □ 利用できる（無償） □ 利用できない 3) 工事用電力 □ 利用できる（有償） □ 利用できる（無償） □ 利用できない ※ 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は本工事に含まれる。</p> <p>(16) 足場 ■建築工事に準じる 1) 内部足場 □ 脚立 □ 足場板 2) 外部足場 □ A種 □ B種 □ C種 □ D種 □ E種 □ F種 3) 防護シート等による養生 □ 適用する □ 適用しない ※設置する足場については、「手すり先行工法等に関するガイドライン」（厚生労働省平成21年4月）により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。</p> <p>(17) 建築材料等 1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか別記記載の指定資材及び参考見積メーカー又はこれらと同等品以上とする。 品質が求められる水準以上であれば、市内生産品の優先使用に努めること。 2) 本工事で使用する建設資材の調達にあたっては、極力市内の取り扱い業者から購入するよう努めること。 3) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用すること。ただし認定製品が入りできない場合は、監督員と別途協議を行うこと。 (認定製品の品名：) 4) 下記製品を本工事で使用する場合は、三重県リサイクル製品利用推進条例に基づく認定製品を使用するよう努めること。 (認定製品の品名： ・間伐材工事用バリエード・間伐材工事看板・間伐材表示板)</p> <p>(18) 建設副産物 1) 請負額1億円以上の工事について、再生資源の利用又は建設副産物の搬出がある場合、受注者は工事の着手までに「再生資源利用計画書」（建設資材を搬入する場合）及び「再生資源利用促進計画書」（建設副産物を搬出する場合）を施工計画書に綴じ込んで監督員に提出する。 また、工事が変更又は完了した場合には「再生資源利用実施書」（建設資材を搬入した場合）及び「再生資源利用促進実施書」（建設副産物を搬出した場合）を作成し、監督員に提出する。 なお、計画書及び実施書の提出とともにJACICが運営する「建築副産物情報交換システム」へのデータ入力も併せて行う。 2) 請負額1億円以上の工事について、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」に従い、再資源化等が完了した後に報告書を提出すること。</p> <p>(19) 三重県産業廃棄物税 本工事に係る産業廃棄物税相当分が計上されていないため、受注者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の4月1日から8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間を超えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理業計表（マニフェストの数量の累計）を超えて請求することはできない。</p> <p>(20) 事故の発生時 工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員へ通報するとともに、所定の様式により事故発生報告書を監督員が指示する期日までに監督員へ提出すること。 なお、事故発生後の措置について、監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。</p> <p>(21) 既設との取合い・養生 本工事施工に伴う、既存設備の軽微な加工・改造は、本工事とする。 また、工事施工に際し、既存部分を汚損・破損等しないよう養生を行うこと。なお汚損・破損等した場合は、機能・仕上げ共、既設にのり回復すること。</p> <p>(22) 不正軽油の使用の禁止 1) 一般事項 工事の施工に当たり、工事現場で使用し、又は使用される車両（資機材等の搬入車両を含む。）並びに建設機械等の燃料として、不正軽油（地方税法第144条の32（製造等の承認を受ける義務等）の規定に違反する燃料をいう。）を使用してはならない。 2) 調査の協力 受注者は、市が使用燃料の採調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。 また、受注者は下請負者等と同調査を協力するよう管理及び監督しなければならない。 3) 是正措置 受注者は、不正軽油の使用が判明した場合は、速やかに是正措置を講じなければならない。 また、受注者は下請負者等に不正軽油の使用が判明した場合は速やかに是正措置を講じるよう管理及び監督しなければならない。</p>																																			
<p>5 一般事項 工事の詳細については、本設計図面及び仕様書による他、上記各適用基準に準拠し、監督員指示の下に入念かつ誠実に施工すること。 設計図書に定められた内容、現場の納まり・取り合い等の不明な点や施工上の困難・不都合、図面上の誤記及び記載漏れ等に起因する問題点及び疑義、設計図書とおり施工することを得た不具合が発生しうると判断される場合については、その都度、監督員と協議すること。なお設計図書とありの施工であっても使用上の不具合が発生した場合は協議の上、改善策を講じること。 他工事との取り合いについては予め当該工事関係者間において協議し、円滑な工事進捗に努めること。なお調整不足による意匠的な仕上り不備や不具合が発生した場合は監督員の指示により手直し施工を行うこと。 (1) 提出図書 ■建築工事に準じる 1) 工事書類： ・施工計画書 ・打合記録 ・施工要領書 ・機器使用欄 ・機器明細図 ・工程表 ・施工図等 2) 工事完成図書： ・品質確認書類 ・工事日報 ・工事写真 ・安全・訓練実施記録 ・完成図（竣工図（製本3（原寸1部、A3（見開き）2部））・竣工図（製本1部）） ・機器完成図（ファイル等1部） ・保守に関する説明書（取扱説明書・保証書） 2部 ・機器性能試験成績書 1部 ・総合調整測定表（試験結果・測定結果等） 1部 ・官公署届出書類控・検査済証 1部 ・出来形記録書類 1部 等 ※ 竣工図・竣工図はCADにより作成すること。 ※ 工事写真は善繕工事写真撮影要領（平成28年版）に従い撮影すること。 ※ 建築包含工事の場合、監督員に確認のこと。</p> <p>(2) 機器及び材料等 工事に使用する機器及び材料等については、予め使用機材届出書（メーカーリスト）、機器明細図、現品、カタログ、その他諸資料を事前に届け出ること。 尚、図面に記載の品番は、参考品番として便宜上メーカー品番を使用しているため、メーカー選定にあたっては、同等品以上の性能を有するものとする。また、国等による環境物品等の調達推進に関する法律（グリーン購入法）を考慮し、再生品などの環境に優しい（環境物品）の調達に努めること。 又、重量機器については、機器据付要領・耐震計算書もあわせて提出すること。</p> <p>(3) 官公署等への届出手続 工事に伴う関係官公署への必要な諸手続きは、受注者が遅滞なく行い、これに要する費用も負担する。 1) 消火器に係る消防用設備等設置届出書の作成 ■本工事(■建築工事 □電気設備工事 □機械設備工事) □別途工事 2) 防火対象物使用開始届出書 書類の作成(機械設備図面の作成及び機械設備に関する部分の記入)を行うこと。</p> <p>(4) 品質管理 工事施工に関して、着手前・施工中・施工後の自主検査を実施すること。 チェックリスト等を作成し、管理を行うこと。</p> <p>(5) 出来形管理 以下の項目について、出来形管理の対象として管理を行うこと。 1) 各種機器据付 ・耐震強度（設計標準震度、アンカーの種類・サイズ確認・埋め込み深さ） ・基礎寸法 ・水平・垂直等 2) 配管・ダクト工事 ・支持間隔 ・ 振れ止め支持間隔 3) 屋外排水工事 ・排水勾配 ・ 樹の深さ 4) 水栓、リモコンスイッチ類の取付高さ</p> <p>(6) 製品確認 発注者、受注者において仕様を決定し、製作するような規格品ではない製品については、試験・検査等を行う機器が整備された施設内において、監督員等が製品の確認を行うものとする。 □ 適用する ■ 適用しない</p> <p>(7) 耐震安全性の分類 構造体（ ）類 建築非構造部材（ ）類 建築設備（ ）類</p> <p>(8) 機器の地震力（主要機器） □図示による 機器名 設置階（ ） 設計標準震度Ks（ ） 地域係数（1.0） 水精類 設置階（ ） 設計標準震度Ks（ ） 地域係数（1.0）</p> <p>その他監督員が指示するもの (9) 冷媒（フロン類）の回収 ■適用する □適用しない 冷媒機等の撤去に伴う冷媒の回収方法は、改修標準仕様書第3編 2. 4. 3により、次の書類の写しを監督員に提出すること。 ・フロン回収行程管理票 ・特定家庭用機器廃棄物管理票（家電リサイクル券） 撤去する前にフロンを屋外機ユニットに集める作業（ポンプダウン）を行うこと。 パッケージ型空調機の移設等により、冷媒の回収が必要となる場合においても、上記に準じて冷媒の大気中への飛散を防止する措置を講じること。 (10) 中間技術検査 実施回数（ ）回</p>		<p>(23) その他 1) 使用機械 低騒音型、低振動型の建設機械の使用に努めること。 2) 測定機器の校正記録 工事で使用する測定機器に対しては適正に校正した器具を使用しなければならない。 測定に先立ち使用する測定機器の検査済証（写し）又は校正記録（写し）を監督員に提示すること。 3) フロン回収及び充填 当該工事を施工するに当たって施工時にフロン類の充填、回収作業を行う場合は、フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律（平成27年4月1日施行）等の関係法令を遵守し、第1種フロン類充填回収登録業者が行うこと。</p> <p>6 工事種目 給排水衛生設備工事 □ 屋外給水設備工事 □ 屋内給水設備工事 □ 屋外排水設備工事 □ 屋内排水通気設備工事 □ 衛生器具設備工事 □ 消火設備工事 □ 給湯設備工事 □ 屋外ガス設備工事 □ 屋内ガス設備工事 □ 浄化槽設備工事 □ 厨房機器設備</p> <p>空調設備工事 □ 機器設備工事 □ 配管設備工事 □ 換気設備工事</p> <p>7 工事概要 給排水衛生設備工事 (1) 給水設備工事 本工事は図示のごとく量水器以降を工事範囲とし、受水槽、揚水ポンプ、高架水槽による重力給水方式により、所要の各所に給水する。直圧部の弁類は、水道規格品JIS 10Kを使用する。 (2) 屋外排水設備工事 本工事は、汚水、雑排水を合流方式とし、敷地内最終斜に至る配管、樹を勾配に十分留意し敷設するものとする。 樹は公園型、現場打ちまたはプラスチック樹とする。 (3) 屋内排水通気設備工事 本工事は汚水、雑排水を合流式により屋外樹に接続放流する。 (4) 衛生器具設備工事 衛生器具を所定の位置に附属金具により堅固に取り付けるものとし、陶器の色は監督員と協議の上決定する。 (5) 給湯設備工事 電気温水器による局所給湯方式とし、図示の各所に給湯する。 (6) 都市ガス設備工事 都市ガス供給により図示の各所に配管供給する。</p> <p>空調設備工事 (1) 機器設備工事 本工事は、空冷ヒートポンプバックーゼアコンにより冷暖房をおこなうものとする。 各機器の据付・試運転調整を含めて機器設備工事とする。 空調設備工事□に於ける外気、室内の温湿度条件</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>外気条件</th> <th>夏期</th> <th>乾球温度℃</th> <th>34.5</th> <th>湿球温度℃</th> <th>27.3</th> <th>相対湿度%</th> <th>57.6</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>冬期</td> <td>1.7</td> <td>-</td> <td>-1.3</td> <td>-</td> <td>49.6</td> <td></td> </tr> <tr> <td>室内条件</td> <td>夏期</td> <td>26</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>成行き</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>冬期</td> <td>22</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>成行き</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 配管設備工事 各機器間のドレン、冷媒配管をおこなうものとし、配管の振動及び共振に十分留意の上施工する。 (3) 換気設備工事 換気扇の設置ならびに付帯ダクト設備を行うものとする。</p> <p>8 総合調整 (1) 風量調整 □ 適用する ■ 適用しない (2) 水量調整 ■ 適用する □ 適用しない (3) 室内外空気の温度測定 ■ 適用する □ 適用しない (4) 室内外空気の湿度測定 ■ 適用する □ 適用しない (5) 室内気流及びじんあいの測定 □ 適用する ■ 適用しない (6) 騒音の測定 □ 適用する ■ 適用しない (7) 飲料水の水质の測定(水道法施行規則第10条による水质検査) □ 適用する ■ 適用しない のうち 一般細菌、大腸菌、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、有機物(全有機炭素(TOC)の量)、pH値、味、臭気、色度、濁度 について測定を行なうこと。 ※遊離残塩素 については、上記適用の有無にかかわらず、測定を行なうこと。 (8) その他（ ） □ 適用する ■ 適用しない</p>		外気条件	夏期	乾球温度℃	34.5	湿球温度℃	27.3	相対湿度%	57.6		冬期	1.7	-	-1.3	-	49.6		室内条件	夏期	26	-	-	-	成行き			冬期	22	-	-	-	成行き		<p>9 工事細目 (1) 配管材料 部分的に配管種類を変更する場合は、図面内に明記すること。</p> <p>■ 給水管 ■ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWMA K116（一般：SGP-VB 地中：SGP-VD） □ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011（一般：SGP-FVA、FVB 地中：SGP-FVD） ※ 継ぎ手はコア内蔵型とする。 ※ 給水管100Aはねじ又はフランジ接合、125A以上はフランジ接合(工場加工)とする。 ■ 水道用硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6742（一般・地中：H1VP） ■ 水道配水用ポリエチレン管 JWMA K 144（仮設：PE） □ 水道用ステンレス鋼鋼管 JWMA G 115 □ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448 ※ 地中埋設管は、取出し位置の乱面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p> <p>■ 雑排水管 □ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) ※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、M D継ぎ手を使用(地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き) ■ 土間・一般： 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU) □ 土間： リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 ■ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> <p>■ 通気管 □ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) ※ 継ぎ手はドレネジ継ぎ手又は、M D継ぎ手を使用(地中・コンクリート埋設は防食テープ2重巻き) ■ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU) □ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可 ■ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> <p>■ 汚水管 □ 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 042 ※ 同上M D継ぎ手 JFF MDJ 002 ■ 土間・一般： 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU) □ 土間： リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 ■ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> <p>□ 鉛管 □ 給湯管 □ 排水・通気用鉛管 SHASE-S203 □ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWMA K 140（一般：SGP-HVA 地中：WHITLP 内外面耐熱性硬質塩化ビニル鋼管） □ 水道用ステンレス鋼鋼管 JWMA G 115 □ 一般配管用ステンレス鋼鋼管 JIS G 3448</p> <p>■ ガス管 □ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) □ 土間： 塩化ビニル被覆鋼管(黒) □ ガス用ポリエチレン管 JIS K 6774（地中：PE） ※ 地中埋設鋼管は、取出し位置の乱面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。 ■ ガス事業者の供給規定に準じる</p> <p>■ 消火管 □ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) □ 消火用硬質塩化ビニル外面被覆鋼管(白) WSP041 (SGP-VS) ※ 地中埋設管VSは、取出し位置の乱面又はSL.FL面より+100立ち上げた所までとする。</p> <p>■ 屋外埋設排水 ■ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU) □ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) □ 排水用リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 AS-58 (REP-VU) □ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 JIS K 9797 (RS-VU) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 □ コンクリート管 JIS A 5372（プレキャスト鉄筋コンクリート製品） (1類水路用遠心力鉄筋コンクリート管)</p> <p>□ 冷温水配管 □ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) □ 水道用耐熱性硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWMA K 140（一般：SGP-HVA）</p> <p>□ 冷却水管 □ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) □ 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 JWMA K116（一般：SGP-VA、VB） □ フランジ付硬質塩化ビニルライニング鋼管 WSP 011（一般：SGP-FVA、FVB）</p> <p>■ ドレン管 □ 配管用炭素鋼鋼管(白) JIS G 3452 (SGP-白) ■ 硬質ポリ塩化ビニル管 JIS K 6741 (VP・VU) □ 保温層付硬質ポリ塩化ビニル管 □ リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管 JIS K 9798 (RF-VP) ※ 125A以下はVP、150A以上はVUとする。 RF-VPは屋外露出不可。 □ 排水・通気用耐火二層管 JIS K 6741(硬質塩化ビニル管VP)又は JIS K 9798(リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管RF-VP)規格品に繊維モルタルで被覆したもので国土交通大臣認定のもの。</p> <p>■ 冷媒管 □ 銅及び銅合金継目無管 硬質、軟質または半硬質 JIS H3300 ■ 断熱材被覆鋼管 原管はJIS H3300による。製造者標準品ただし、保温厚は ガス管 20mm、液管 10mm(液管の呼び径φ9.52mm以下)の断熱厚さは8mmとしてよい)とする。 ※ 冷媒用鋼管の内厚は、冷凍保安規則関係基準の規定による。 □ 油管 □ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452 溶接接合 □ 蒸気管 □ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452 □ プライン管 □ 配管用炭素鋼鋼管(黒) JIS G 3452</p> <p>※ 弁類 揚水ポンプ（二次側）、消火ポンプ（二次側）、水道直圧部は 10Kとし、それ以外は 5Kとする。 塩化ビニル鋼管に使用する際は、管端防食コア付き、又はライニング弁を使用すること。</p>	
外気条件	夏期	乾球温度℃	34.5	湿球温度℃	27.3	相対湿度%	57.6																														
	冬期	1.7	-	-1.3	-	49.6																															
室内条件	夏期	26	-	-	-	成行き																															
	冬期	22	-	-	-	成行き																															

※ 横走り管の吊り間隔

鋼管	100A以下 125A以上	- -	2m 以下 3m以下
ビニル管 耐火二層管 鋼管	80A以下 100A以上	- -	1m 以下 2m以下
鉛管			1.5m以下
錬鉄管			標準図による

※ 横走り管形鋼振れ止め支持間隔

支持間隔	6m以下	8m以下	12m以下
鋼管	-	50A~100A	125A~
錬鉄管			
ビニル管			
耐火二層管	25A~40A	50A~100A	125A~
鋼管			

※ 冷媒用鋼管の横走り管の支持間隔

基準外径 9.52mm 以下 吊り間隔 1.5m以下 ※ 液管・ガス管共吊りの場合は
基準外径 12.70mm 以上 吊り間隔 2.0m以下 液管の外径を基準とする。
形鋼振れ止め支持間隔は、鋼管に準ずる。

(2) ダクト工事

矩形ダクト □ 亜鉛鉄板 JIS G 3302 (SGCC、SGCCA) 鍍金付着Z18以上

□ ステンレス鋼板 JIS G4305

工法 □ アングルフランジ工法

□ 共板フランジ工法

□ スライドオンフランジ工法

形鋼補強 □ 山形鋼 JIS G 3101 □ SUS鋼材 JIS G 4317

丸ダクト ■ スパイラルダクト

□ 下水道用リサイクル三層硬質塩化ビニル管 (多湿箇所) AS-62 (RS-VU)

(3) 保温塗装工事

1) 材料 部分的に材料を変更する場合は、図面に明記すること。

■ グラスウール保温材 保温筒 JIS A 9504 2号 40K (屋内一般等) 保温板、保温帯 JIS A 9504 2号 40K	
■ 給水管	■ 排水管 □ 給湯管 □ 温水管
□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管 □ 冷媒管 □
(屋外等)	
□ 給湯管 □ 温水管 □ 蒸気管 □ 冷水・冷温水管	
□ 冷媒管 □	□

□ ロックウール保温材 保温板、保温帯、フランケット (防火区画貫通部等) 1号JIS A 9504	
□ 給水管	□ 排水管 □ 給湯管 □ 温水管
□ 蒸気管	□ 冷水・冷温水管 □ 冷媒管 □ 消火管

■ ポリスチレンフォーム保温材 保温筒 JIS A 9511 3号 (屋内一般等) 保温板 JIS A 9511 3号	
□ 給水管	□ 排水管 □ 冷水・冷温水管 □ 冷水管 (2~4℃)
□ プライン管	□
(屋外等)	
■ 給水管	■ 排水管 □ 給湯管 □ 冷水・冷温水管
□ プライン管	■ 消火管 □

■ 鋼合ベント塗り塗料 JIS K 5516 (合成樹脂鋼合ベント) 1種 (露出)	
□ 給水管	■ 排水管 □ 通気管 □ ドレン管
■ ガス管	■ 消火管 □ 油管 □ 冷却水管

2) 保温厚

・ グラスウール、ロックウール					
保温厚 (mm)	20	25	30	40	50
給水・排水・ドレン・給湯	~80A	100~150A	-	200A~	-
膨張・温水・消火管					
蒸気管	~25A	-	32~50A	65A~	-
冷水・冷温水・冷媒管	-	-	~25A	32~200A	250A~

・ ポリスチレンフォーム						
保温厚 (mm)	20	25	30	40	50	65
給水・消火・排水管	~80A	100A~	-	-	-	-
冷水・冷温水管	-	-	~25A	32~200A	250A~	-
冷水管 (冷水温度2~4℃)	-	-	~20A	25A~100A	125A~	-
プライン管	-	-	~25A	32~80A	100A~	-

・ 機器ダクト保温厚	
保温厚	
25mm	ダクト(屋内露出【機械室、書庫、倉庫、隠蔽部】、消音チャンパー・エルボ 膨張タンク、鋼板製タンク、排煙ダクト隠蔽部(ロックウール))
50mm	ダクト(屋内露出【一般居室、廊下】)、サブライチャンパー、貯湯タンク類 冷水・冷温水・温水・環水タンク、熱交換器、冷水・冷温水・温水・蒸気ヘッダー 排気筒隠蔽部(ロックウール)
75mm	煙導(ロックウール)

3) 種別

給排水衛生設備配管の保温仕様				
	1	2	3	4
屋内露出	保温筒	鉄線	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	原紙	7&8' 52x212 仕上
天井内・P S 内	7&8' 52x212 保温筒	アルミガラスクロス粘着テープ		
暗渠内(ビツト内)	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	着色7&8' 52x212
屋外露出	保温筒	鉄線	ポリエチレンフィルム	SUS鋼板仕上

※ 1) 排水管については、上表暗渠内(ビツト内)の仕様を防食テープ巻きに読み替える。
※ 2) サヤ管工法: 架橋ポリエチレン・ポリブデン管使用の場合は、上表保温不要。
※ 3) 消火管の外部露出のは保温を行う。

空調設備配管の保温仕様 (R、G保温材の仕様のみ)

	1	2	3	4	5
屋内露出	保温筒	鉄線	7' 52x212/44	合成樹脂製カバー	
機械室・書庫・倉庫	保温筒	鉄線	7' 52x212/44	原紙	アルミガラスクロス仕上
天井内・P S 内	保温筒	鉄線	7' 52x212/44	アルミガラスクロス仕上	
(温水・蒸気管以外)					
暗渠内(ビツト内)	保温筒	鉄線	7' 52x212/44	着色アルミガラスクロス仕上	
屋外露出	保温筒	鉄線	7' 52x212/44	SUS鋼板仕上	

※ 1) 冷媒管に断熱材被覆鋼管を使用した場合の保温種別
■ 保温化粧ケース仕上 ■ ポリスチレン成形の上、SUS鋼板仕上(屋外露出部分)

機器保温仕様

	1	2	3	4	5
冷水・冷温水タンク	鉄	保温板	ポリエチレン	鉄線	SUS鋼板仕上
鋼板製タンク			フィルム		カラー鉄板(屋内)
冷水・冷温水ヘッダ					
温水・膨張・環水	鉄	保温板	鉄線	SUS鋼板仕上	
貯湯タンク					
温水・蒸気ヘッダ					カラー鉄板(屋内)
熱交換器					

※ 1) 密閉式膨張タンク及び、プレート形熱交換器は、保温施工不要

ダクト・チャンパー・煙道 保温仕様

		1	2	3	4	5
長方形ダクト	屋内露出	一般・廊下	鉄	保温板	カラー鉄板	
	機械室			アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ	
屋内隠蔽、DS内				アルミガラスクロス化粧保温板	アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋外露出、多湿箇所			保温板	ポリエチレンフィルム	鉄線 SUS鋼板
スパイラ	屋内露出	一般・廊下	保温帯	鉄線	カラー鉄板	
	機械室			アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ	
ルダクト	屋内隠蔽、多湿箇所			アルミガラスクロス化粧保温帯	アルミガラスクロス粘着テープ	
	屋外露出、多湿箇所			保温帯	鉄線	ポリエチレンフィルム
サブライチャンパー				鉄	保温板	ガラスクロス
消音チャンパー、エルボ				鉄	保温板	ガラスクロス
排煙ダクト長方形	屋内隠蔽			アルミガラスクロス化粧保温板		アルミガラスクロス粘着テープ
排煙ダクト円形	屋内隠蔽			アルミガラスクロス化粧保温帯		アルミガラスクロス粘着テープ
煙道				フランケット	鉄線	カラー鉄板

※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
※ 2) 煙道フランケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による亜鉛鍍金を施した網目16線径0.55 による防錆処理を施した平ラズ0号で外面補強したものを使用。
※ 3) 銅電甲金網は、JIS H 3260 網目10、線径0.5

配管用炭素鋼鋼管の塗装仕様

機材	状態	塗料の種類	塗り回数			備考
			下塗り	中塗り	上塗り	
白管	露出	鋼合ベイント	1	1	1	下塗りはさび止めベイント
黒管	露出	鋼合ベイント	2	1	1	下塗りはさび止めベイント

※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めベイント2回塗りを行う。

4) 施工

ダクト保温施工範囲

- SA
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - EA
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - RA
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
 - OA
 - 保温あり 保温なし 図面による その他 ()
- チャンパー内貼施工
 内貼あり (mm) 内貼なし 図面による その他 ()

(4) スリーブ工事

- 管スリーブの径は、原則として、管の外径(保温されるものは、保温厚を含む)より40mm程度大(=2サイズUP)なるものとする。
箱抜きスリーブは、木枠又は鋼板(実管ダクト)とする。
- 地中部分のスリーブは、塩化ビニル管(VU)とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
- その他のスリーブは、特記なき限り、紙ボイドとする。紙ボイド使用の際は、配管前に必ず撤去のこと。

共通事項

- 陸上ポンプ、送排風機(エアハン含む)の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
- 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
- 系統が分かるように、必要箇所(機械室、P S内等)に文字書き・矢印記入・バルブ取付を行うこと。手書きもしくはカッティングシートとする。
- 機器・配管・支持金物には、絶縁処理を行うこと。
- 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
- 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造体鉄筋より取り出す。もしくはあと施工アンカー工法の類とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあと施工アンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
- 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書、標準図、施工管理指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
- 雨がかり部に取り付けるガラのチャンパーには、水抜きを設けること。
- 屋外埋設管(給水、消火、ガス)には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設標を施工すること。
- 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持受けを使用すること。
- 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
- 冷媒管等防火区画貫通部は、建築基準法・消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
- 地中埋設配管については、下記の沈下対策を講ずること。
 - 管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をとせる。
 - 接続箇所は必要に応じコンクリートで保護する。
 - 土間配管は、土間筋に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
 - 呼び径100A以下はM10、125A~250AはM12、250A以上はM16のステンレス棒鋼を使用する。
- 屋外露出及び多湿箇所(トレンチビツト等)の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとすること。
- 屋外設置のマンホール類には用途名を入れること。
- 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には荷座の取り付けを行うこと。
- 送風機用ベルトカバーには点検口を設けること。
- 建設発生土は場外自由処分とすること。

図示記号

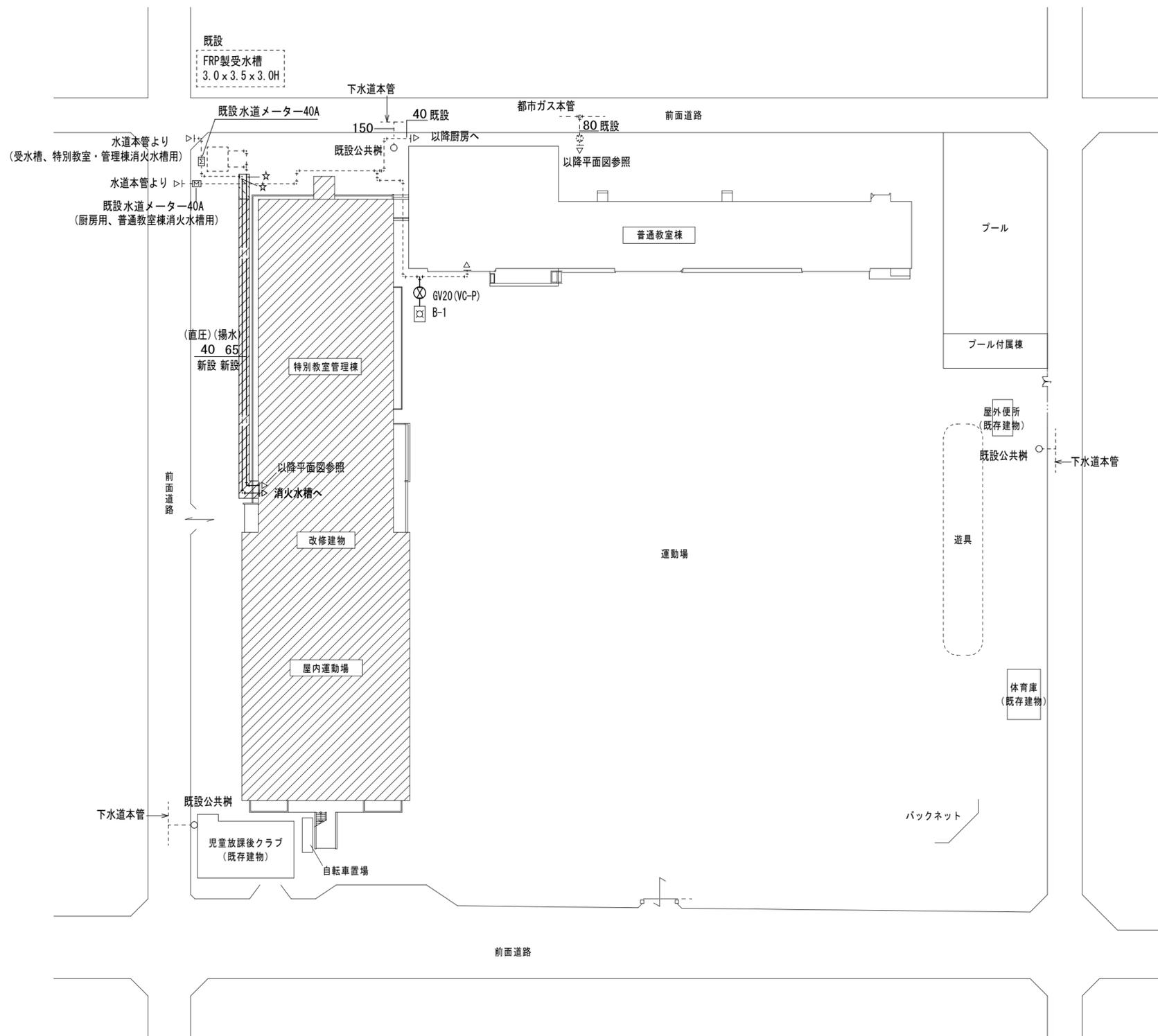
記号	名称	記号	名称	記号	名称
	給水管		消火管		弁類
	汚水管		冷媒管		ガスロック
	雑排水管		ドレン管		床上掃除口
	通気管		排気ダクト		排水金物
	給湯管		給水栓		
	ガス管		フラッシュバルブ		

衛生機器表

記号	名称	能力・仕様	電源	数量	設置場所
HB-1A	屋内消火栓	形式 : 二段形1号屋内消火栓 埋込形 仕様 : 750 x 1350 x 1800 附属品 : 消火栓40φ、消火ホース40φ x 15m x 2本、40φ用ホース掛け、噴霧切替ノズル40φ x 13φ		1	1階 廊下
HB-1B	屋内消火栓	形式 : 二段形1号屋内消火栓 露出形 仕様 : 750 x 1350 x 1800 附属品 : 消火栓40φ、消火ホース40φ x 15m x 2本、40φ用ホース掛け、噴霧切替ノズル40φ x 13φ		2	1階 廊下
	テスト弁	形式 : アンクル形 仕様 : 40A		1	屋上
GW-1	ガス給湯器	形式 : 屋外壁掛形 仕様 : 16号(加熱能力 27.9kW) 消費量 : 都市ガス13A 30.0kW 附属品 : 配管カバー、排気カバー、リモコン、ケーブル、ドレン管、他必要部材一式	1φ100V 消費 26W ヒーター131W	1	保健室 屋外
EW-1	電気温水器	形式 : 据置型 仕様 : 貯湯容量 12L 消費量 : 1.5kW 附属品 : アンクル止水栓、耐震用脚、開放式排水ホッパー、フレキシブル継手、他必要部材一式	1φ100V	1	放課後児童クラブ
PD-1	汚水ポンプ槽	形式 : 汚水槽 既成RC製 汚水水中ポンプ x 2台(自動交互運転)、制御盤付 仕様 : 汚水槽 1800φ x 2200H(有効2.0m ³) マンホールMHB蓋600φ x 2 汚水水中ポンプ50φ x 150L/min x 7m x 0.75kW x 2台(非自動) カッター付ポルテックスポンプ 附属品 : 汚物用チャッキ弁 x 2、着脱装置 x 2、制御盤、フロートスイッチ x 4ヶ、SUSガイドパイプ x 2 ※ 制御盤取付及び2次側配線配管は、本工事とする。	3φ200V	1	屋外

衛生器具表

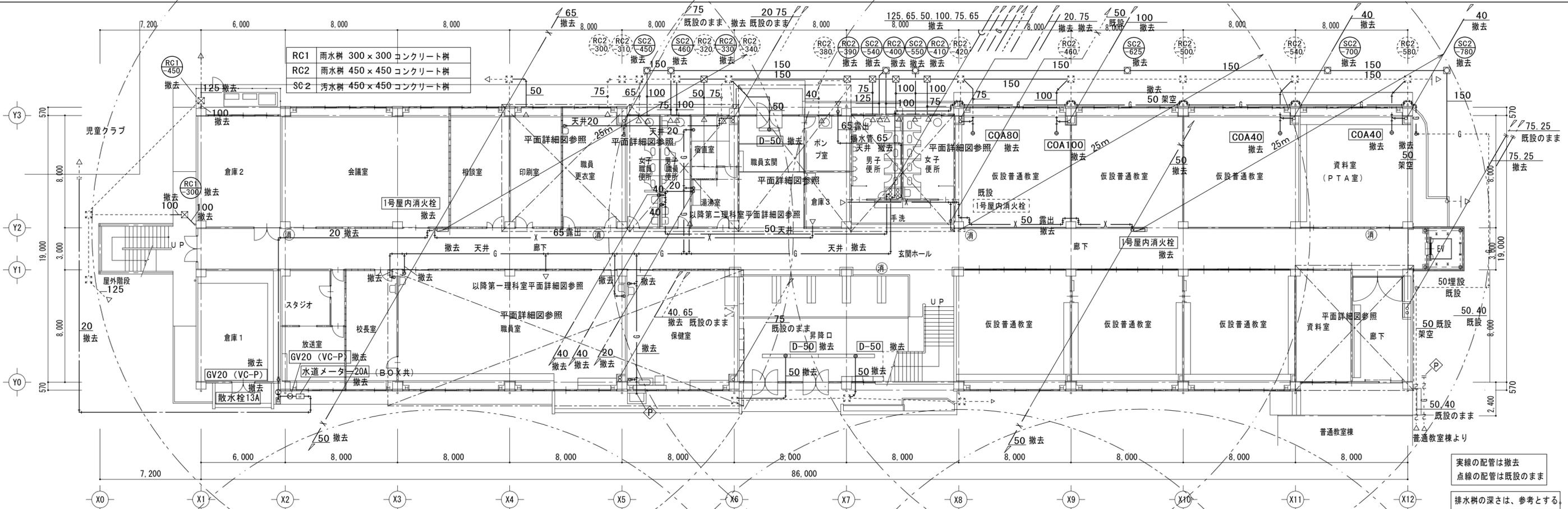
名称	品番	上段 TOTO 下段 LIXIL	1階													2階				3階			R階		合計		
			キッチン	保育室便所	保育室足洗・手洗場	職員更衣室 男	職員更衣室 女	湯沸室	職員室	男子職員便所	女子職員便所	女子職員便所前流し	多目的トイレ	保健室	校長室	廊下流し	男子児童便所	女子児童便所	女子児童便所前流し	多目的トイレ	男子児童便所	女子児童便所	女子児童便所前流し	多目的トイレ		手洗い場	
洋風便器	CFS494MCSNS(低圧フラッシュバルブ) , TCF585R(温水洗浄便座) , YH702(二連式紙巻器) C-P25HM(低圧フラッシュバルブ) , CW-PB11F-NE(温水洗浄便座) , CF-63HST(二連式紙巻器)								3	5						3	4		3	4						22	
洋風便器 (ロータンク)	CS597BMCS, SH596BAYR(ロータンク) , TCF585R(温水洗浄便座) , YH702(二連式紙巻器) BC-P20S, DT-PA250CH(ロータンク) , CW-PB11F-NE(温水洗浄便座) , CF-63HST(二連式紙巻器)		3																							3	
多目的便器	CFS465DNA(低圧フラッシュバルブ) , TCF4721V81R(温水洗浄便座) , TCA89, HE35J(洗浄ボタン) , YH702(二連式紙巻器) C-P25SM(低圧フラッシュバルブ) , CW-PC120D-NECK-UR(温水洗浄便座) , CF-008-1, CWA-201PJ(洗浄ボタン) , CF-63HST(二連式紙巻器)																		1				1			3	
和風大便器	C756VC, TV550R(フラッシュバルブ) , YH702(二連式紙巻器) C-8528M, CF-T610B(フラッシュバルブ) , CF-63HST(二連式紙巻器)															1	1		1	1						4	
耐火カバー	HGS755V R-40															1	1		1	1						4	
小便器	UFS900R センサー一体形 U-A51AP センサー一体形		1						3							6			6							16	
洗面器	L270CM, TEN77G1(自動単水栓) , TS126AR(水石継入れ) L-275FCRS, AM-211V1(自動単水栓) , KF-24F(水石継入れ)																		1				1			3	
洗面器	L210C, TEN77G1(自動単水栓) L-132G, AM-211V1(自動単水栓)				1	1						1														3	
手洗器	LSE570AP(自動単水栓) AWL-71U2AM(P)(100V)(自動単水栓)																		1				1			3	
掃除流し	SK22A, TK22, T23AEQ20C, TN114, T9R, HH04060, T37SGEP S-202A, LF-7E-19, SF-20SAF-P, SF-10E, SF-20Z								1	1						1	1		1	1						6	
化粧鏡	YM4510FAC(450×1000:アーチ形) KF-W450H1000H(450×1000:上部R付)																		1				1			3	
化粧鏡	YM4560F(450×600) KF-4560(450×600)		3		1	1		1	2	3	2		1	1	6	3	3	2		3	3	2				37	
L型手すり	T112CL10, 固定金具共 KF-920AE70D12, 固定金具共								1	1						1	1		1	1						6	
L型手すり	T112CL11, 固定金具共 KF-926AE80D25, 固定金具共																		1				1			3	
踏み上げ手すり	T112HPL/R7S, 固定金具共 該当品なし																		1				1			3	
小便器用手すり	T112CU2, 固定金具共 KF-701AE, 固定金具共															1			1							3	
はめ込み洗面器	L530, TEN41A(自動単水栓) , T7PW1, TL516GR L-2291, AM-200V1(自動単水栓) , LF-281PAU, LF-625K								2	3						3	3		3	3						17	
同上カウンター (※カウンター取付高さH=700)	ML50 L=2480(女子) L=1890(男子) MB-500M L=2480(女子) L=1890(男子)															1	1		1	1						4	
同上カウンター (※カウンター取付高さH=750)	ML50 L=2360 MB-500M L=2360										1															1	
同上カウンター (※カウンター取付高さH=750)	ML50 L=950 MB-500M L=950								1																	1	
同上カウンター (※カウンター取付高さH=750)	ML50 L=900 MB-500M L=950								1																	1	
壁掛洗面器	L250C, TEN41A(自動単水栓) , T7PW1 L275N, AM-200CV1(自動単水栓) , LF-7PA							1						1												2	
汚物流し	SK330C, TK133EQ13C(レバー式自在水栓) , TV5600AP(FV) , SK330F, HP330P S-207DF, LF-12ZF(300)-13(レバー式自在水栓) , CF-T6110E(FV) , CF-103BB, CF-44NP-ALL													1													1
SUS流し	建築工事 流し排水トラップ共		(1)															(2)				(2)				(10)	
キッチン流し台	建築工事 混合水栓、電気温水器、レンジフードファン、流し排水トラップ共		(1)																							(1)	
ミニキッチン	建築工事 混合水栓、電気温水器、流し排水トラップ共							(1)																		(1)	
楕形泡沫自在水栓	T131SUN13C LF-16F-13																		3					3		18	
壁付シングル混合水栓	T330D SF-WM435SY															3										3	
緊急止水弁付横水栓	TW11R LF-WJ50KQ															1										1	
ホーム水栓	T200SNR13C LF-7R-13																		2					5		7	
止水栓	T4A K6-P2															1										1	
ベビーチェア	YKA15, 固定金具共 KFA-12, 固定金具共																									1	
ユニットシャワー	建築工事 (シャワーセット、他一式)																									(1)	



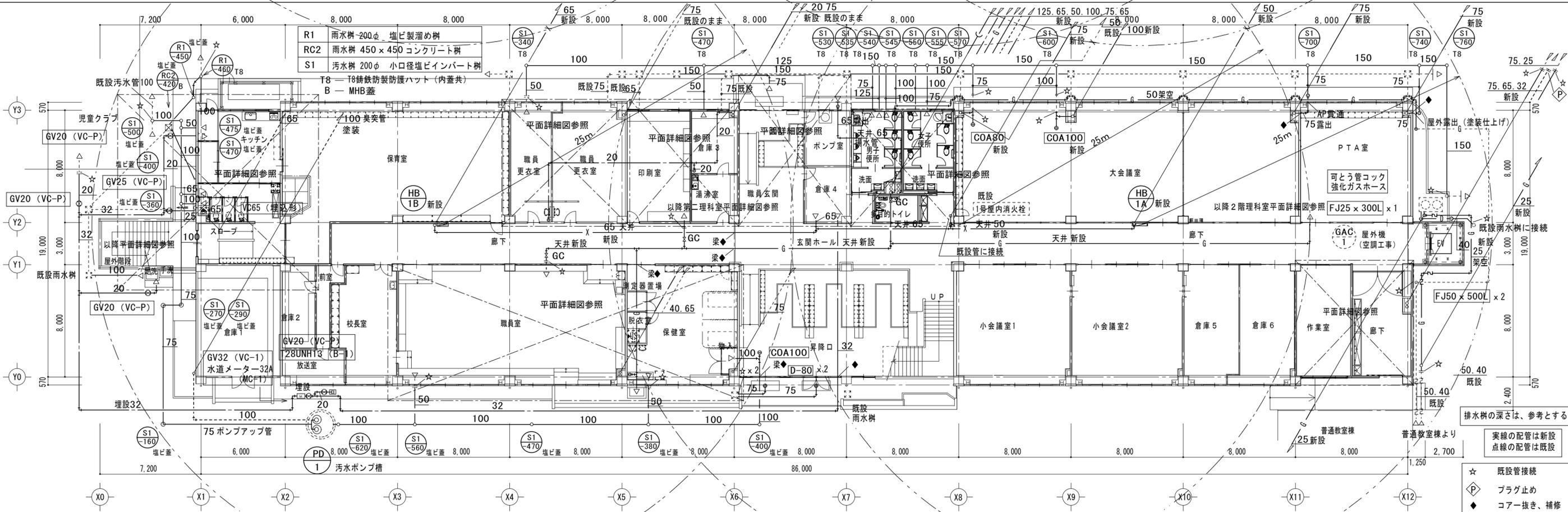
配置図 1/500

- ☆ 既設管接続
- 実線の配管は新設
点線の配管は既設
- コンクリート舗装@150、碎石@100、D10@200 シングル タテ、ヨコ共 撤去、復旧
- アスファルト舗装 構内車道用撤去、復旧

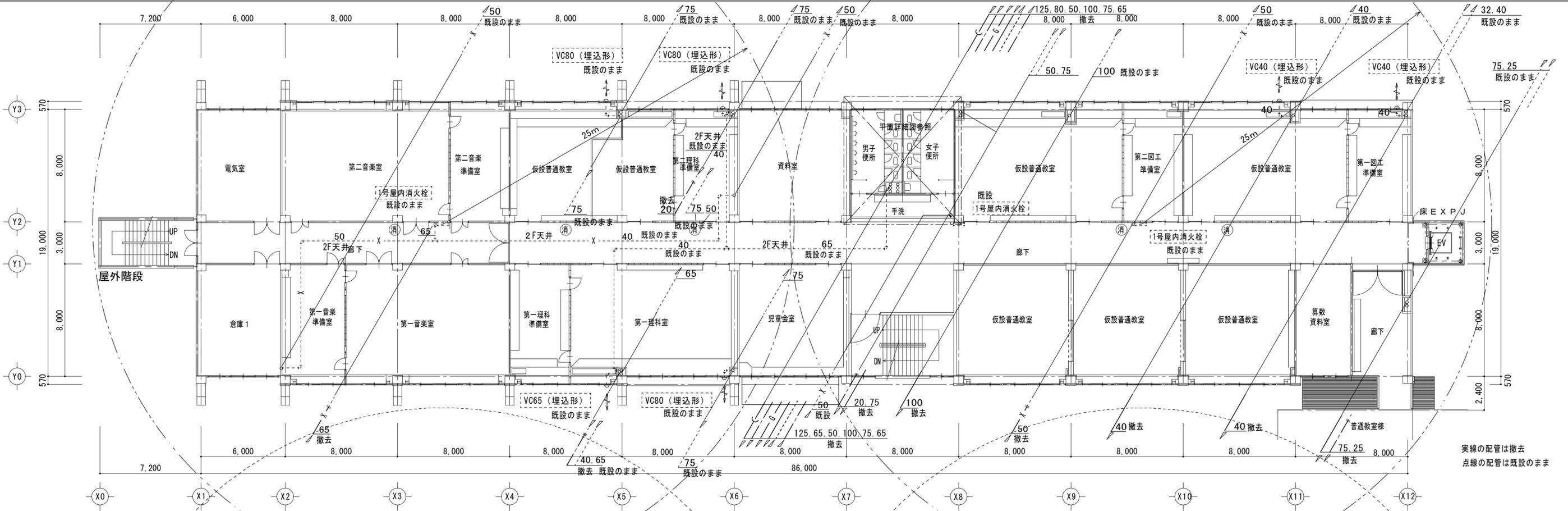
改修前



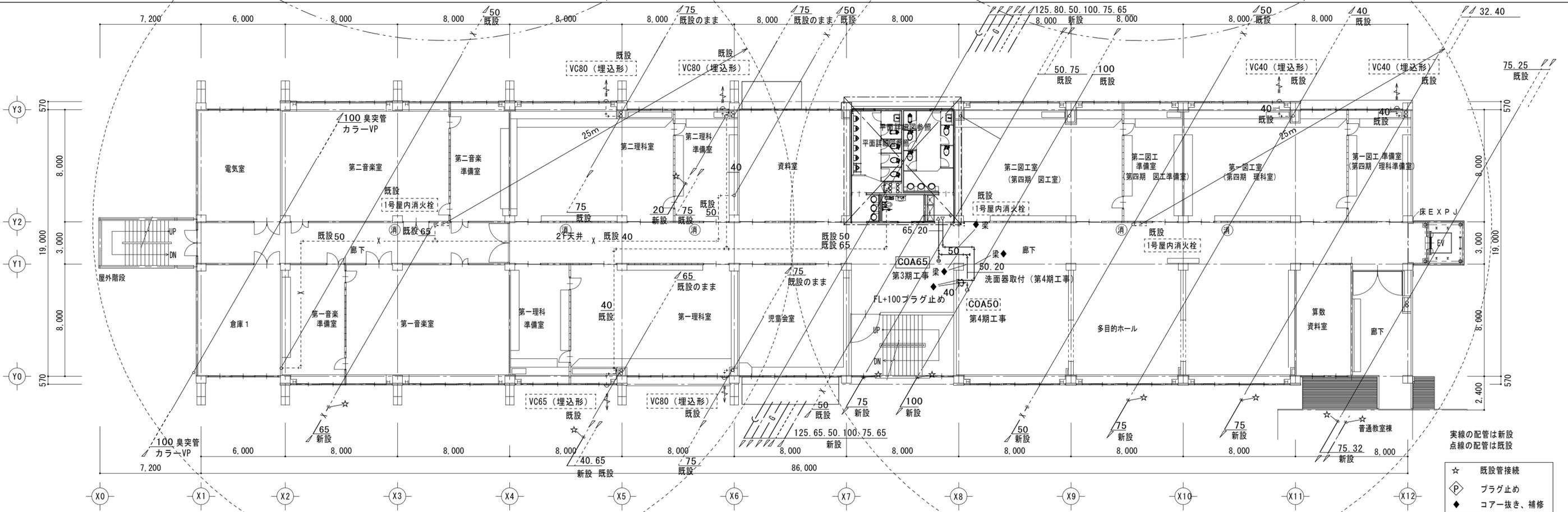
改修後



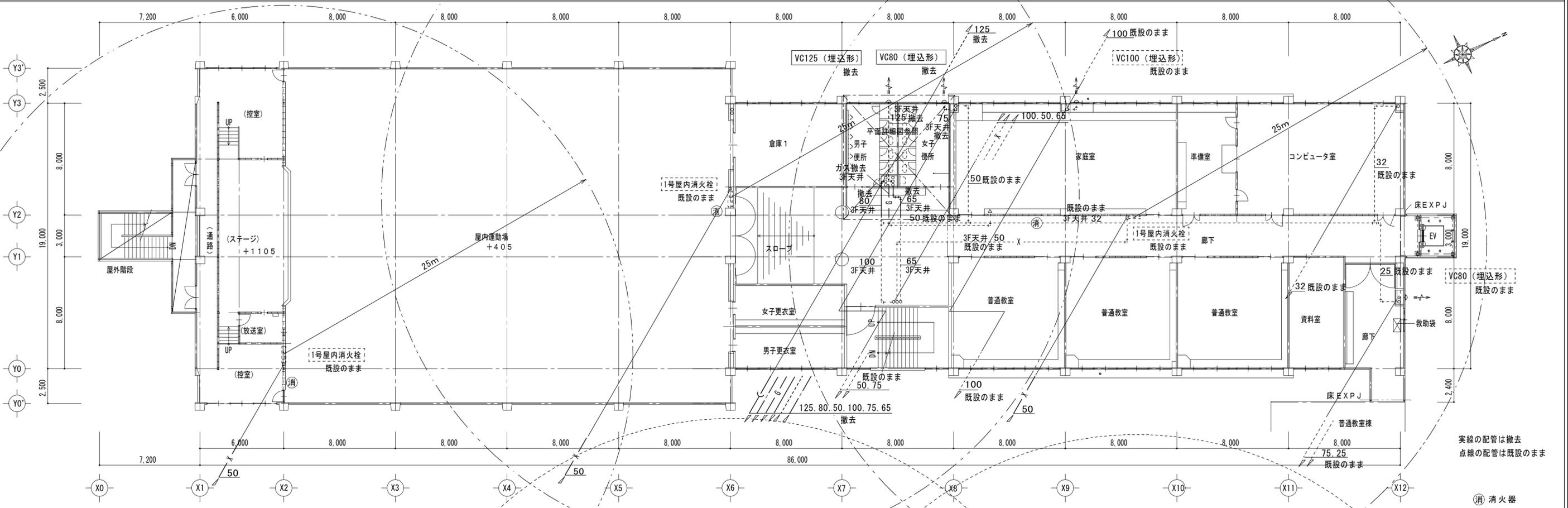
改修前



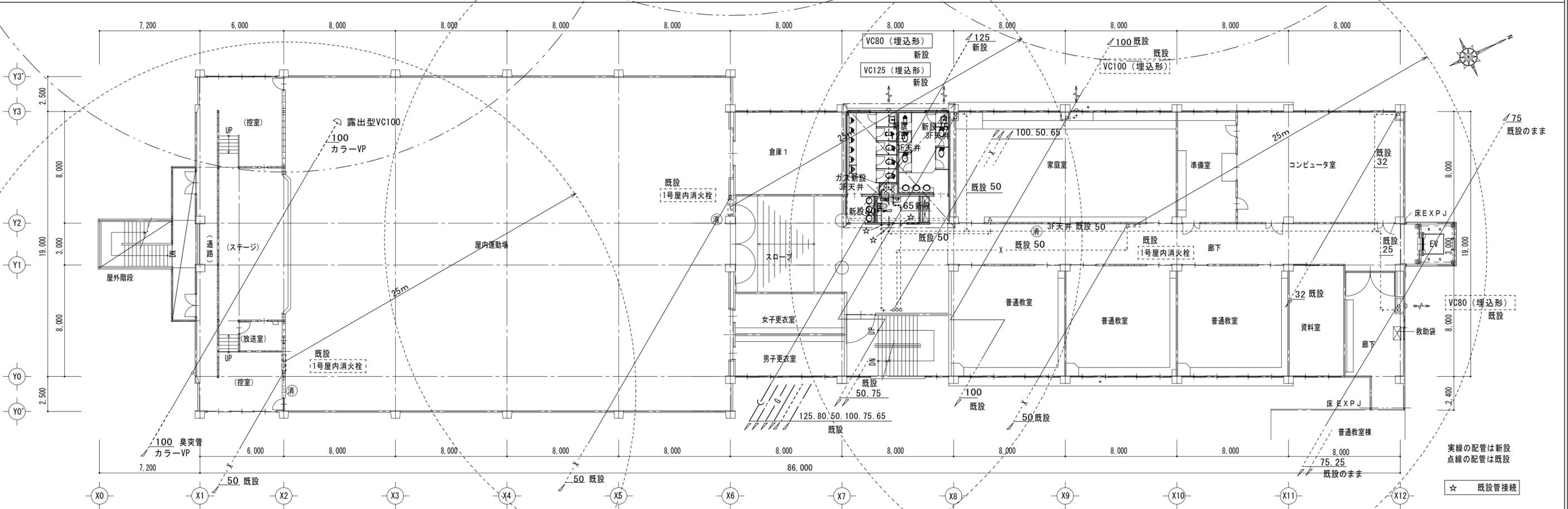
改修後



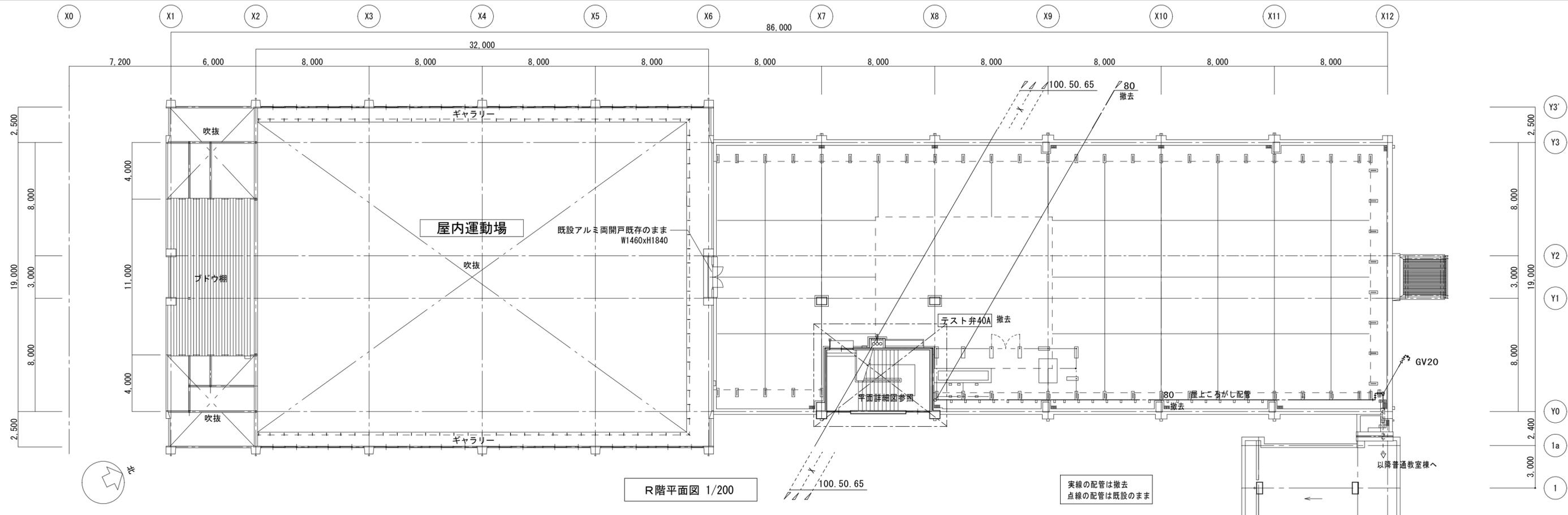
改修前



改修後

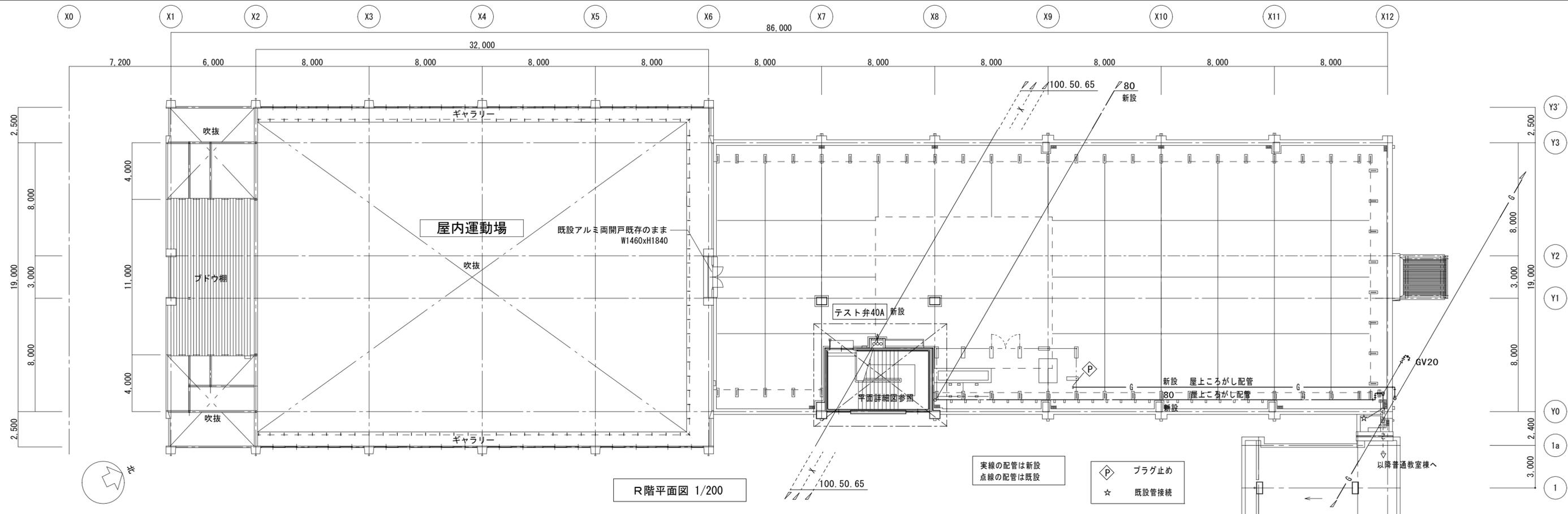


改修前



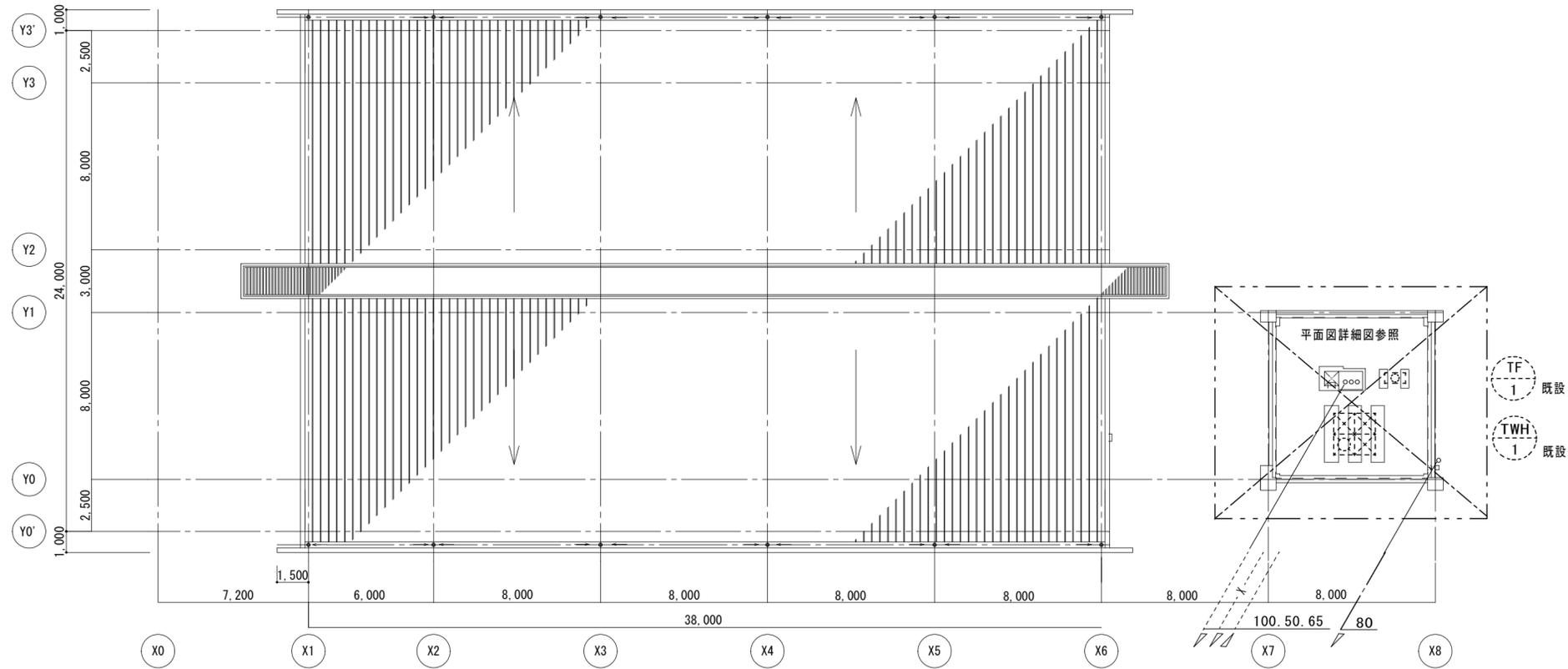
R階平面図 1/200

改修後



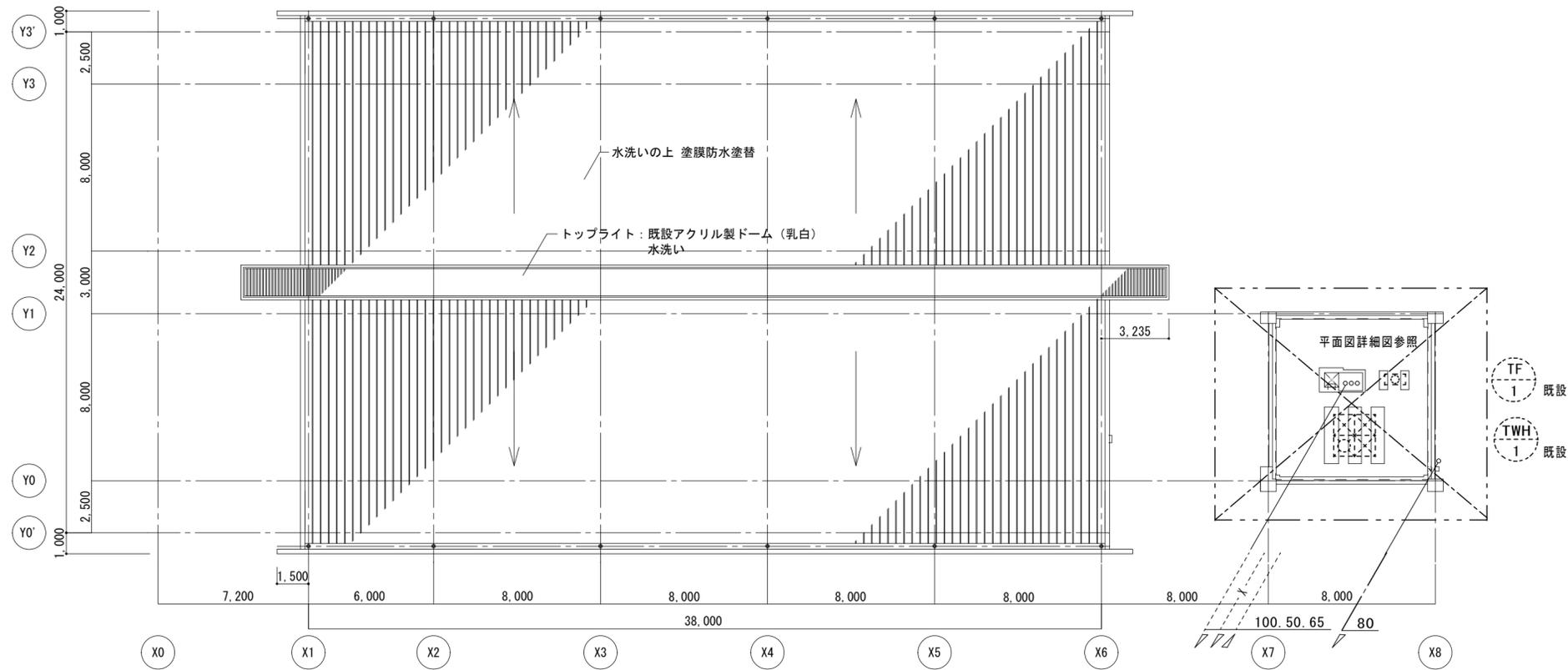
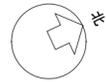
R階平面図 1/200

改修前



屋根伏図 1/200

改修後



屋根伏図 1/200

★ 工事名称 津市立新町小学校大規模改造（第三期）工事

★ 図面名称 給排水衛生設備 屋根伏図

★ 縮尺 A2 : 1/200

★ 日付

★ 訂正

★ 担当

★ 承認

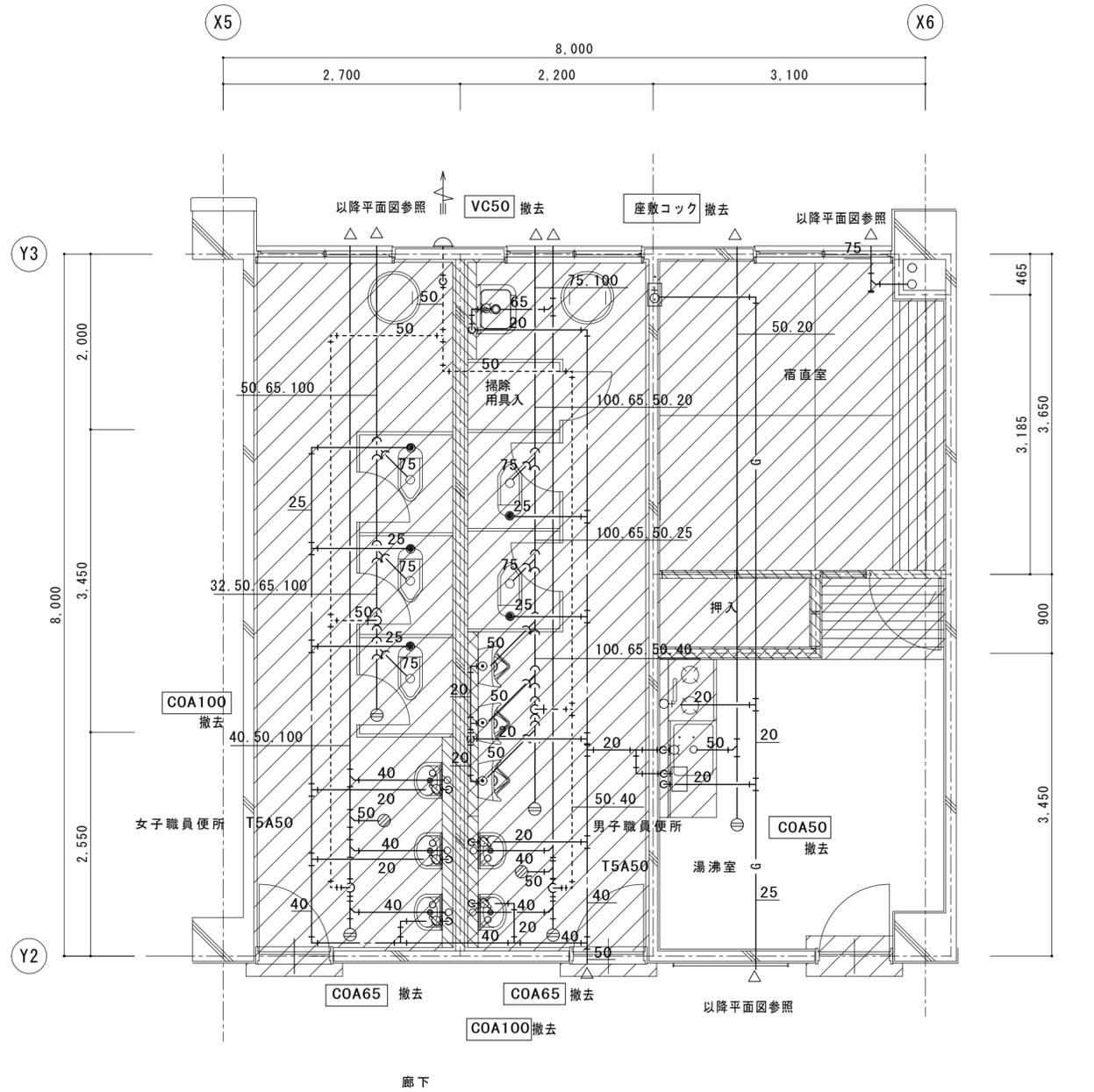
★ 備考

藤川設計株式会社

一級建築士登録 222551
田中 富士夫

M-11
原図：A2

改修前

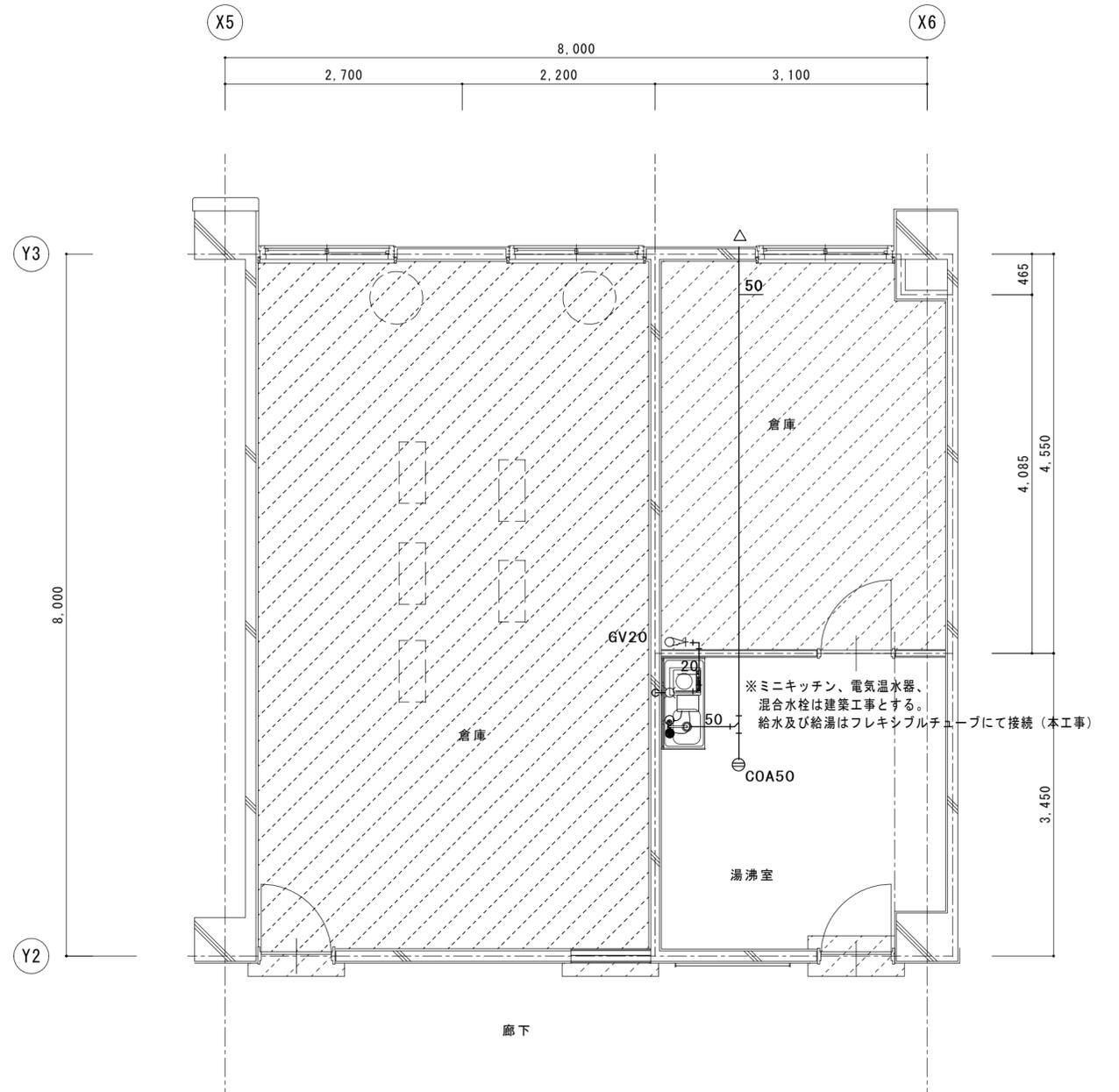


撤去器具表

和風大便器	C375V (FV)	5
小便器	U37 (FV)	3
掃除用流し	SK22A	1
洗面器	L220	5
化粧棚	S3	5
化粧鏡	TS119AS3	5
泡沫自在水栓	T130AR13	1
ガス湯沸器	5号	1
可とう管コック		1
単口ガスコック		1

実線の配管は、撤去
点線の配管は、既設のまま

改修後

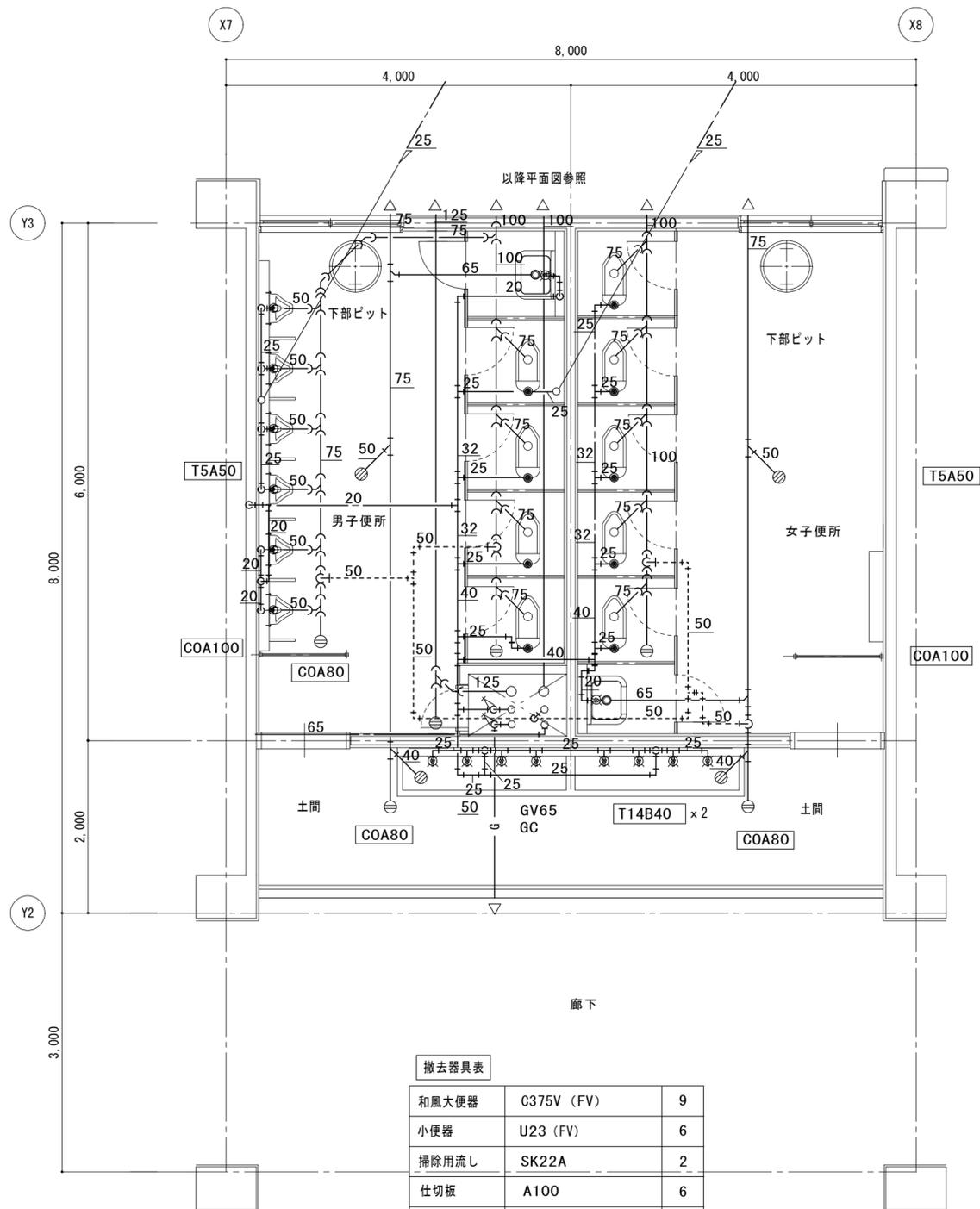


凡例
◇ 既設配管スリーブ再使用

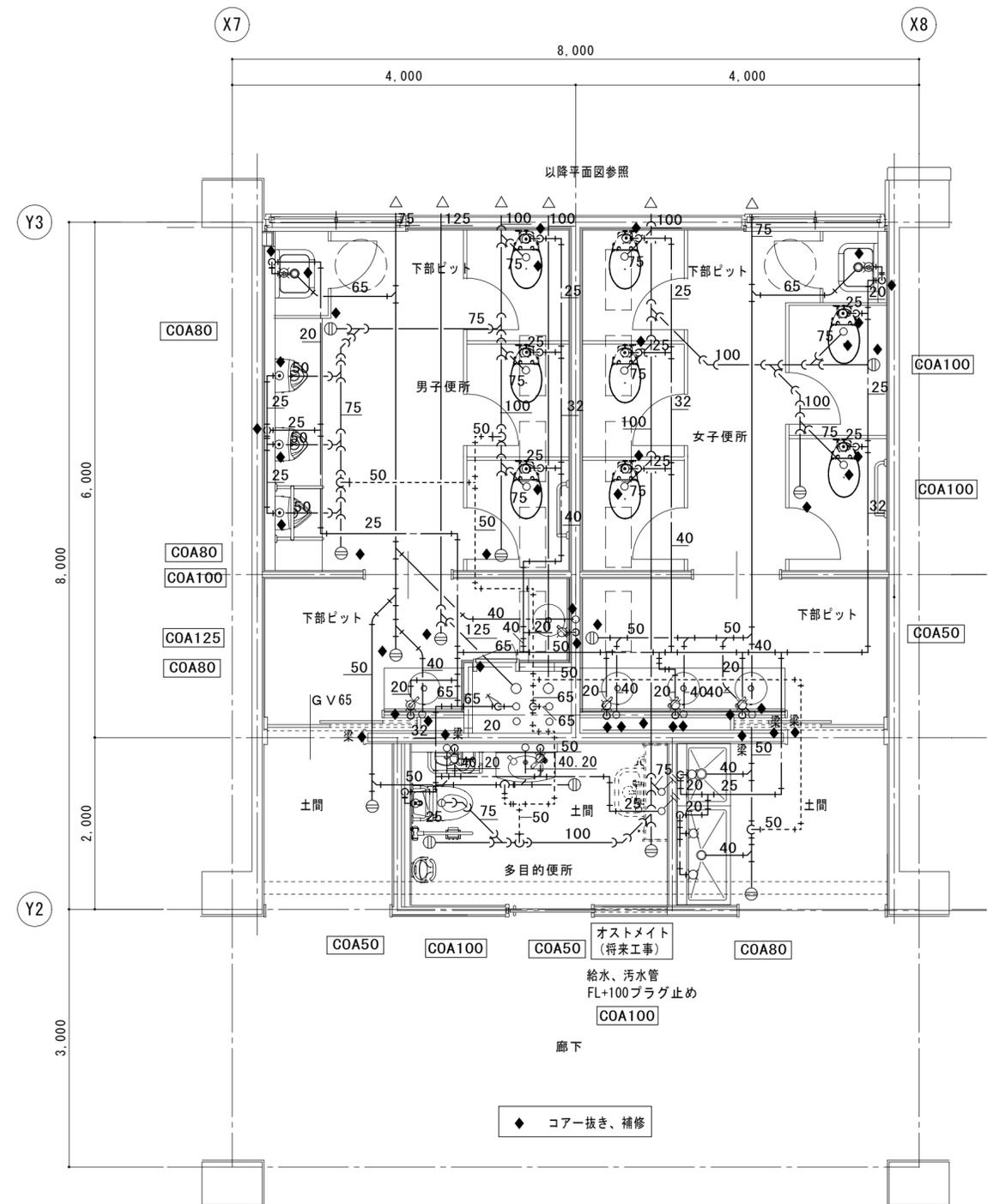
実線の配管は、新設
点線の配管は、既設

改修前

改修後



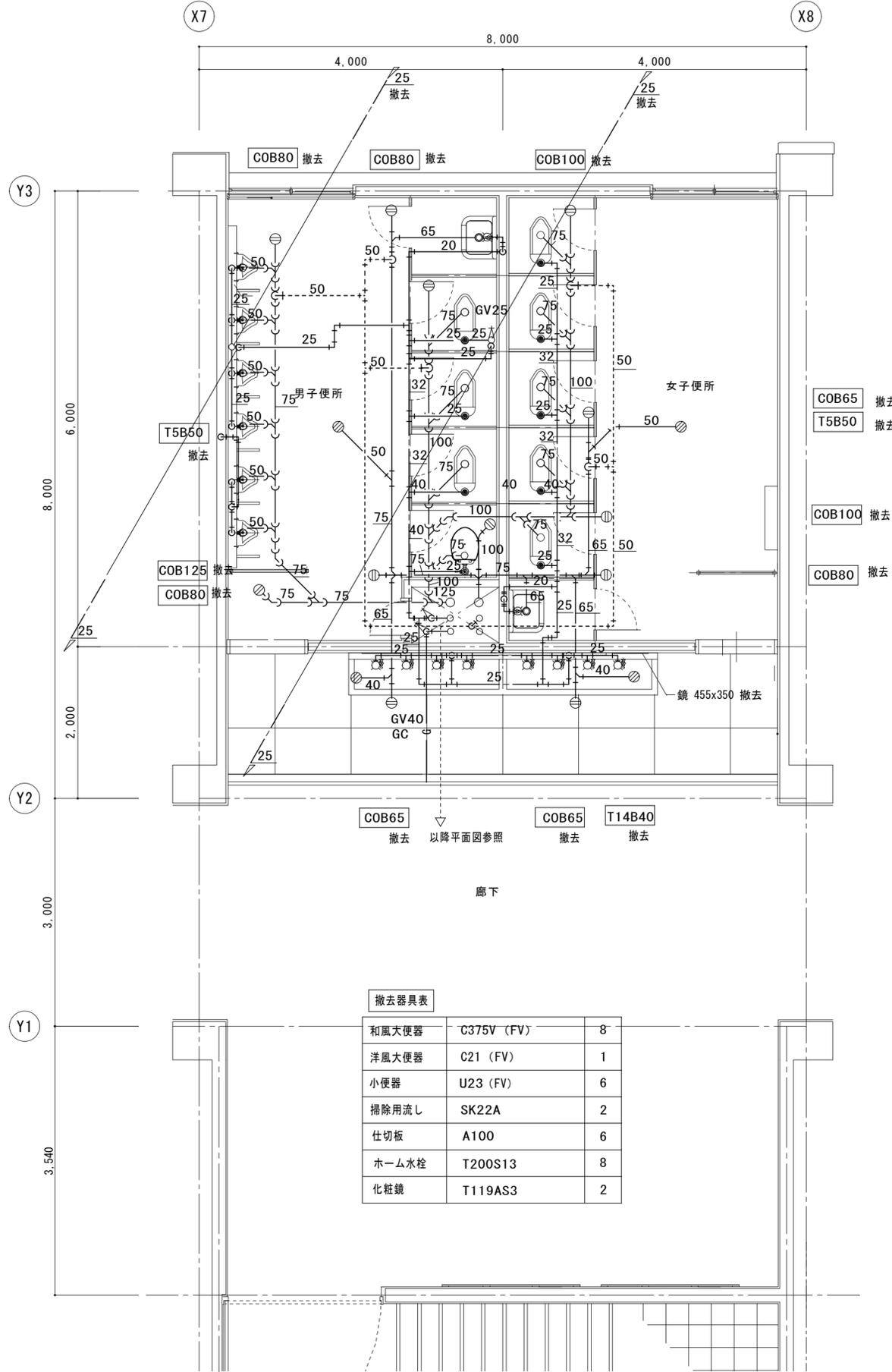
1階 児童用便所 平面詳細図 1/50



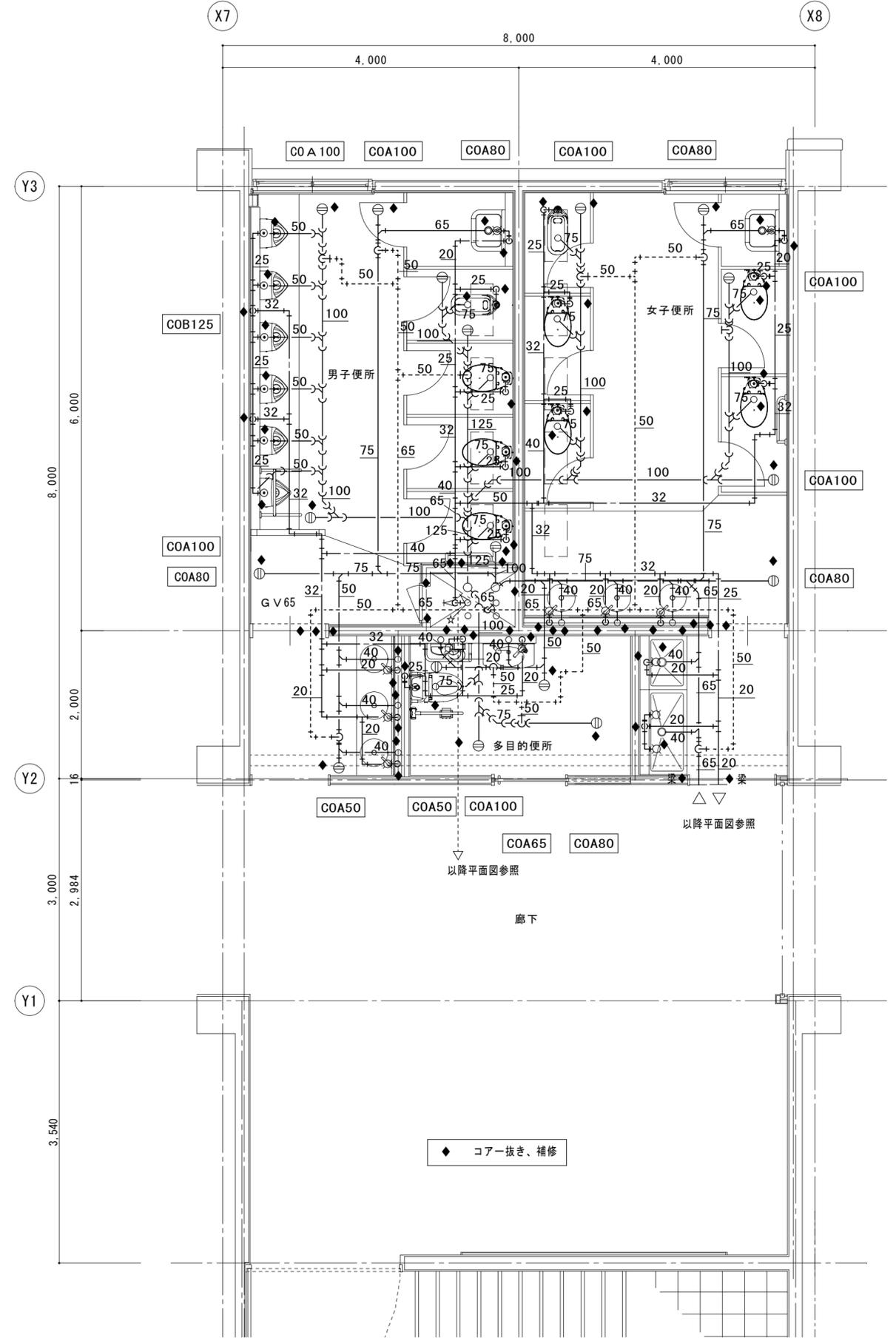
1階 職員便所 平面詳細図 1/50

改修前

改修後



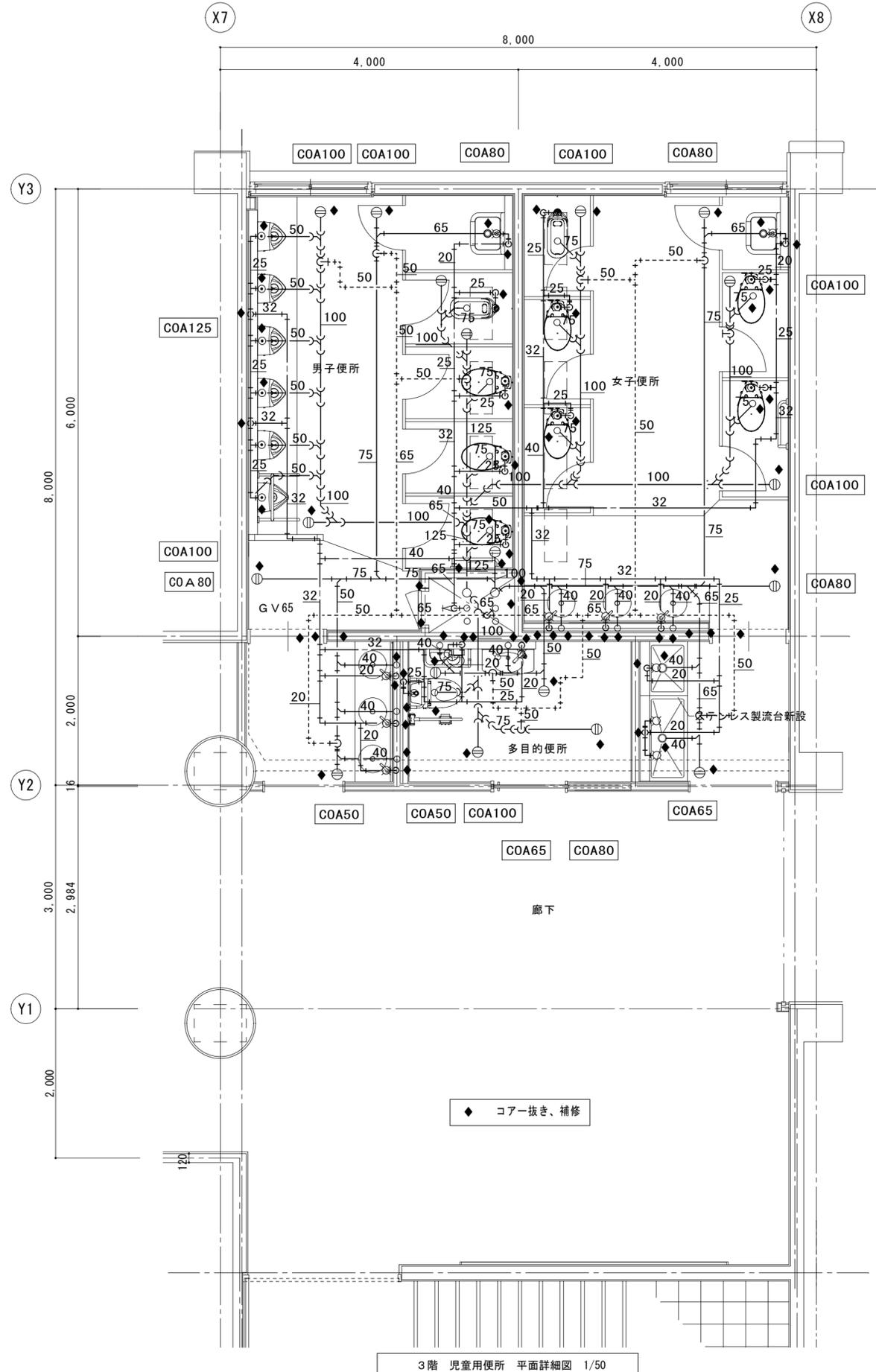
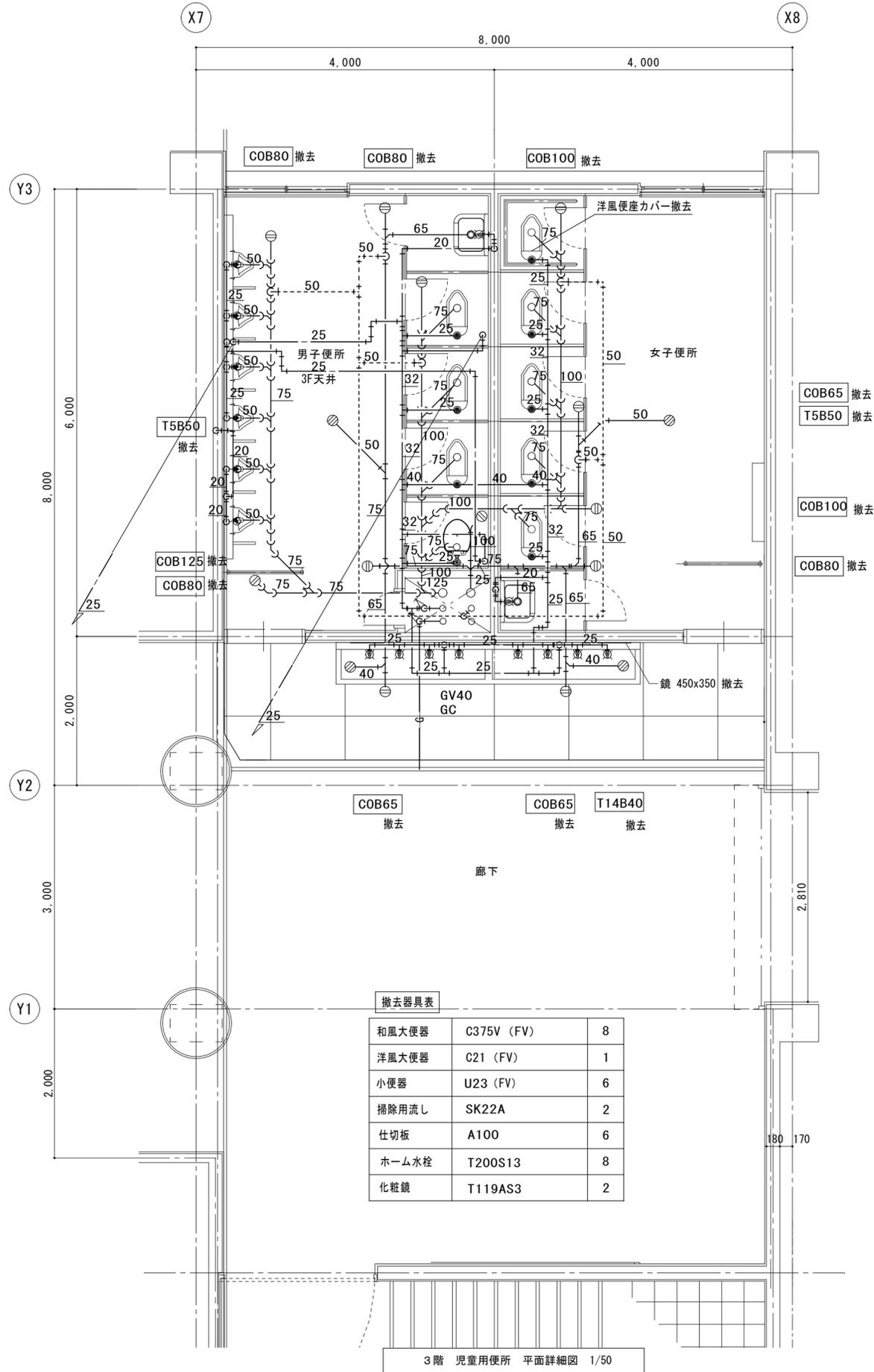
2階 児童用便所 平面詳細図 1/50



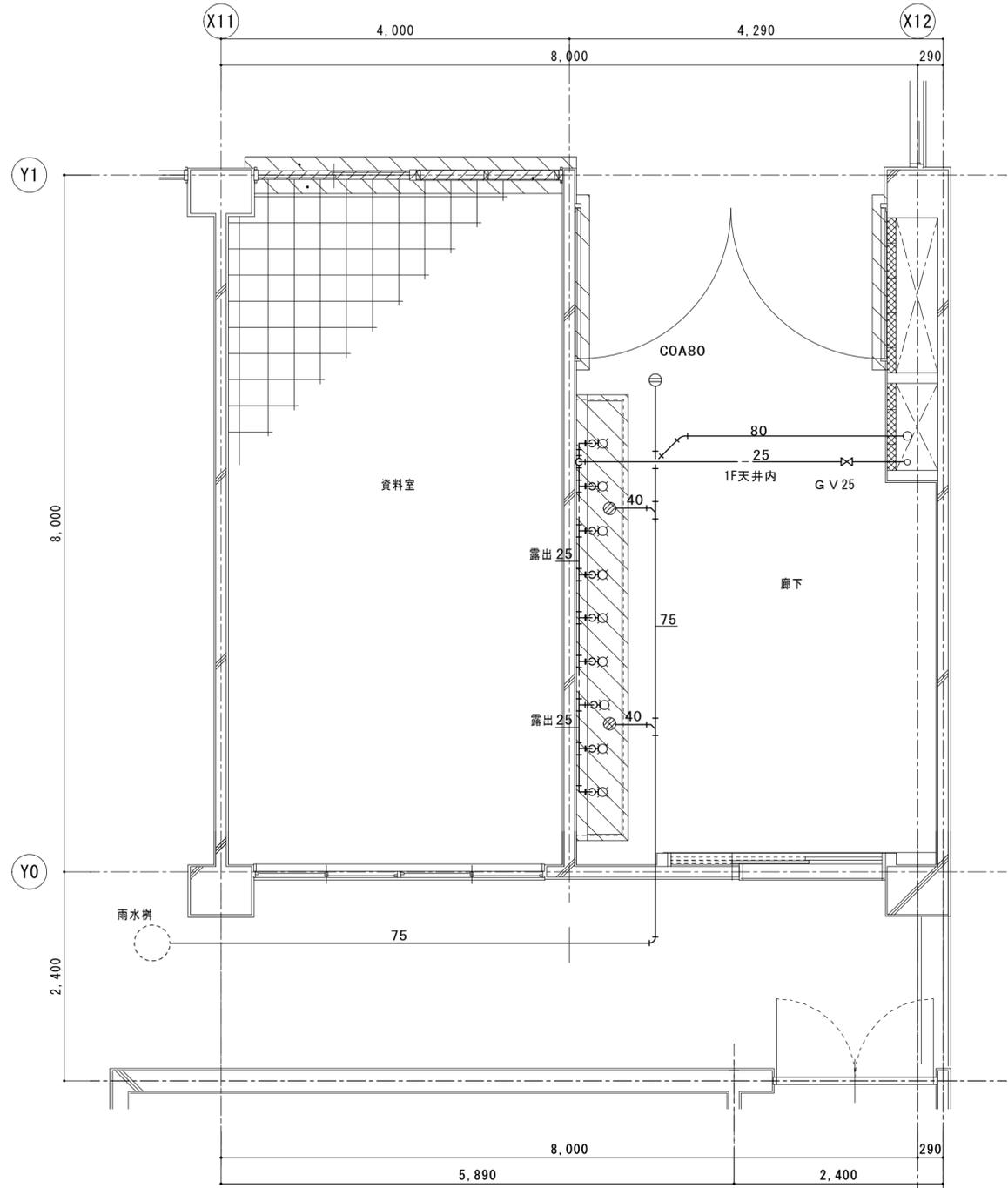
2階 児童用便所 平面詳細図 1/50

改修前

改修後



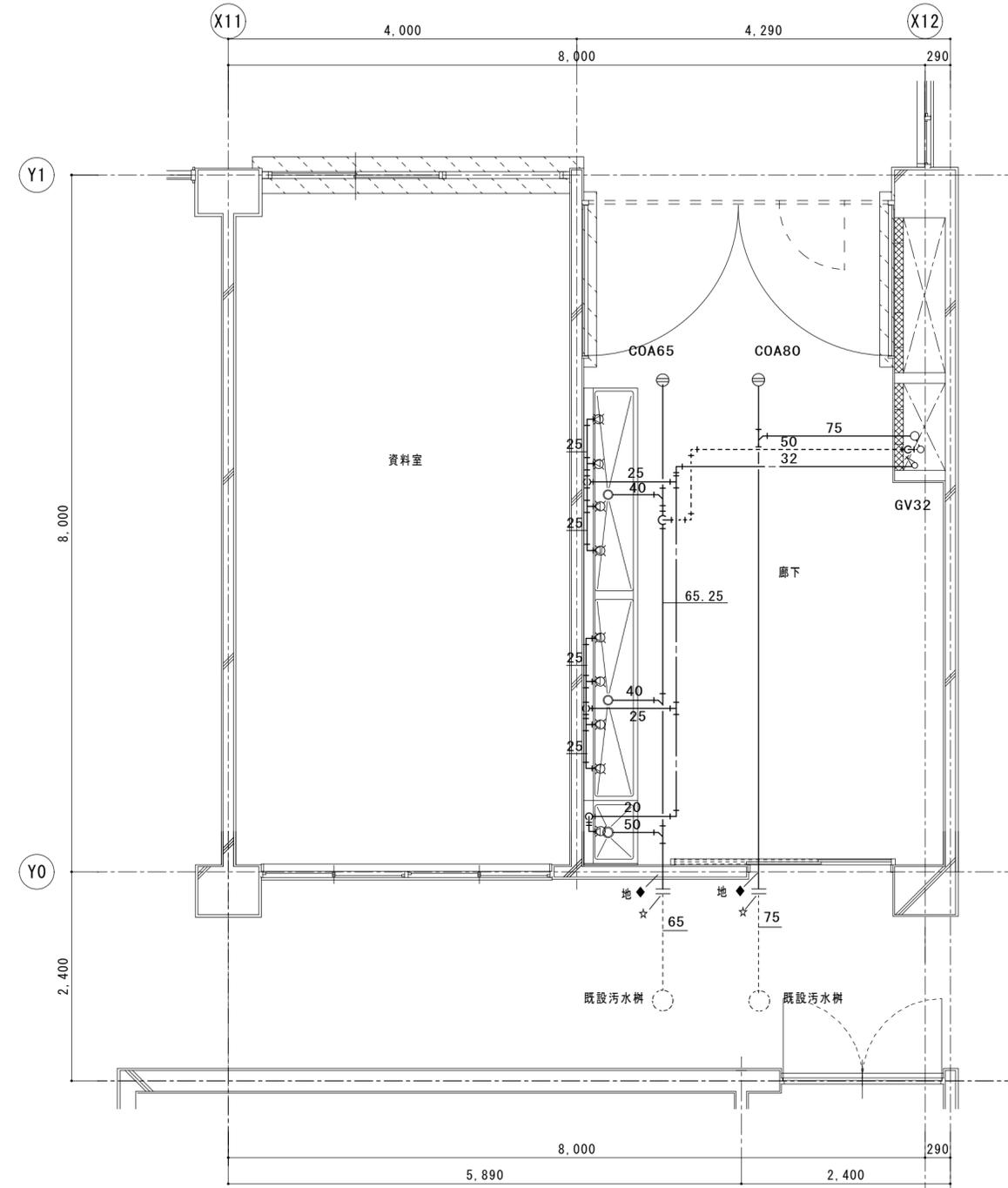
改修前



撤去衛生器具表

ホーム水栓13φ	9
化粧鏡 450×600	4

改修後

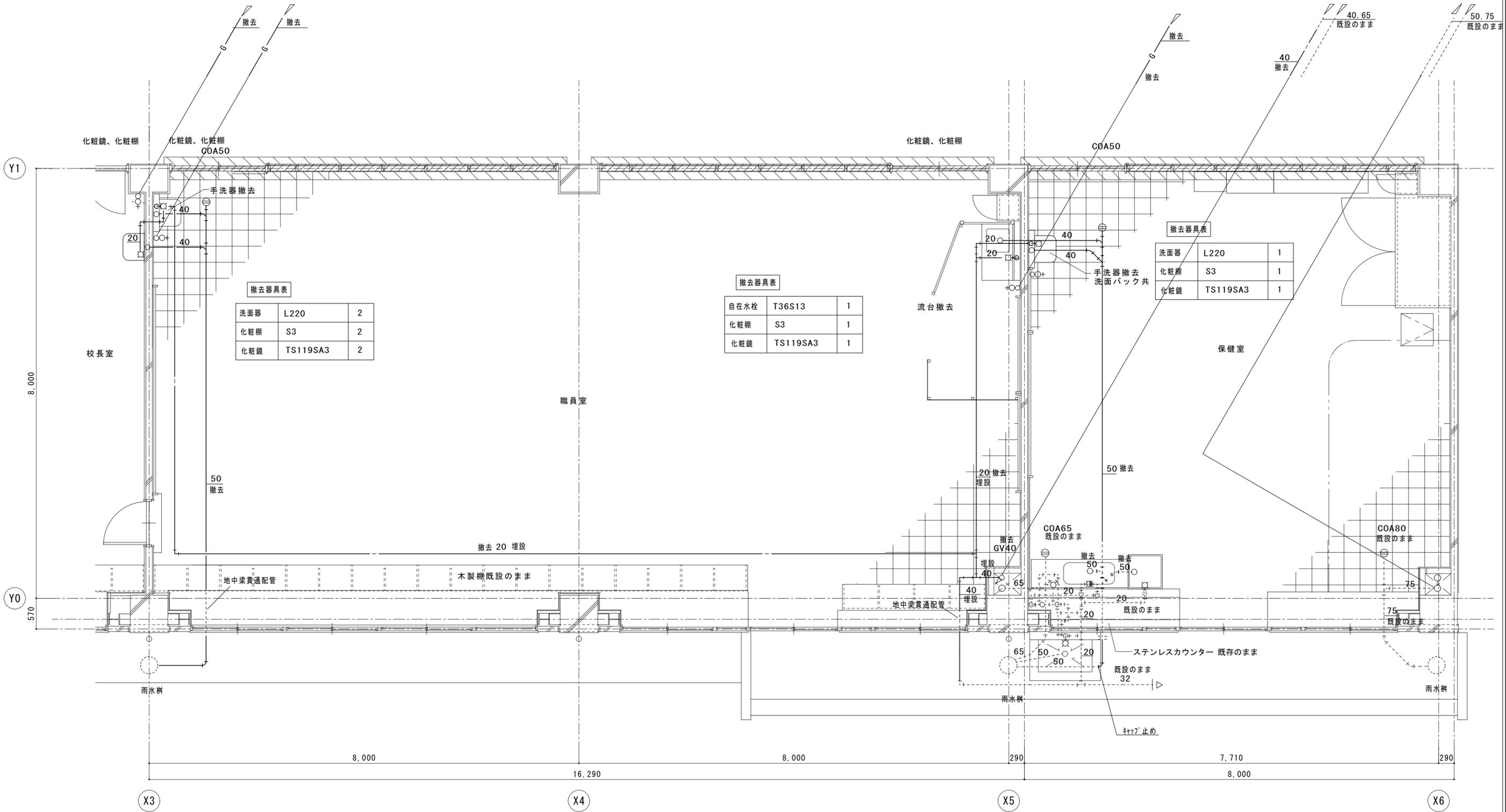


新設衛生器具表

横形泡沫自在水栓	T131SUN13	9
化粧鏡	YM4560A	6
流し排水トラップ40	建築工事(流し附属品)	3

凡例

地◆	地中梁 コア一抜き、補修
☆	既設管接続



撤去器具表

洗面器	L220	2
化粧棚	S3	2
化粧鏡	TS119SA3	2

撤去器具表

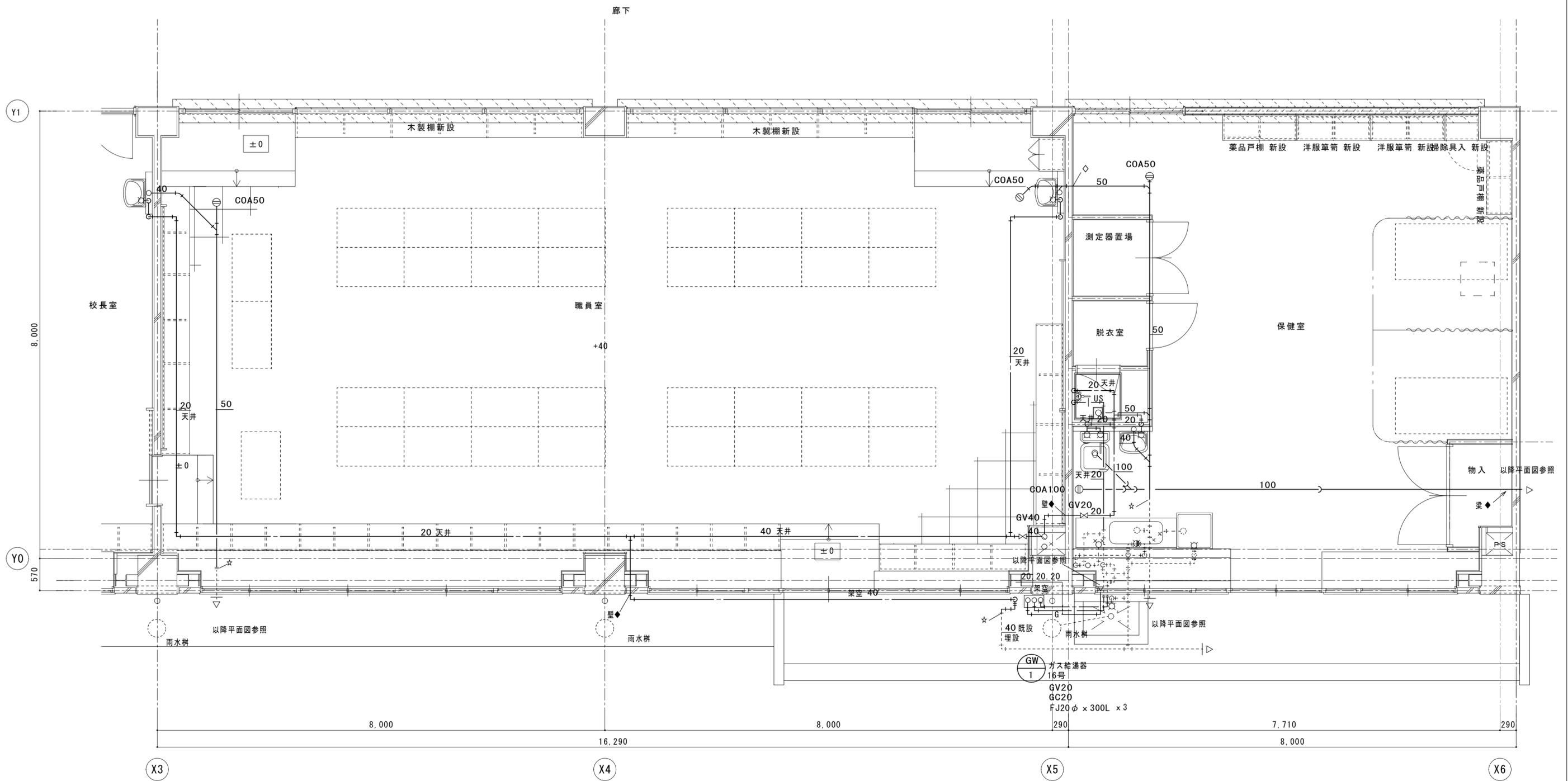
自在水栓	T36S13	1
化粧棚	S3	1
化粧鏡	TS119SA3	1

撤去器具表

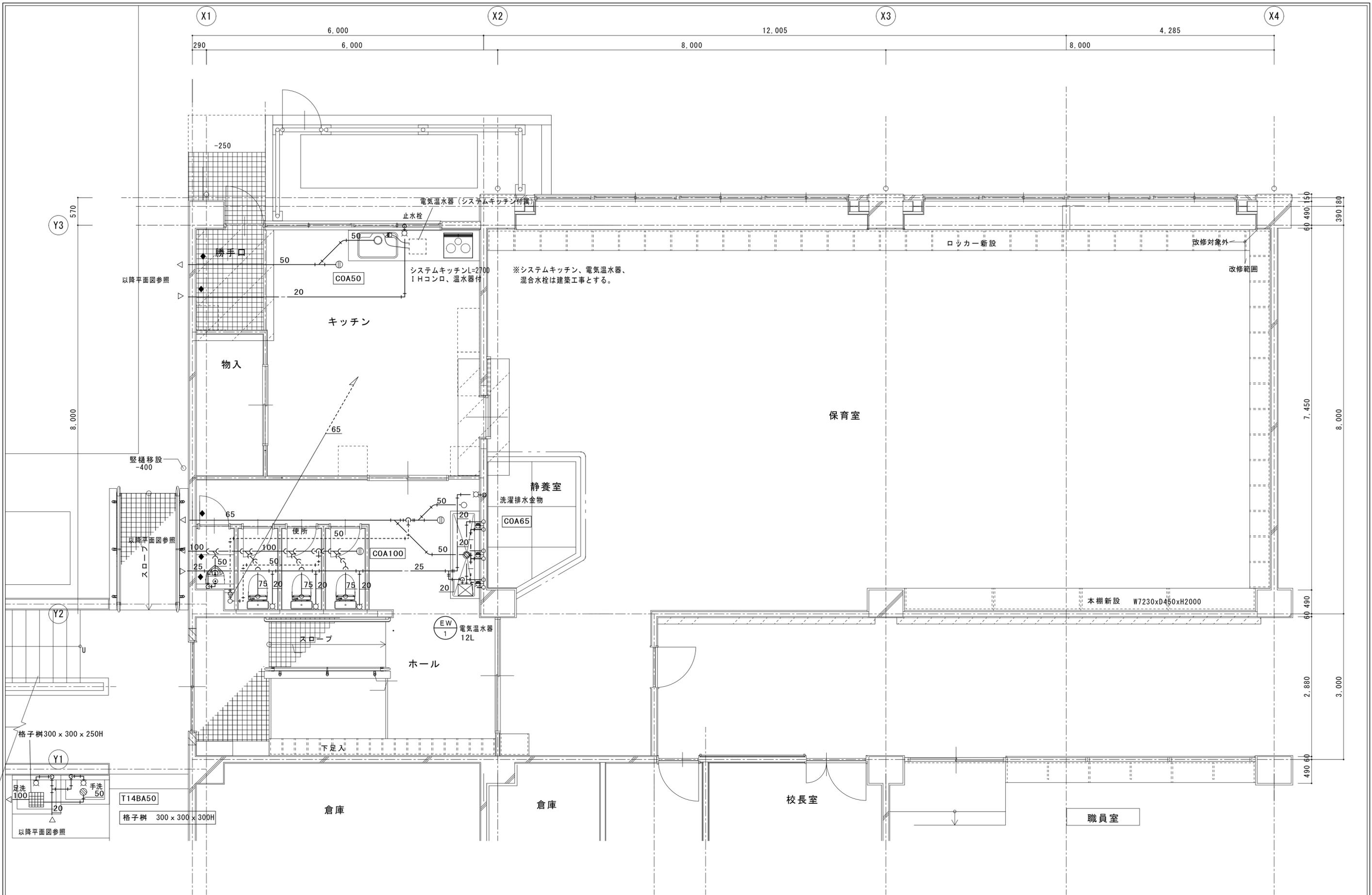
洗面器	L220	1
化粧棚	S3	1
化粧鏡	TS119SA3	1

実線の配管は撤去
点線の配管は既設のまま

改修後



実線の配管は新設
 点線の配管は既設



業務名称
★ 津市立新町小学校大規模改造（第三期）工事

図面名称
★ 放課後児童クラブ 平面詳細図

縮尺
★ A2 : 1/50
★ A3 : 1/71

日付
★

訂正
★

担当
★

承認
★

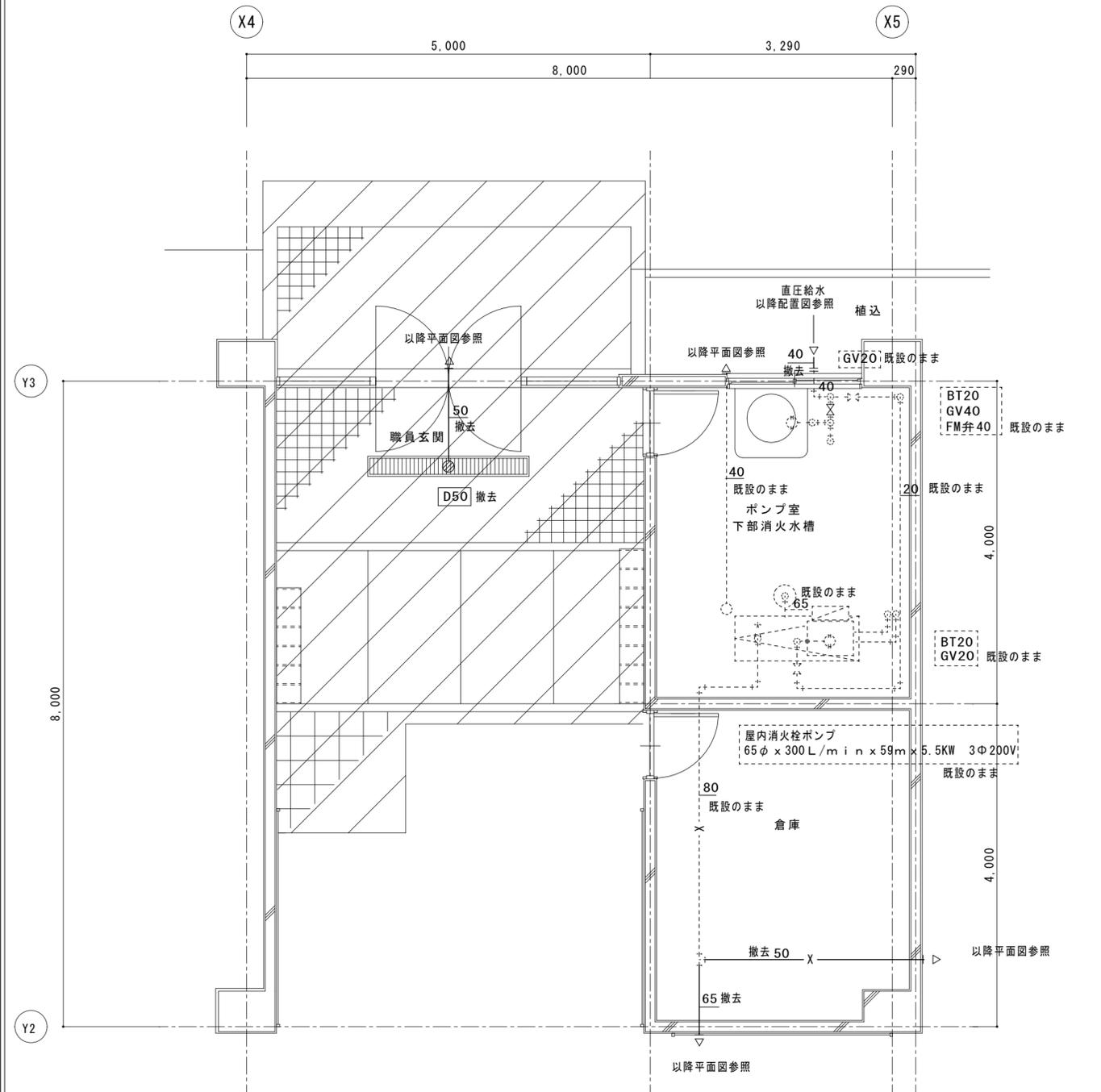
備考
★

藤川設計株式会社

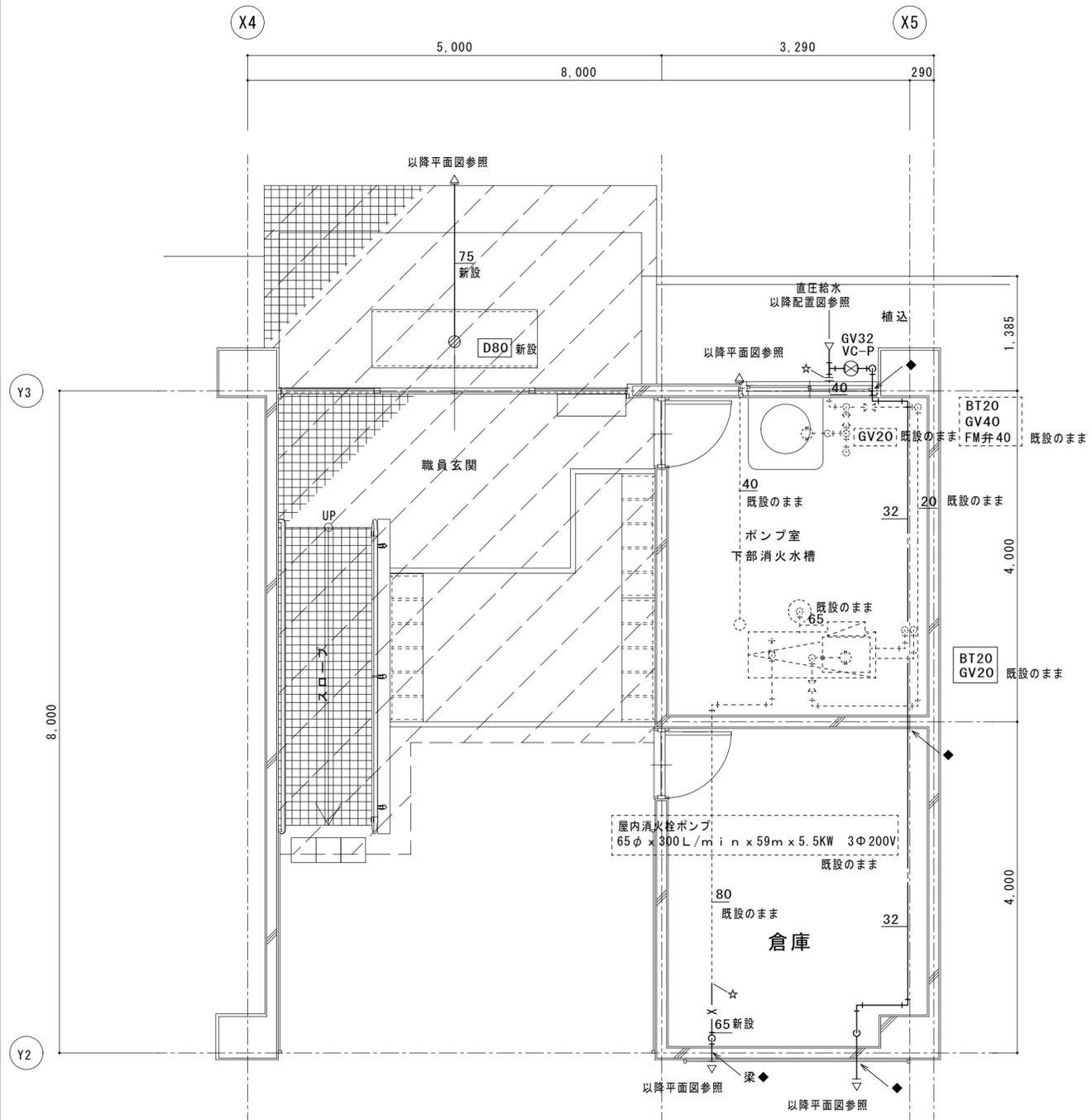
一級建築士登録 222551
田中 富士夫

M-20
原図：A2

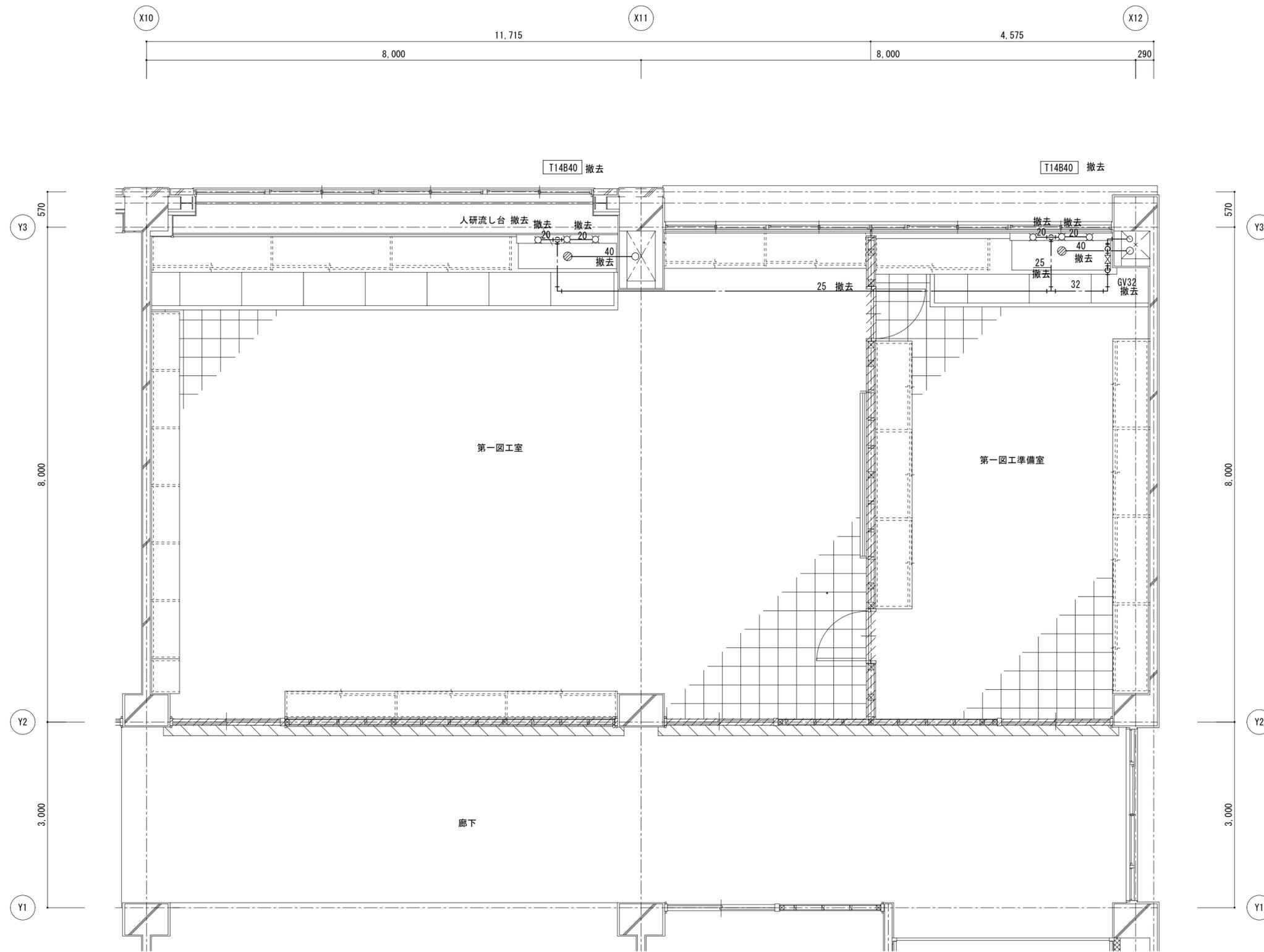
改修前

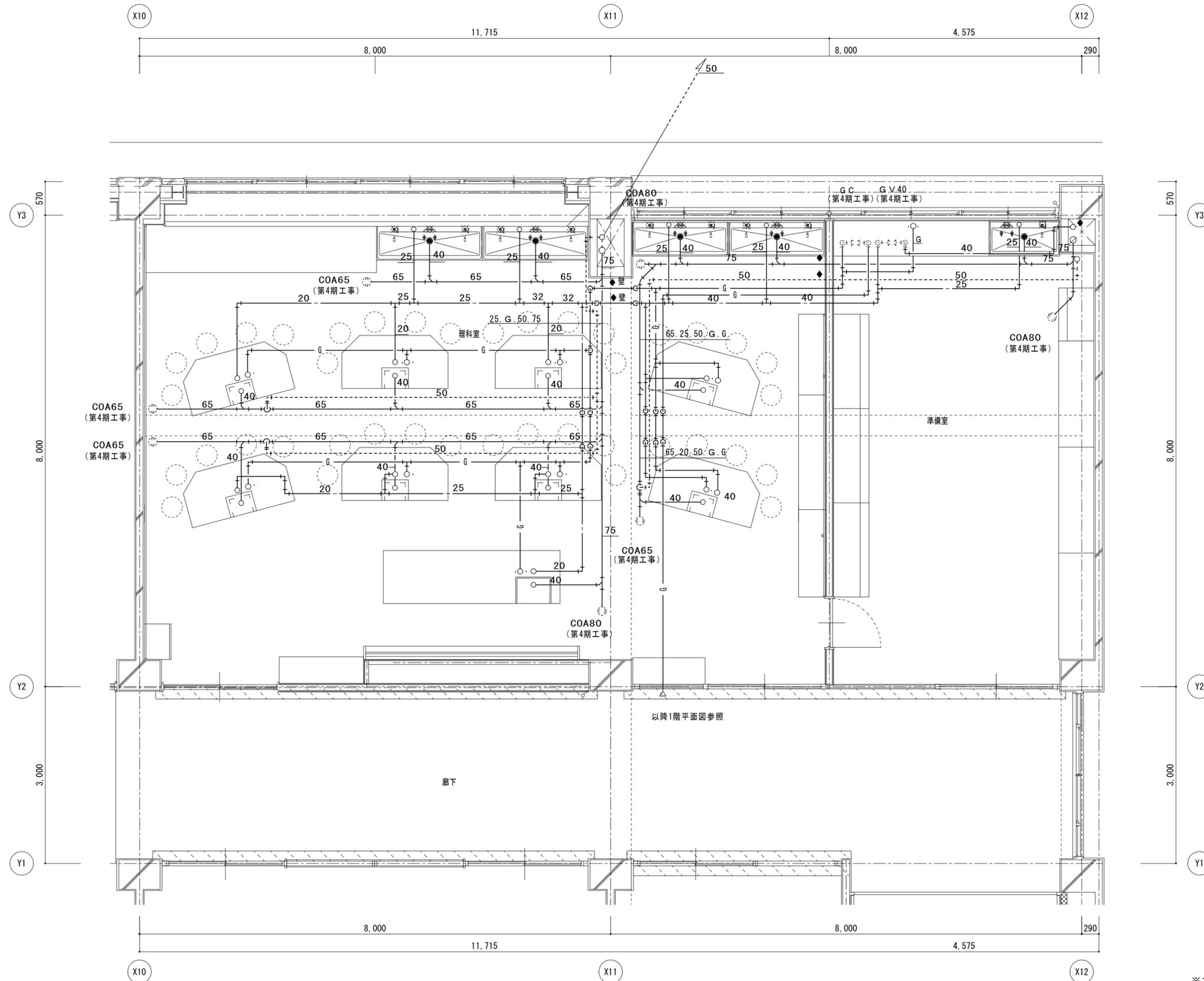


改修後



☆ 既設管接続
◆ コアー抜き、補修



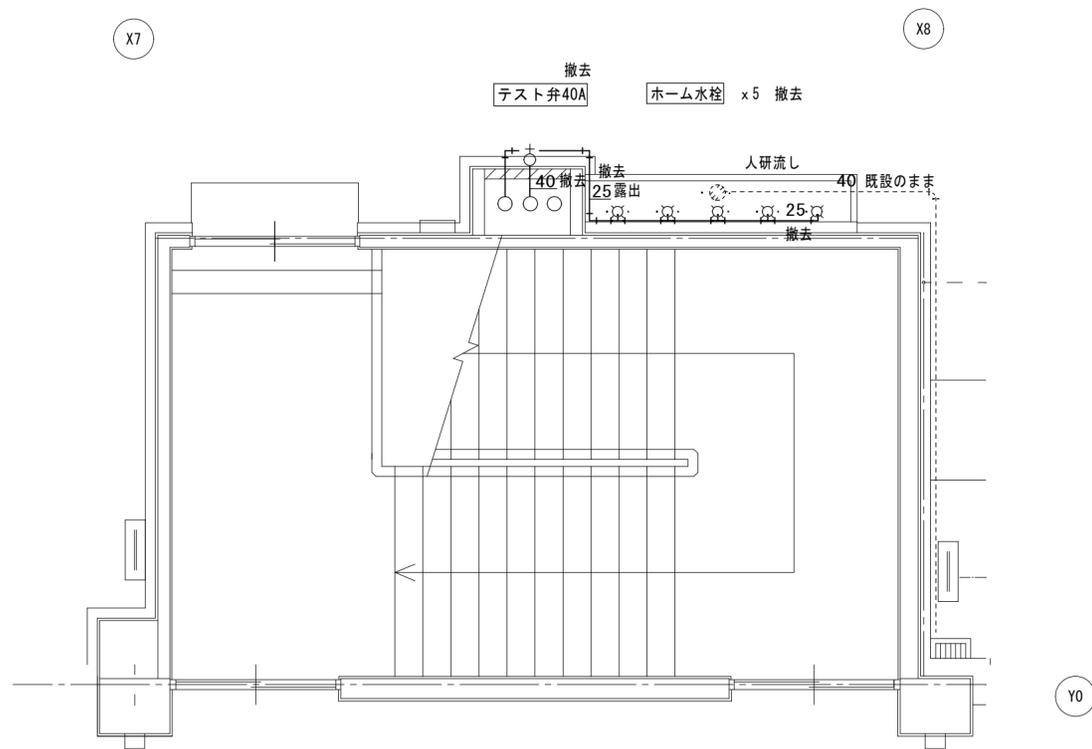


※工事範囲は1階天井内の配管及び保温とする。

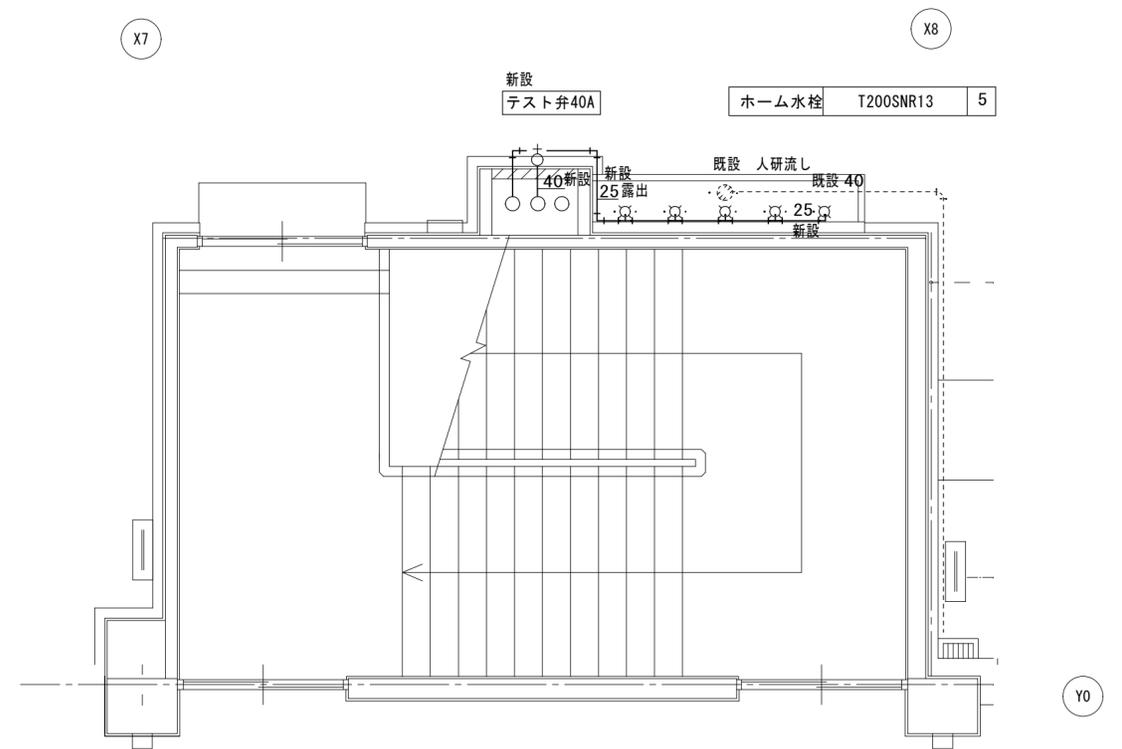
- ☆ 既設管接続
- ◆ コア抜き、補修

改修前

改修後



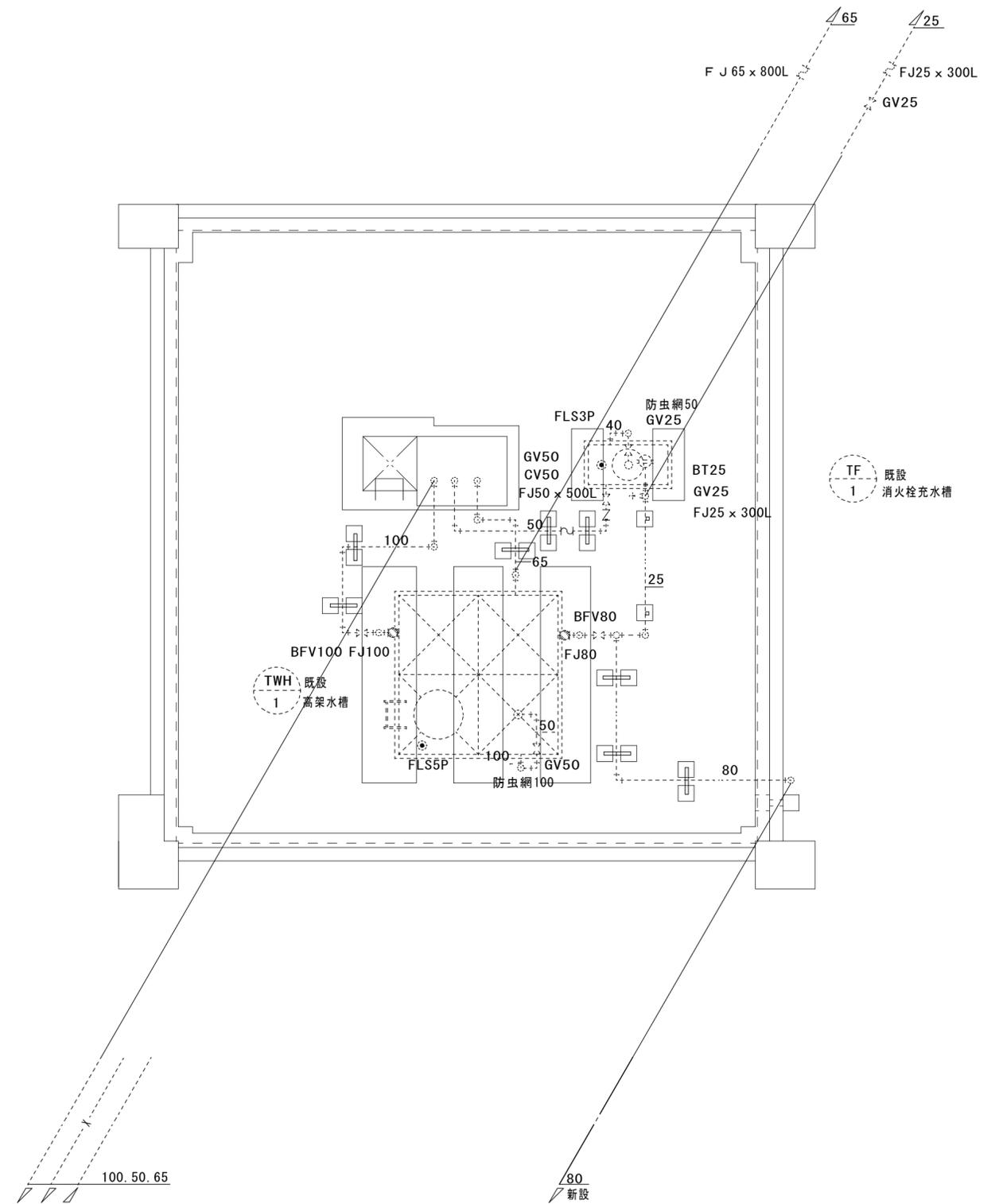
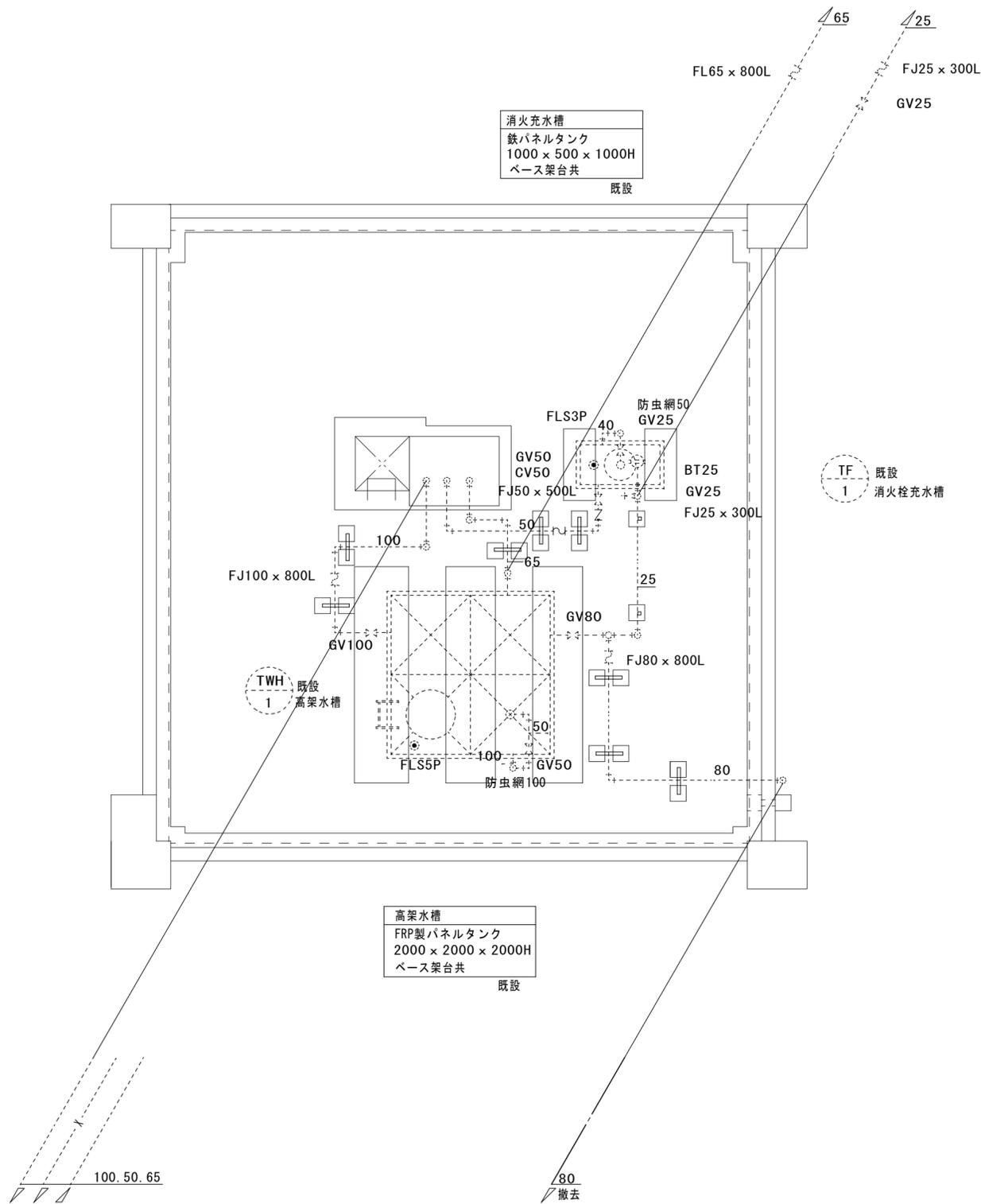
手洗場 平面詳細図 1/50



手洗場 平面詳細図 1/50

改修前

改修後



実線の配管は、すべて撤去とする。

実線の配管は、すべて新設とする。

空調機器表 新設

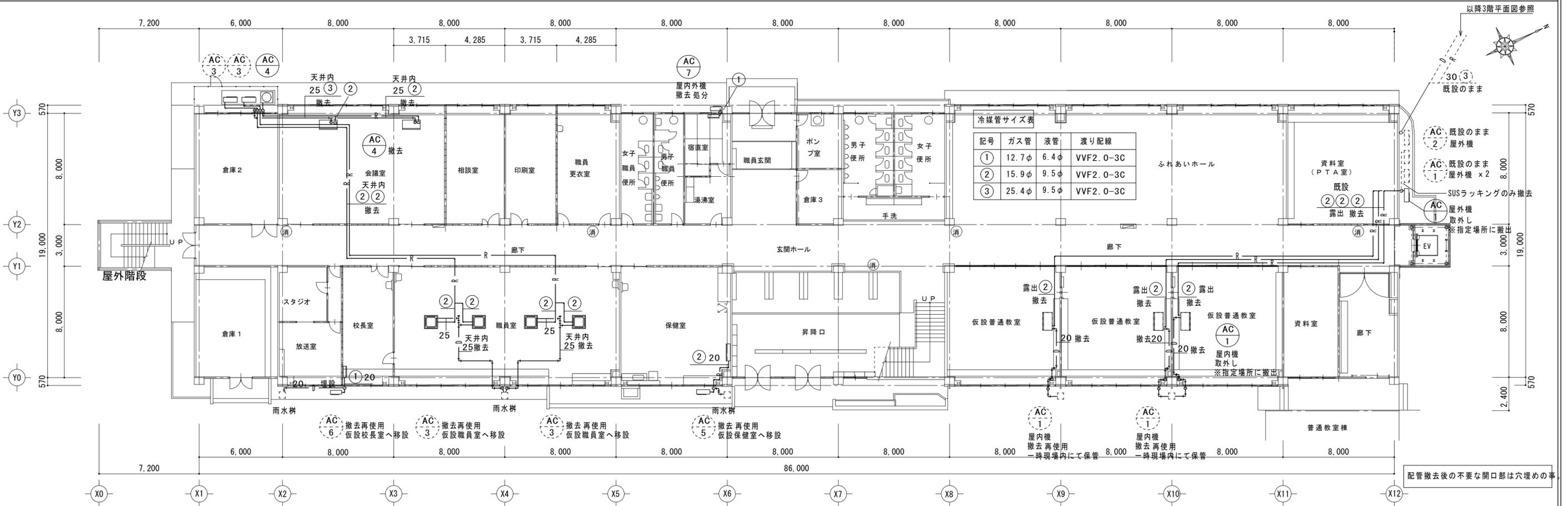
記号	機器名	機器仕様	電源容量			台数	設置場所	備考
			φ	V	エンジン kW			
GAC 1	ガスヒートポンプ式	形式 都市ガス13A仕様 屋外機	3	200	10.0	1	屋外	
	ビル用マルチエアコン	冷房能力 45.0 kW	消費	冷房	1.16			
		暖房能力 50.0 kW	電力	暖房	0.55			
		付属品 防振パット、ON・OFF集中コントローラー 遠隔監視アダプター						
GAC 1-1	ガスヒートポンプ式	形式 屋内機 天吊形	1	200	0.08 (FAN)	3	1階 大会議室	
	ビル用マルチエアコン	冷房能力 14.0 kW	消費	冷房	0.084			
		暖房能力 16.0 kW	電力	暖房	0.084			
		付属品 ワイヤレスリモコン、ドレンアップキット、他一式共						
ACP 1	ヒートポンプ式エアコン	形式 天吊形	3	200	1.2 (COMP)	1	1階 保育室	
	(EHP)	冷房能力(定格) 5.6 kW	消費	冷房	1.63			
		暖房能力(定格) 6.3 kW	電力	暖房	1.72			
		付属品 ワイヤレスリモコン(ホルダー共)ドレンアップキット 屋外機壁掛ブラケット(溶融亜鉛メッキ)他一式共						
ACP 2	ヒートポンプ式エアコン	形式 天井カセット形四方向吹出	3	200	1.5 (COMP)	1	1階 キッチン	
	(EHP)	冷房能力(定格) 7.1 kW	消費	冷房	2.08			
		暖房能力(定格) 8.0 kW	電力	暖房	2.01			
		付属品 ワイヤレスリモコン(ホルダー共)防振パット 屋外機壁掛ブラケット(溶融亜鉛メッキ)他一式共						
ACP 3	ヒートポンプ式エアコン	形式 天井カセット形四方向吹出(同時ツイン)	3	200	2.8 (COMP)	2	1階 職員室	既設基礎再利用
	(EHP)	冷房能力(定格) 12.5 kW	消費	冷房	3.85			
		暖房能力(定格) 14.0 kW	電力	暖房	3.56			
		付属品 ワイヤレスリモコン(ホルダー共)屋外機 防振パット敷き						
ACP 4	ヒートポンプ式エアコン	形式 天吊形(同時ツイン)	3	200	4.3 (COMP)	1	1階 保育室	既設基礎再利用
	(EHP)	冷房能力(定格) 20.0 kW	消費	冷房	5.92			
		暖房能力(定格) 22.4 kW	電力	暖房	5.81			
		付属品 ワイヤレスリモコン(ホルダー共)ドレンアップキット 屋外機 防振パット敷き						

特記事項 運転特性、能力はJIS条件による。電源容量値は参考とする。空調機は省エネタイプ仕様とすること。空調機トップランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。室外機一室内機間の2次側配線は冷媒管と抱き合わせの上本工事とする。リモコン配線共本工事とする。室外機・室内機共耐震振れ止め、転倒防止を施す事。室外機はSUS製ボルトにて固定、Wナットにて締付けの事。アンカーはケミカルアンカー仕様。機器は同等品以上とする。室外機は防振ゴムシート(t=10以上)を敷くこと。機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様による。

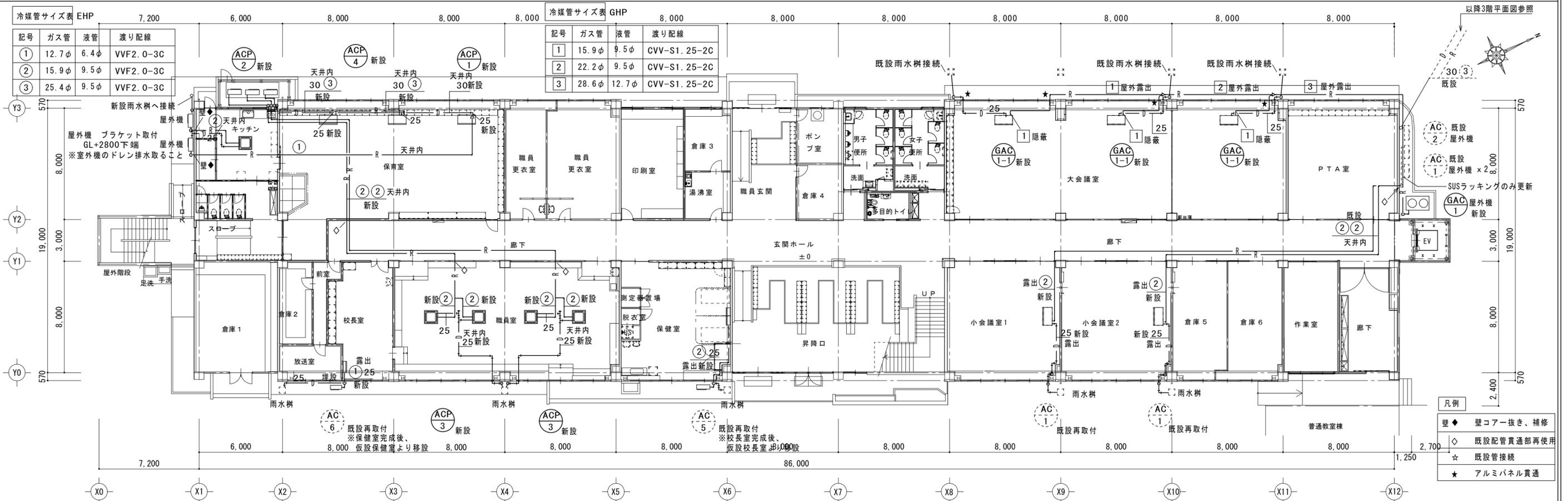
空調機器表 既設品

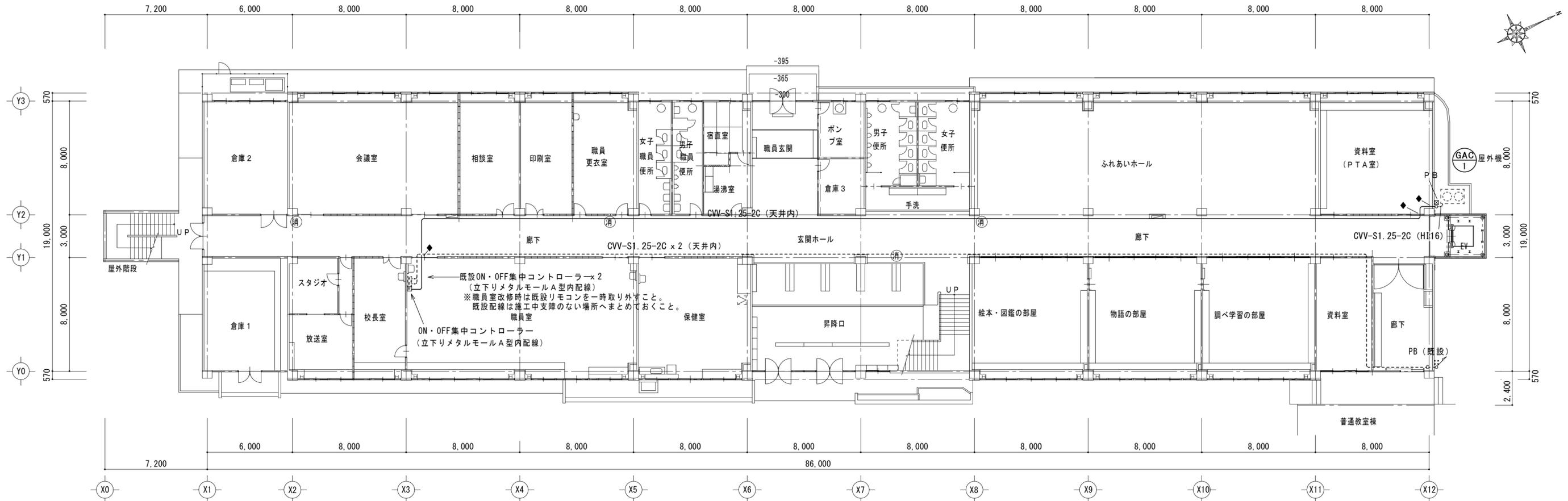
記号	機器名	機器仕様	電源容量			台数	設置場所	備考
			φ	V	kW			
AC 1	ヒートポンプ式エアコン	形式 天吊形	3	200	2.5 (COMP)	3	1階 小会議室	1台 取外し、搬出
	(EHP)	冷房能力(定格) 12.4 kW	消費	冷房	4.90			2台 取外し、再取付(室内機のみ)
		暖房能力(定格) 14.0 kW	電力	暖房	3.91			
AC 2	ヒートポンプ式エアコン	形式 天吊形(同時ツイン)	3	200	4.7 (COMP)	3	3階 コンピューター室	既設のまま
	(EHP)	冷房能力(定格) 20.0 kW	消費	冷房	6.22			
		暖房能力(定格) 22.4 kW	電力	暖房	6.14			
AC 3	ヒートポンプ式エアコン	形式 天井カセット形四方向吹出(同時ツイン)	3	200	2.8 (COMP)	2	1階 職員室	仮設職員室へ移設
	(EHP)	冷房能力(定格) 12.5 kW	消費	冷房	3.85			
		暖房能力(定格) 14.0 kW	電力	暖房				
AC 4	ヒートポンプ式エアコン	形式 天吊形(同時ツイン)	3	200	4.3 (COMP)	1	1階 保育室	撤去、処分
	(EHP)	冷房能力(定格) 20.0 kW	消費	冷房	5.92			
		暖房能力(定格) 22.4 kW	電力	暖房	5.81			
AC 5	ヒートポンプ式エアコン	形式 壁掛形	3	200	2.1 (COMP)	1	1階 保健室	仮設保健室へ移設
	(EHP)	冷房能力(定格) 10.0 kW	消費	冷房	2.96			保健室完成後、保健室へ移設
		暖房能力(定格) 11.2 kW	電力	暖房	3.51			
AC 6	ヒートポンプ式エアコン	形式 壁掛形	1	200	1.0 (COMP)	1	1階 校長室	仮設校長室へ移設
	(EHP)	冷房能力(定格) 4.5 kW	消費	冷房	1.47			校長室完成後、校長室へ移設
		暖房能力(定格) 5.0 kW	電力	暖房	1.47			
AC 7	ルームエアコン	形式 壁掛形	1	200	1.0 (COMP)	1	1階 校長室	撤去、処分
	(EHP)	冷房能力(定格) 4.5 kW	消費	冷房	1.47			
		暖房能力(定格) 5.0 kW	電力	暖房	1.47			

改修前



改修後



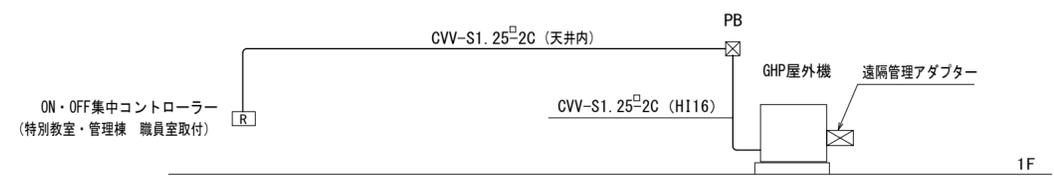


特別教室・管理棟 1階平面図

凡例

◆ コアー抜き、補修

PB → SUS. PB (WP) 200口 × 200



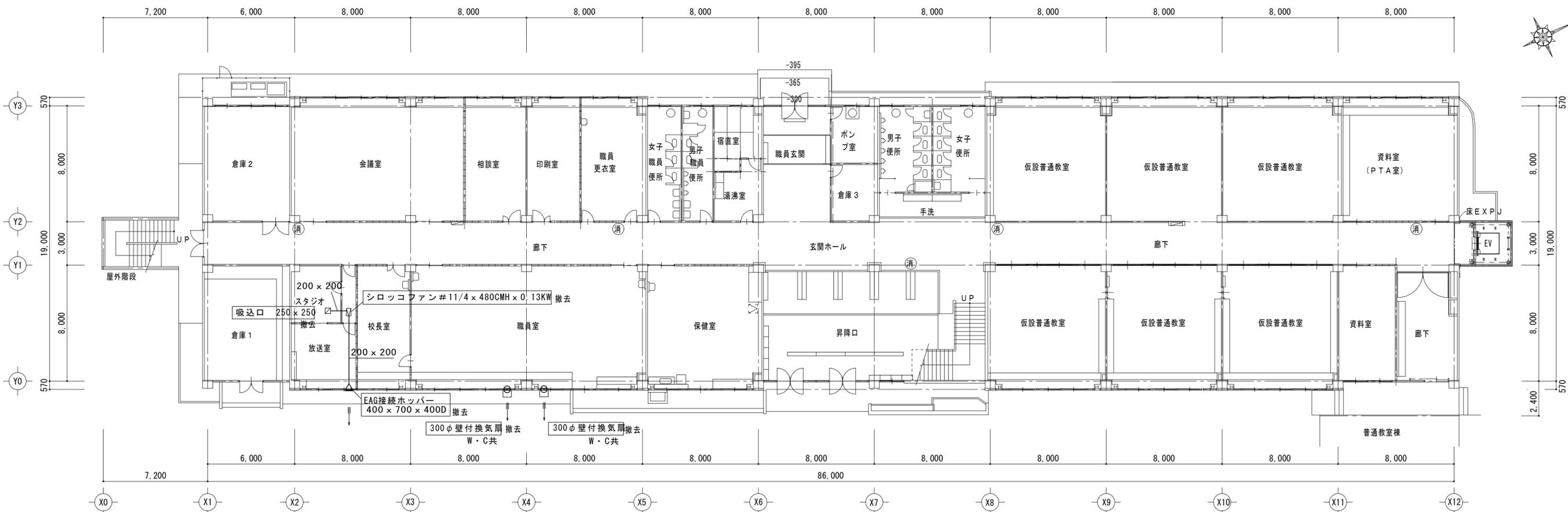
集中コントローラー配線系統図

換気機器表

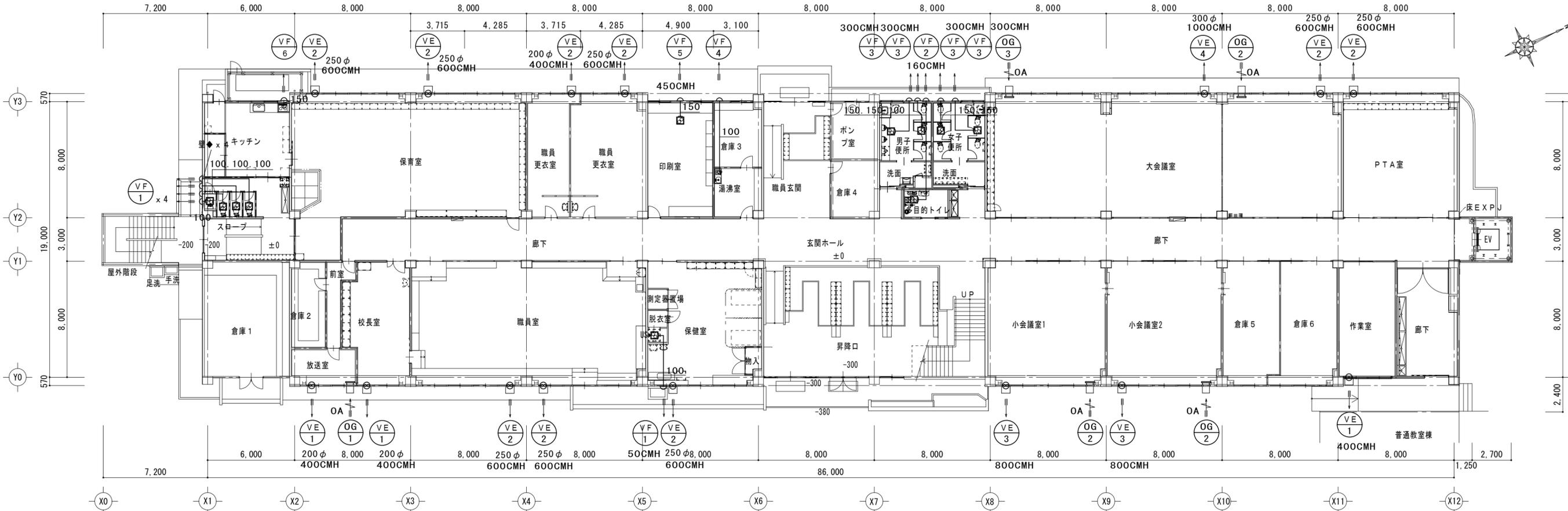
機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様	電気容量		台数	設置場所・備考
			電源 (V)	電動機 (W)		
VF 1	天井換気扇	形式 低騒音プラスチック製サニタリー用	1φ-100	5	保健室、便所（児童クラブ）	
	VD-10ZC9	風量 50 m ³ /h x 60 Pa	9.3			
		付属品 SUS深形フード（ガラリ付）、他一式共				
VF 2	天井換気扇	形式 低騒音プラスチック製サニタリー用	1φ-100	3	1.2.3階 多目的便所	
	VD-15ZC9	風量 160 m ³ /h x 60 Pa	15.5			
		付属品 SUS深形フード（ガラリ付）、他一式共				
VF 3	天井換気扇	形式 低騒音プラスチック製サニタリー用	1φ-100	12	1.2.3階 男子便所、女子便所	
	VD-20ZC9	風量 300 m ³ /h x 80 Pa	49.0			
		付属品 SUS深形フード（ガラリ付）、他一式共				
VF 4	レンジフードファン （建築工事）	形式		1	1階 湯沸室	
		風量				
		付属品 SUS深形フード（ガラリ付）100φ本工事				
VF 5	天井換気扇	形式 低騒音インテリア格子形	1φ-100	1	1階 印刷室	
	VD-23ZX10-C	風量 450 m ³ /h x 90 Pa	82/59			
		付属品 SUS深形フード（ガラリ付）、他一式共				
VF 6	レンジフードファン （建築工事）	形式	1φ-100	1	児童クラブ キッチン	
		風量 450 m ³ /h x 90 Pa				
		付属品 SUS深形フード（ガラリ付）150φ本工事				
VE 1	壁付換気扇	形式 格子タイプ・電気シャッター式 窓枠取付形	1φ-100	3	1階 各室（図示ヶ所）	
	EX-20SC3-S	風量 200φ x 400 m ³ /h（ウエザーカバー取付時有効換気量）	18.0			
		付属品 SUSウエザーカバー、他一式共				
VE 2	壁付換気扇	形式 格子タイプ・電気シャッター式 窓枠取付形	1φ-100	10	1階 各室（図示ヶ所）	
	EX-25SC3-S	風量 250φ x 600 m ³ /h（ウエザーカバー取付時有効換気量）	38.0			
		付属品 SUSウエザーカバー、他一式共				
VE 3	壁付換気扇	形式 格子タイプ・電気シャッター式 窓枠取付形	1φ-100	2	1階 各室（図示ヶ所）	
	EX-25SC3-S	風量 250φ x 800 m ³ /h（ウエザーカバー取付時有効換気量）	38.0			
		付属品 格子タイプ・電気シャッター式 窓枠取付形				
VE 4	壁付換気扇	形式 格子タイプ・電気シャッター式 窓枠取付形	1φ-100	1	1階 各室（図示ヶ所）	
	EX-30SC3-S	風量 300φ x 1000 m ³ /h（ウエザーカバー取付時有効換気量）	48.0			
		付属品 格子タイプ・電気シャッター式 窓枠取付形				
OG 1	外気取入口	形式 VHS 250 x 250（F付）		1	1階 各室（図示ヶ所）	
		付属品 200φ用SUSウエザーカバー（SUS防虫網付）、不燃木枠				
OG 2	外気取入口	形式 VHS 300 x 300（F付）		3	1階 各室（図示ヶ所）	
		付属品 250φ用SUSウエザーカバー（SUS防虫網付）、不燃木枠				
OG 3	外気取入口	形式 VHS 350 x 350（F付）		1	1階 各室（図示ヶ所）	
		付属品 300φ用SUSウエザーカバー（SUS防虫網付）、不燃木枠				

特記事項 1.天井換気扇は、天吊り金具を付属品とする。
2.天井換気扇は、振れ止め耐震対策を施すこと。

改修前



改修後



工事名称
津市立新町小学校大規模改造（第三期）工事

図面名称
換気設備 1階平面図

縮尺
A2 : 1/200
A3 : 1/282

日付

訂正

担当

承認

備考

藤川設計株式会社

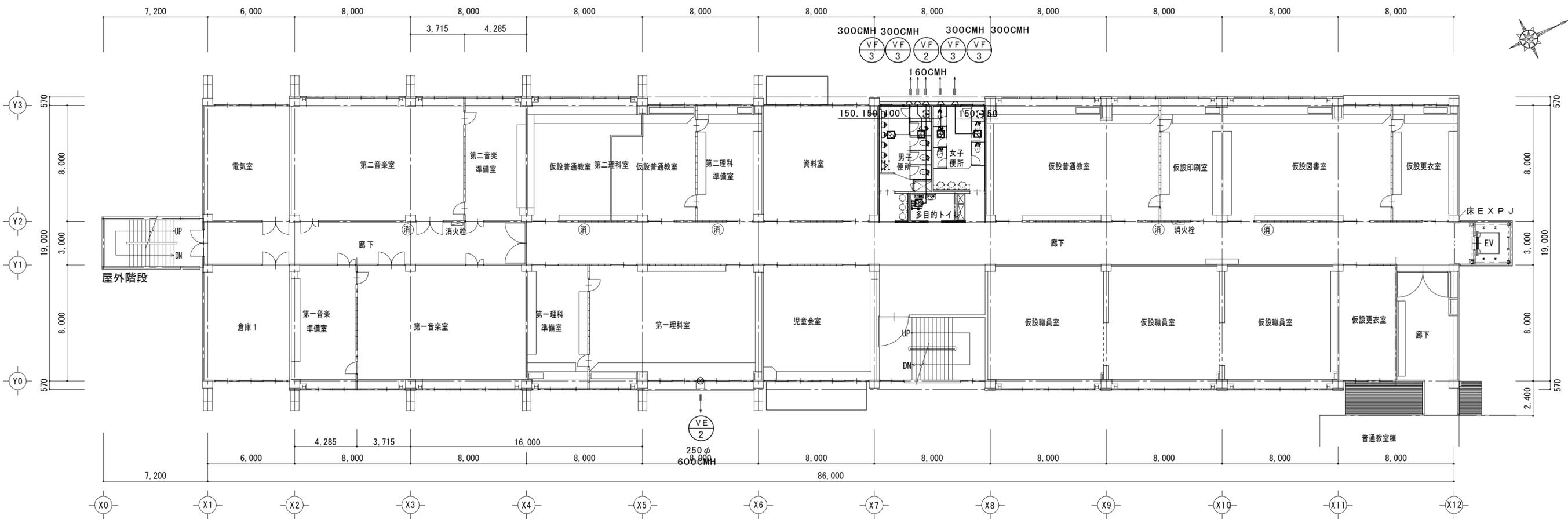
一級建築士登録 222551
田中 富士夫

M-30
原図: A2

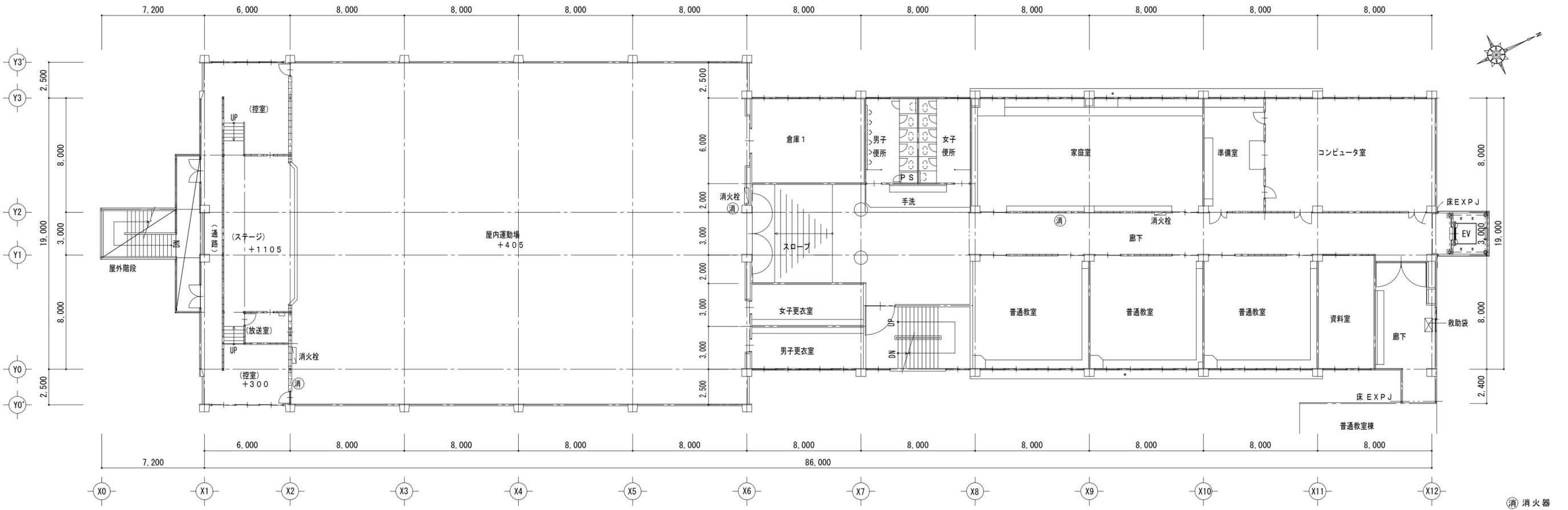
改修前



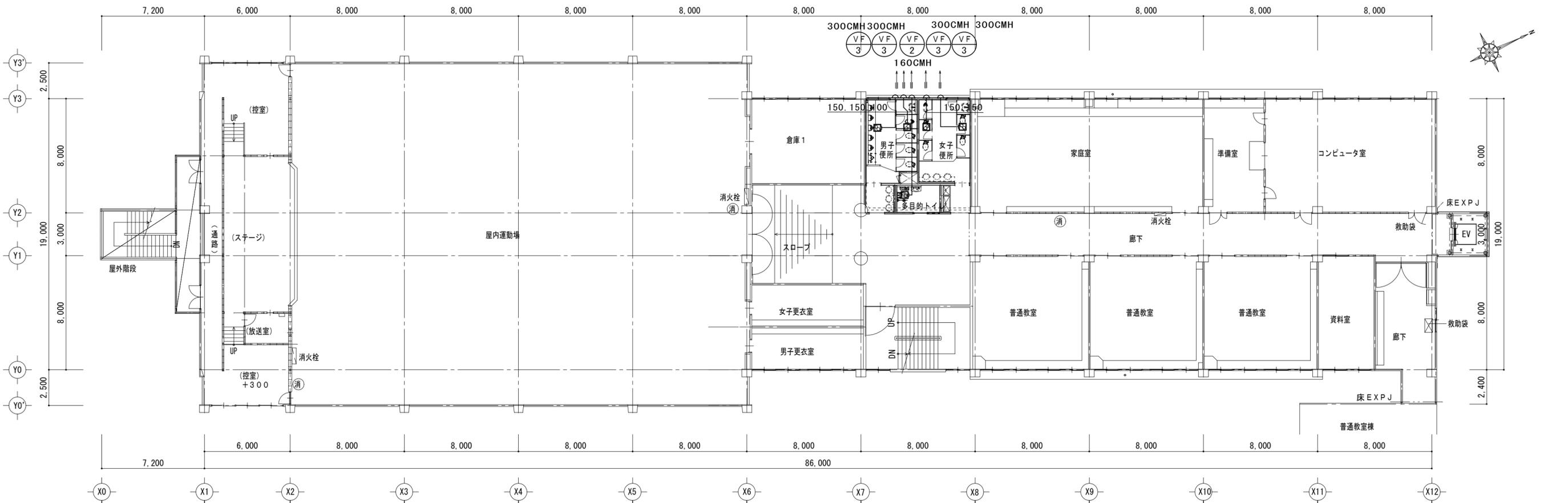
改修後



改修前



改修後



工事名称
津市立新町小学校大規模改造（第三期）工事

図面名称
換気設備 3階平面図

縮尺
A2 : 1/200
A3 : 1/282

日付

訂正

担当

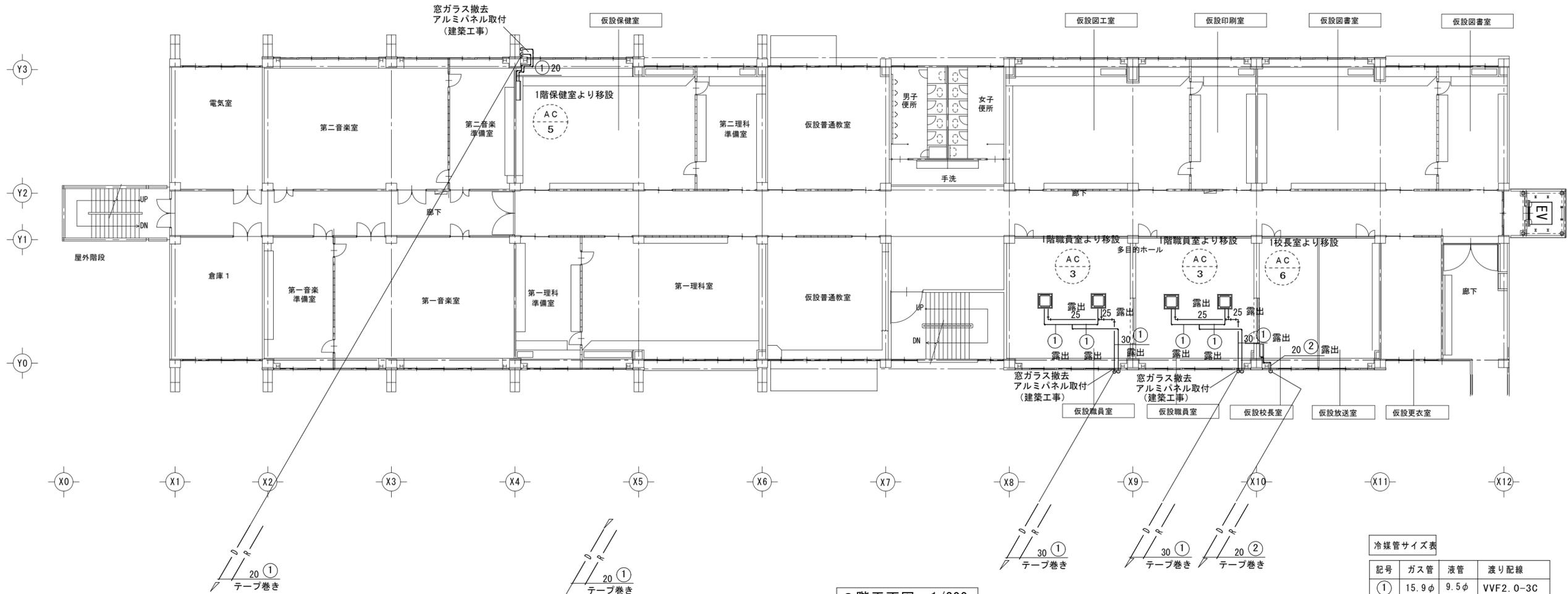
承認

備考

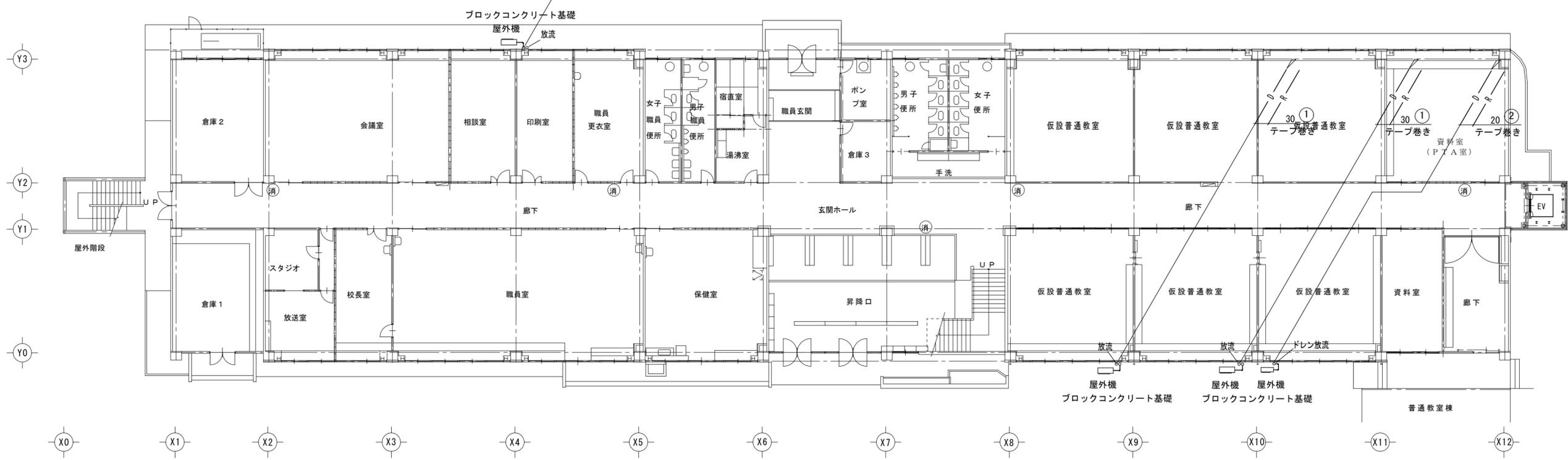
藤川設計株式会社

一級建築士登録 222551
田中 富士夫

M-32
原図: A2



2階平面図 1/200



1階平面図 1/200